

# 「天気」主要項目索引

「天気」編集委員会（木村竜治 主幹）

## 「天気」主要項目索引について

この索引は、気象学会100周年を記念して、「天気」[1巻(1954)～28巻(1981)]の主要記事の中から特定の問題に関するものを網羅的に検索する目的で作製された。主要記事とは、

論文、解説(論説)、シンポジウム、報告、短報、写真、講座(普及講座、入門講座、研究へのアドバイス等)、語学講座、質疑応答、講演、その他(紹介、会員の広場、話題、海外だより、通信、論壇、GARPの窓等)

である。この索引のねらいは、これから特定の問題に関して研究を始めようとする会員に対し、その分野の予備知識を「天気」の内容から最大限に提供しようとするこ

とである。

この索引は、1. 内容で分類した索引と 2. キーワードで分類した索引の2つの部分から構成される。キーワードによるものは、求める記事が内容分類表のどこに分類されているかわからないときに、表題に使われている言葉から、その記事を含む内容分類表の番号を検索する目的で作られた。

**謝辞** 28年間の記事を研究分野によって分類する作業は、非常に多くの労力と判断力と時間が必要であった。この作業を献身的にいただいた学芸大学・大気科学グループ、特に指導的立場で仕事をされた名越利幸氏と鈴山宏氏に「天気」編集委員会は心から感謝いたします。

## 1. 内容で分類した索引〔1巻(1954)～28巻(1981)〕

<この索引の使い方>

1. 毎年12月号の「天気」にその年の総目次が掲載される。この索引は、「天気」1巻(1954)から28巻(1981)までの総目次の主要項目(主要項目の範囲は、「総索引について」参照)を内容別に並べ変えたものである。
2. 各項目について、次のような順序で、それぞれ年代順に記事を配列した。

論文(論説)

解説

シンポジウム

写真

講座(語学講座)

質疑応答

その他

3. 索引の読み方は次の通り。たとえば、

気象学の広く高く深い発展のために……岸保勘三郎 28 3～4(1)

は、「天気」28巻1月号3～4ページにこの記事があることを示している。

4. 引きたい内容が分類表のどこに属しているかわからないときは、キーワードによる索引を参照していただきたい。
5. 次に示す分類表は「天気」の主要記事を全て分類することを目的として考案された。まず、すべての記事を、
  - 1 気象一般
  - 2 大気物理化学
  - 3 気候

- 4 応用気象
- 5 研究技術
- 6 気象事業
- 7 気象教育
- 8 人物
- 9 気象学関連雑記
- 0 地球関連分野

のいずれかの箱に分類した。これを第1レベルの分類と呼ぶ。第1レベルだけでは大雑把過ぎるので、各項目に含まれる似た内容の記事を集めて、第2レベルの分類を行なった。第2レベルの分類項目は、第1レベル1～9については、それぞれ、01～99まで99個の箱を用意した。0地球関連分野については、1～9まで9個の箱を用意した。どの箱にも分類できないものは、第1レベルの箱に残しておいた。同様の方法で各レベルの部分集合を1つ下のレベルの箱に分類した。部分集合ができない記事は上のレベルの箱に残しておいた。第3レベルより下の箱は、それぞれ9個用意した(9進分類)。しかし、実際に使用した箱は9個以内である。空の箱は、将来、新たな部分集合ができた場合の予備として残してある。記事によっては、複数の箱に分類したものもある。

注1) “「ひまわり」の画像から”は短報として扱った。

注2) どのような気象要素、または現象においても、題目に「予報」と記入されているものは「天気予報」に分類した。その項目が、他の項目にも分類できるものは、重複して分類した。

注3) 「超高層大気」はエアロノミー(超高層物理学)の意味で用いた。

## 内容分類表 (目次を兼ねる)

|       |                      |         |
|-------|----------------------|---------|
| 1     | 気象一般                 | 361     |
| 101   | 気象力学 (熱学, 地球流体力学を含む) | 361~362 |
| 102   | 大気放射                 | 362~363 |
| 103   | 大気大循環                | 363~366 |
| 104   | 総観気象 (時系列を含む)        | 366~370 |
| 1041  | 総観規模の風               | 370~371 |
| 1042  | 総観規模の降水              | 371~373 |
| 105   | 中小規模大気擾乱             | 373     |
| 1051  | 中 (間) 規模擾乱           | 373~374 |
| 1052  | 豪雨, 雷雨               | 374~376 |
| 1053  | 竜巻                   | 376     |
| 106   | 極気象                  | 376~377 |
| 107   | 熱帯気象                 | 377     |
| 1071  | 台風                   | 377~380 |
| 108   | 中層大気 (成層圏・中間圏)       | 380~381 |
| 1081  | 中層大気の微量成分            | 381     |
| 109   | 大気境界層 (乱流を含む)        | 381~383 |
| 1091  | 接地層                  | 383     |
| 1092  | 局地循環 (熱的原因による)       | 383     |
| 10921 | 海陸風                  | 383~384 |
| 1093  | 局地風 (地形風)            | 384     |
| 1094  | 視程                   | 385     |
| 110   | 惑星気象                 | 385     |
| 2     | 大気物理化学               | 385     |
| 201   | 大気化学                 | 385~386 |
| 202   | 雲物理                  | 386~388 |
| 2021  | 氷の物性                 | 388~389 |
| 203   | 大気電気                 | 389~390 |
| 204   | エアロゾル                | 390~391 |
| 205   | 氷河学                  | 391     |
| 206   | 大気光学                 | 391     |
| 207   | 大気音響学                | 391     |
| 208   | 雲学 (雲の形態学)           | 391~393 |
| 3     | 気候                   | 393     |
| 301   | 大気候                  | 394     |
| 302   | 中気候                  | 394     |
| 303   | 小気候                  | 394~395 |
| 304   | 都市気候                 | 395     |
| 305   | 古気候                  | 395~396 |
| 306   | 気候の変動                | 396~397 |
| 4     | 応用気象                 | 397     |
| 401   | 天気予報                 | 398~401 |

|      |                |         |
|------|----------------|---------|
| 402  | 大気汚染           | 401~403 |
| 403  | 産業気象           | 403~404 |
| 404  | 航空気象           | 404     |
| 405  | 海洋気象           | 404~405 |
| 406  | 水文気象           | 405~406 |
| 407  | 気象災害           | 406~407 |
| 408  | 生気象            | 407~408 |
| 409  | 農業気象           | 408     |
| 410  | 山岳気象           | 408~409 |
| 411  | 植物と気象          | 409     |
| 412  | 衛星気象学          | 409~410 |
| 413  | レーダー気象学        | 410~411 |
| 414  | 気象制御           | 411     |
| 5    | 研究技術           | 411~412 |
| 501  | 観測技術           | 412~414 |
| 5011 | 一般測器           | 414~415 |
| 5012 | レーダー           | 416     |
| 5013 | 人工衛星の技術と搭載用測器  | 416~417 |
| 502  | 気象資料           | 417     |
| 503  | 気象統計           | 417~418 |
| 504  | 計算技術           | 418~419 |
| 505  | 実験技術           | 419     |
| 506  | 写真技術           | 419     |
| 507  | 語学, 用語, 論文の書き方 | 419~422 |
| 6    | 気象事業           | 422~423 |
| 601  | 研究及び気象事業体制     | 423~424 |
| 602  | 会議             | 424~426 |
| 603  | 文献, 刊行物        | 426~427 |
| 604  | 気象学史           | 427     |
| 7    | 気象教育           | 427~428 |
| 8    | 人物             | 428~429 |
| 9    | 気象学関連雑記        | 429~430 |
| 0    | 地球関連分野         | 430     |
| 01   | 天文             | 430     |
| 02   | 超高層大気          | 430~431 |
| 03   | 海洋             | 431     |
| 04   | 測地             | 431     |
| 05   | 地理             | 431~432 |
| 06   | 固体地球           | 432     |



# 1 気象一般

## \* 解説

気象を通じて美しい世界を作

ろう……………福島要一 1 2(1)

大気現象の時間空間スケール

と Predictability ……………廣田 勇 21 440~443(9)

## \* シンポジウム

◀座談会▶1970年代の気象学を語る… 17 2~ 17(1)

## \* 質疑応答

気象現象のスケールについて

……………廣田 勇 17 681(12)

## \* 講座

一般気象学への手引〔入門講

座(1)〕…………… 16 39~ 42(1)

## \* その他

太陽活動と気象現象との関係

についてのアンケート集計

結果並にこれに関する討論

……………太陽活動コロキウム 2 101(4)

気象と IQSY (I)……………関口理郎 10 380, 384(11)

IQSY (II)—日本の IQSY

計画……………関口理郎 11 275~276(8)

IQSY (III)……………関口理郎 12 152 (4)

◀座談会▶1970年代の気象

学を語るについて……………根本順吉 17 251~252(5)

環境保全科学について……………神山恵三 19 41~ 45(1)

1980年の新しい年を迎えて

……………岸保勘三郎 27 3~ 4(1)

気象学の広く高く深い発展のた

めに……………岸保勘三郎 28 3~ 4(1)

# 101 気象力学(熱力学, 地球流体力学を含む)

## \* 論文

対流に及ぼす回転の影響……………荒川秀俊 7 289~290(10)

傾度風の考案について……………角川正義 8 153~155(5)

垂直速度の簡便算出法……………佐々木良一 9 371~373(11)

透過率の変動と重力波の役

割り……………草野和夫 19 675~677(12)

風洞を用いた斜面風の研究…北林興二 21 347~354(7)

傾度風の計算についてのノ

ート……………阿部克也 22 365~367(7)

地衡風解説の誤まりとその

是正について……………高橋正吾 23 217~219(4)

## \* 解説

エネルギーの波動伝播にお

ける大気構造の役割……………沢田龍吉 2 90 (4)

中国における最近の大気熱

対流の力学的研究……………浅井富雄 10 393~397(12)

コリオリの力の初心者向き

解説……………寺田一彦 15 1 (1)

コリオリの力の初心者向き

解説に当たっての問題点……………高橋正吾 15 2~ 4(1)

予報の限界と統計気象力学

……………高橋浩一郎 16 303~305(7)

重力波と地衡風運動……………松野太郎 17 349~352(8)

対流に対する研究の展望

—京都シンポジウムの

報告……………浅井富雄 18 2~ 7(1)

対流実験の系譜……………木村竜治 18 505~520(10)

回転水槽実験のはなし……………瓜生道也 20 323~337(7)

回転流体の性質について……………木村竜治 20 517~531(10)

対流圏内の重力波……………荒川正一 20 571~583(11)

ベナード型対流について……………北出武夫 21 231~239(5)

分散性波動の性質について……………木村竜治 22 651~655(12)

波とそのまわりの平均運動……………瓜生道也 23 3~ 22(1)

地球流体力学について……………木村竜治 23 591~612(11)

臨界層不安定—臨界層概

念の拡張……………田中 浩 24 317~333(6)

大気・海洋と地球回転……………内藤勲夫 24 645~669(11)

波による平均流の加速について

—学会賞受賞記念講演—

……………瓜生道也 25 807~811(11)

順圧不安定の力学……………新野 宏 28 53~ 82(2)

## \* シンポジウム

大規模スケールの力学に関

するシンポジウム……………岸保勘三郎 12 285~287(9)

大気の微細構造とその電波

伝播との関係の国際コロ

キウムに出席して……………小倉義光 12 341~345(10)

中層大気力学の問題点……………松野太郎 26 508~530(9)

第2回地球流体夏のセミナー

「臨界層」の報告…………… 28 739~750(767)(11)

1. 第2回地球流体セミナーを終えて  
 ……………田中 浩
2. 第2回地球流体セミナーに参加して  
 ……………後藤金英
3. セミナーの要旨  
 ……………竹松正樹・新野 宏・  
 三村和男・野上 豊・  
 神部 勉・里村雄彦・  
 松浦知徳・山中大学・  
 宮原三郎・田中 浩

## \* 写 真

口絵：対流におよぼす回転の影響… 7 (10)

ペナル形セルパターン

(対流実験の系譜 付図) …………… 18 口絵 1~ 2(10)

簡単な竜巻状うずの実験 …………… 20 口絵 2, 442 (8)

## \* 講 座

気象力学への道

[入門講座(5)]……………新田 尚 16 233~236(5)

対流現象を理解するために

[入門講座(17)]……………木村竜治 17 247~250(5)

Dynamic Meteorology I, II

(外国文献集紹介)……………廣田 勇

新田 尚

時岡達志 20 499~503(9)

渦巻について……………木村竜治 25 219~230(3)

気象力学・気象熱力学……………浅井富雄 25 454~458(6)

回転流体力学を学ぶために…遠藤昌宏 25 459~462(6)

対流論……………北出武夫・木村竜治 25 463~466(6)

## \* 質 疑 応 答

湿潤断熱曲線はどうやって

求めるか?……………丸山健人 20 504(9)

1974年1月1日から使用の「水の

飽和蒸気圧表」について…三谷一郎 21 227(4)

シア不安定というのは?…浅井富雄 21 410, 422(8)

水蒸気の凝結による潜熱放

出の効果が、力学的不安

定度に及ぼす影響につい

て……………新田 尚 22 42~ 43(1)

気圧の半日周期の現われる

理由……………沢田竜吉 22 315~316(6)

◀特別企画▶エレガントな解説

を求む(コリオリの力)

……………藤村郁雄, 山田國親 他 25 660(9)

## \* その他

大気潮汐の研究について……沢田竜吉 3 205~206(7)

有効ポテンシャルエネルギー

ーについて……………朝倉 正 3 368(12)

気象力学, 数値予報および

解析……………鍋島泰夫 4 228~230(7)

気象力学とシノプテック気象

学をきいて……………窪田正八 5 260~262(8)

安定示数と不安定示数……………藤本成男 9 335(10)

『渦巻について』余談と訂正…木村竜治 25 541(7)

## 102 大気放射

## \* 論 文

日射利用度および水平面日

射量と雲量との関係につ

いて……………関原 疆・村山信彦 5 83~ 86(3)

4月19日の日食時における

太陽放射および大気の観

測……………植村八郎 6 50~ 56(2)

宮崎における夜間雲量観測

値について…安井 豊・井無田正三 9 59~ 61(2)

宮崎における夜間の下層雲

量について……………安井 豊 9 70~ 71(3)

日射量に及ぼす大気汚染の

影響(第二報)……………藤本文彦 10 415~423(12)

夜間の天気判別に長波放

射を利用すること……………藤本文彦 11 302~307(9)

直達日射の減衰と大気汚染…藤本文彦 13 387~394(11)

四日市市における日射量の

地域分布……………水越允治 15 5~ 8(1)

日照時間について……………吉田作松 15 255~258(6)

飛行機による真夏の名古屋

伊勢湾周辺の地表面放射

観測……………落合弘明・土屋 清 16 539~548(12)

日照率におよぼす地形地物

の影響を補正する方法……吉田作松 17 63~ 68(2)

赤外線カメラと赤外放射計

による夏期の地表面およ

び海面温度測定

……………落合弘明・土屋 清 18 191~196(4)

油汚染水面の見かけの放射

温度について

……松井松長・宮武将浩・高木 亨 21 307~310(6)  
 海面温度の隔測における大  
 気放射の影響…松井松長・高木 亨 22 311~313(6)  
 日本における全天日射量の  
 分布と実効大気透過率に  
 ついて……村井潔三・山内豊太郎 22 557~562(10)  
 プロボットの観測資料に  
 よる舞鶴湾の熱収支……地迫良一 25 275~280(4)  
 日本における月平均全日  
 射量およびその年々の変  
 動度のマップの作成  
 ……吉田作松・篠木誓一 25 375~389(5)  
 熱映像による筑波山の温暖  
 帯の測定……小林 守 26 161~165(3)  
**\*解説**  
 輻射線図……沢田龍吉 1 4 (1)  
 輻射線図の応用……関谷 博 1 4 (6)  
 輻射と超高層……石川業六 5 141~146(5)  
 気象放射学入門……関原 疆 13 127~134(4)  
 地表面の熱収支の研究の諸  
 問題 ……D.H. Miller 14 9~10(1)  
 最近における気象放射学と  
 大気オゾンの話題……関原 疆 16 52~57(2)  
 気象放射学……嘉納宗靖 16 487~500(11)  
 高層大気の放射特性  
 ……山本義一・田中正之 17 481~490(10)  
 国際放射会議報告  
 ……関原 疆・田中正之・  
 村井潔三・大喜田敏一・  
 笹森 享・嘉納宗靖・  
 関口理郎・片山 昭・  
 小平信彦…… 19 581~599(11)  
 放射環境……関原 疆…… 19 600~605(11)  
 日射・放射観測の基準化と  
 観測網の展開  
 ……関根正幸・志村英洋・鈴木宣直 20 639~679(12)  
 鉛直温度分布放射(VTPR)  
 データの利用に関する検  
 討会(Workshop)に参加  
 して……神子敏朗 20 595~605(11)  
 大気汚染と放射——エアロ  
 ザルの作用——……会田 勝 21 423~434(9)  
 大気微粒子——特に非球形

粒子——による光散乱特  
 性の研究  
 ——学会賞受賞記念講演——  
 ……浅野正二 28 729~738(11)  
**\*シンポジウム**  
 大気の熱経済に関するシン  
 ポジウム……石川業六 4 94 (3)  
 中間圏と成層圏の熱放射……関原 疆 15 149~155(4)  
 モンスーンのための半球平  
 均表面温度モデル  
 ……R.A. ブライソン  
 抄訳:久保田効 24 163~170(3)  
**\*写真**  
 輻射ゾンデ写真及び解説…… 10 (12)  
**\*講座**  
 気象放射学入門  
 [入門講座(7)]……村井潔三 16 319~322(7)  
 太陽放射と地球放射……会田 勝 26 99~108(2)  
 気象放射学への手引き……村井潔三 26 641~645(10)  
**\*その他**  
 赤外放射計による地表面温  
 度の観測……土屋 清 14 294(8)  
 温室効果(Greenhouse effect)  
 ……根本順吉 18 210(4)

## 103 大気大循環

**\*論文**  
 東経140度の偏西風プロフ  
 ールから見た梅雨……藤井辰男 5 241~243(8)  
 長波について……富岡定男 6 75~78(3)  
 大気環流における準定常波  
 の周期的変動について…八重樫佐平 6 97~101(4)  
 偏東風波動について……田辺三郎 7 231~235(8)  
 館野における偏東風底面お  
 よび偏西風極小面の統計  
 的考察……五月女敬太郎・山田 一 11 3~8(1)  
 大気の年平均場について……中田良雄 12 278~284(8)  
 亜熱帯ジェット流の大規模  
 変位に関する解析……藤井盛澄 14 22~30(1)  
 5日平均100mb高度変化  
 と気象現象……今田 克 14 455~459(12)  
 亜熱帯ジェット流解析(II)…藤井盛澄 16 306~312(7)

- 亜熱帯ジェット流の消長に  
関する解析……………藤井盛澄 16 389~395(9)
- ITOS-D VTPR 観測資料  
を用いた南半球循環の解  
析例……………廣田 勇 20 351~356(7)
- ロケット観測に現われた温  
暖域の消長と下部成層圏  
におけるプラネタリー波  
の活動について……………迎 正秋 21 355~361(7)
- 上部対流圏循環場からみた  
西日本の異常天候につい  
て……………堀竹昌治・根山芳晴 22 629~634(11)
- 冬季, 西欧域における 500  
mb 面の 3 ジェット気流  
系について……………川添信房 25 365~372(5)
- 東西指数と波動による顕熱  
輸送……………石川裕彦・廣田 勇 26 693~696(11)
- 日本付近の大気の立体構造  
の統計的研究  
…迎 正秋・土屋 清・久保木光照 16 396~400(9)
- 大気大循環モデルのチベッ  
ト高原付近の大気の流れ…住 明正 28 427~440(7)
- \*解 説
- ジェット流について……………毛利圭太郎 3 2~ 5(1)
- 南半球の気象について(I)  
……………飯田睦治郎・谷 宏成 3 33~ 41(2)
- 南半球の気象について(II)  
……………飯田睦治郎・谷 宏成 3 69~ 71(3)
- 南半球の気象について(III)  
……………飯田睦治郎・谷 宏成 3 106~110(4)
- 南半球の気象について(IV)  
……………飯田睦治郎・谷 宏成 3 146~150(5)
- 南半球の気象について(V)  
……………飯田睦治郎・谷 宏成 3 185~189(6)
- 大規模な天気過程に関する  
諸研究  
…中国地球物理研究所気象研究室 11 119~130(4)
- 熱帯成層圏大気の運動—  
準 2 年振動と大規模波動  
について—…柳井迪雄・丸山健人 16 239~260(6)
- 赤道における変動する熱輸  
送により起こる海洋と大  
気の大規模な相互作用  
—ビアクネス教授の東京  
講演より—…林 良一・遠藤昌宏 18 221~226(5)
- 大規模大気運動に影響を及  
ぼす中小規模物理過程の  
パラメタリゼーション…浅井冨雄 20 7~ 28(1)
- 大規模な大気運動はどのよ  
うにして維持されている  
か……………菊地幸雄 21 113~126(3)
- 大規模大気擾乱のスペクト  
ル解析……………丸山健人 22 267~280(6)
- プラネタリー波動(超長波)  
について……………佐藤康雄 24 135~151(3)
- 大気中の大規模拡散……………木田秀治 24 115~430(8)
- 大気組成のグローバルな人  
工変成……………小川利紘 24 499~517(9)
- 数値シミュレーションによ  
るブロッキング現象の研  
究—学会賞受賞記念講  
演—……………菊池幸雄 24 721~730(12)
- 数値実験から見た大気大循  
環に対する山岳の力学効  
果……………中村 一 25 623~648(9)
- 最近の時空間スペクトル解  
析法の発展と大規模波動  
への応用……………林 良一 27 783~801(11)
- \*シンポジウム
- 大気大循環と長期予報に関  
するシンポジウム…………… 9 251~268(8)
- 大規模スケールの力学に関  
するシンポジウム……………岸保勘三郎 12 285~287(9)
- 超長波のシンポジウム(1)…………… 15 62~ 74(2)
- 成層圏循環から見た超長波  
の諸特性……………広田 勇 15 62~ 67(2)
- 対流圏と下部成層圏の相互  
作用における長波・超長  
波の役割……………新田 尚 15 68~ 74(2)
- 超長波のシンポジウム(2)  
超長波に関する二, 三の  
特性……………朝倉 正 15 507~510(12)
- 成層圏気温変動におよぼす  
超長波の作用……………杉本 豊 15 511~518(12)
- 超長波の力学的考察……………相原正彦 15 519~523(12)
- 超長波シンポジウム(2)か

- ら……………窪田正八・相原正彦 16 100~104(3)
- 超長波のシンポジウム(3)
- 超長波における強制波と自由波……………窪田正八 16 204~207(5)
- 超長波の西進について…………岸保勲三郎 16 208~209(5)
- 超長波と週間予報…………藤範晃雄 16 209~213(5)
- 春季大会シンポジウム予稿
- 超長波のシンポジウム
- 超長波についてこれまで
- 何がわかったか……………廣田 勇 17 109~111(3)
- 大循環数値実験の中の超長波の振舞い……………菊地幸雄 17 111~117(4)
- 平均図における超長波…………西本清吉 17 117~118(5)
- 大循環の季節変動
- 春から夏に至る季節変化
- 過程……………山崎道夫 18 475~481(9)
- 数値実験の立場から……………新田 尚 18 481~483(9)
- 成層圏突然昇温について…………松野太郎 18 483~491(9)
- モンスーンのための半球平均表面温度モデル
- ……………R.A. ブライソン
- 抄訳:久保田効 24 163~170(3)
- 「数値実験に基づく大気大循環」の報告
- …………… 25 863~897(12)
1. 数値モデルからみた大気大循環における種々の物理過程のなす役割とその季節変化……………金光正郎
2. 数値モデルからみた気候変動……………木田秀次
- \* 報 告**
- 秋季大会シンポジウム
- “大循環の季節変動”
- ……………杉本 豊・菊地幸雄 19 46~48(1)
- \* 講 座**
- 大気大循環論の紹介
- [入門講座(3)]……………廣田 勇 16 129~132(3)
- 大気大循環に関する文献補遺……………廣田 勇 17 383~386(8)
- 大気大循環論……………時岡達志 26 109~129(2)
- 大気大循環と日本の天気……………荒川正一 26 349~360(6)
- \* 質疑応答**
- 波数と波長について……………廣田 勇 20 149~150(3)
- \* その他**
- 大気大循環の数値実験……………窪田正八 3 247 (8)
- 大気大循環と長期予報…………… 17 表紙 4(1),4(11)
- プラネタリー波動論の歩み……………廣田 勇 23 467~470(9)
- 日本付近の100mbの循環と梅雨現象……………今田 克 10 196~198(6)
- 大気中の過飽和域について(Ⅲ)……………光野 一 10 221~223(7)
- 気温より見た季節風の影響
- 範囲に関する一調査……………半井亀次郎 10 353 (10)
- 冬季チベット高原を通過するトラフについて……………田辺三郎 10 333~337(10)
- アリューシャン空域における上層の閉じた低気圧について……………土田米三郎 10 404~410(12)
- 天気図別にみた長野県白馬村における気温減率について……………榎根 勇 10 411~414(12)
- 急速に東進する暴風雨の一特性……………荒川秀俊 11 142(4)
- 1963年4月17日の中部地方におけるフェーン現象の解析……………宇田川和夫 11 223~227(7)
- 上川地方を主とした降雨塊についての解析とその特性……………山本 晃 12 5~11(1)
- 天気図型と太陽活動の関係……………荒井 康 12 84~86(3)
- 冬季の日本海からの蒸発量及び湿熱放出量の推定
- ……………藤田敏夫・本多庸浩 12 204~213(6)
- 日本海の霧(昭和40年4~8月)……………原見敬二 13 187~190(5)
- 北陸地方の里雪と山雪時における総観場の特徴……………藤田敏夫 13 359~366(10)
- 前線に伴う対流雲と層状雲の形態……………中山 章・竈島信介 15 15~18(1)
- 冬型気圧配置の出現変化について……………渋谷正恒 15 51~54(2)
- 九州における大気の構造と雲の性質……………山田三朗 15 383~390(9)
- 激しい乱気流の体験……………伊藤 博 15 437~441(10)
- 石狩平野に侵入する海霧について……………西沢達郎 15 445~451(10)
- 冬型気圧配置の出現頻度とその特性……………吉野正敏 16 30~36(1)

夏期の循環型と天候……………今田 克 16 74~76(2)  
 1968年6月16日~23日にお  
 ける好天ベースとプロッ  
 キング高気圧について……………山鹿 延 16 214~217(5)  
 等圧面高度偏差値のパワー  
 スペクトル解析……………川鍋安次 17 325~328(7)  
 本邦における対流圏の風向  
 別気温の研究(1)……………斎藤 照 17 367~370(8)  
 梅雨前線内の鈎状エコーの  
 生涯と構造……………秋山孝子・松本誠一 17 420~428(9)  
 冬型における岩手県の風と  
 天気について  
 ……昆 幸雄・新関鏡三・中村憲司 18 123~131(3)  
 5月の500 mb 循環と梅雨  
 期の天候……………久保木光熙 18 132~140(3)  
 冬期の異常高温について……………根山芳晴 18 301~305(6)  
 本邦における対流圏の風向  
 別気温の研究(2)……………斎藤 昭 18 500~504(9)  
 黒潮海域における波動性低  
 気圧の発達に関するレー  
 ダー解析……………二宮光三・秋山孝子 18 531~538(10)  
 レーダーと気象衛星による  
 雪雲の研究(I)(石狩湾  
 付近の小低気圧を中心と  
 して)……………岡林俊雄・里見 穂 18 573~581(11)  
 8月の太平洋高気圧の消長  
 の予想……………山鹿 延 18 629~635(12)  
 相関シノプティックスによ  
 る九州南部地方の梅雨の  
 予想……………三好利庵 19 115~120(3)  
 大きな低気圧の地形分裂に  
 ついて……………竹永一雄 19 121~124(3)  
 本邦における対流圏の風向  
 別気温の研究(3)……………斎藤 昭 19 261~269(5)  
 富士山レーダーで観測され  
 た線状エコーの統計的調  
 査……………牧野義久・樞間道夫 20 29~38(1)  
 啓風丸レーダーからみた、  
 冬季日本海上に発生する  
 点エコー……………佐藤幸夫 20 181~186(4)  
 北陸地方の梅雨(つゆ)に  
 ついて……………桑原 豊 20 247~256(5)  
 大きな収束を伴った寒冷前

線……………村木彦磨 20 345~350(7)  
 高気圧性循環を伴ったうず  
 状エコーの解析……………入田 央 21 207~213(4)  
 石狩平野で発生した小さな  
 うず状エコーについて……………元木敏博 21 245~250(5)  
 デジタル合成エコー図から  
 見た梅雨前線の降雨域  
 ……立平良三・牧野義久 21 399~403(8)  
 2月に日本付近における前  
 線停滞現象について……………高田隆祐 21 635~638(12)  
 数値モデルからみた冬期の  
 気団変質……………山岸米二郎 22 253~262(5)  
 上部対流圏循環場からみた  
 西日本の異常天候につい  
 て……………堀竹昌治・根山芳晴 22 629~634(11)  
 140°E 経線に沿う本邦およ  
 びその周辺における冬季  
 の風向別気温の研究……………斎藤 昭 22 635~639(11)  
 羽田に発生する気圧波動の  
 研究……………渡辺 明 23 23~34(1)  
 梅雨入り期日と太陽活動の  
 関係……………須田滝雄 23 213~216(4)  
 うず状エコーの解析—特に  
 形成過程と周辺の総観場  
 の特性について—  
 ……入田 央・深津 林・江口 博 23 255~266(5)  
 冬の弧状エコーの合流につ  
 いて……………七沢 謙 23 307~312(6)  
 “相関法”による気圧分布  
 の分類について  
 ……荒井 康・矢島栄三 23 323~329(6)

## 104 総観気象(時系列を含む)

### \*論文

梅雨期の上層の場について  
 ……村上多喜雄 2 123(5)  
 梅雨の入りとモンスーンの  
 入り……………朝倉 正 2 186(7)  
 Synoptics について……………奥田 稷 2 215(8)  
 富士から見た梅雨前線  
 ……大井正一・山本三郎 2 302(11)  
 1954, 55年における西経

- 160度の偏西風と本邦  
 附近の北高型との関係……藤井辰男 3 15~17(1)
- 700mbの偏西風 profile と  
 徳島の天気変化  
 ……佐藤敬治・今田 克 3 58~61(2)
- 多度津における冬季節節風  
 について……篠宮 弘 3 76~79(3)
- 11月3日の天気について  
 (第1報)……殿村清人 3 195~196(6)
- 11月3日の天気について  
 (第2報)……殿村清人 3 223~227(7)
- 冬期本邦附近の低気圧の統  
 計的性質……柏原辰吉 3 248~250(8)
- 低気圧の発達とエーストク  
 の方法および日本附近へ  
 の応用……岸保勘三郎 3 318~324(10)
- マークスの300mbと500  
 mbの風速差と梅雨との  
 関係について……明戸 謙 3 357~358(11)
- シベリア気団南下の際の輻  
 射の影響……北村良夫 3 387~388(12)
- 極東大気活動の源泉につい  
 て(1)……石丸雄吉 4 314~319(10)
- 中国地方における梅雨期の  
 大雨と500mb流線……中村智雄 4 363~366(11)
- 昭和31年7月27, 28日の岩  
 手県における最高気温に  
 ついて……加藤吉男 4 397~399(12)
- 2月13日の天気……殿村清人 5 14~16(1)
- アジアの季節風と梅雨……荒川秀俊 5 79~80(3)
- 東北地方南部における梅雨  
 の経年変化……八重樫佐平 5 81~82(3)
- 「アジア季節風と梅雨」に関  
 連して……朝倉 正 5 162~164(5)
- 北高南低型気圧配置につい  
 て……明戸 謙 5 186~188(6)
- 偏西流の異常からみた北日  
 本の持続的低温について…須田 建 5 213~217(7)
- 東経140度の偏西風プロフ  
 ールから見た梅雨……藤井辰男 5 241~243(8)
- 月平均気温の連続性につい  
 て一福岡をサンプルとし  
 た場合……小島隆義 5 350~352(12)
- 1982年4月
- 上層の寒気舌と湿舌の動き  
 についての覚え書……倉嶋 厚 5 244~245(8)
- 冬季中国地方における天気  
 界の出現密度分布……設楽 寛 5 280~281(9)
- 梅雨期以外の梅雨型長雨に  
 ついて……稲垣豊秋 5 353~355(12)
- 稚内の気象特性……成田月昶 6 319~324(10)
- 高低気圧の発達予想につい  
 て……黒木義秋 7 11~15(1)
- 周防灘気塊について……笠村幸雄 7 41~45(2)
- いわゆる“花曇り”の気圧  
 配置……荒川秀俊 7 111~112(4)
- 大陰暦3月15日東京の天気  
 について……吉持 昭 7 142~145(5)
- 北半球500mb面における  
 半旬高度傾向の移動……久保光熙 7 146~152(5)
- 飛行報告からみた福岡一沖  
 縄間の前線について……八尋 勇 7 296~300(10)
- 本邦付近500mb高度傾度  
 の推移と北日本の天候……檜山国雄 7 199~206(7)
- 1961年1月16日の低気圧の  
 異常発達について……安田清美 8 14~21(1)
- 「嶋型」気圧配置及びその天  
 気の特性についての考察…大塚竜蔵 8 39~44(2)
- 福岡県内地域別の気象の特  
 性について……石井一男・加藤 忠 8 54~60(2)
- 夏季の西暖東冷型の天気…中島暢太郎 8 262~268(8)
- 1980年12月末北陸地方のシ  
 ノブテック研究……赤羽俊朗 8 282~285(8)
- 亜欧大陸上における500mb  
 24時間高度変化負域の経  
 路……中西 盈 8 328~333(10)
- 熱帯低気圧以外で観測され  
 た最低気圧……田辺三郎 8 334~336(10)
- 1959年6月9・10日におけ  
 る低気圧の移動について…長井達夫 8 415~419(12)
- 気温ごよみと天気型につい  
 て……倉嶋 厚 9 55~58(2)
- 過去300年間のA級暴風雨  
 ……高橋浩一郎 9 277~281(9)
- 低気圧発達の解析……安田清美 9 309~319(10)
- 寒気のはんらん時の等温位  
 面解析……原田 朗 9 393~396(12)

## 寒気塊のトラフに果す役割

とその予想について……………根山芳晴 9 397~400(12)

三崎の天気……………栗原善作・大滝俊夫 9 408~412(12)

## 半月平均気圧の変動と天候

## 一暖候期における気圧南

北変動と天候……………加藤久雄 10 65~68(3)

梅雨の長期変動……………須田 健 10 119~123(4)

## 入梅と出梅日の旧暦と太陽

暦の比較……………志持 昭 10 124~125(4)

富士山の気圧の変動度……………大井正一 10 132~135(4)

## 名瀬の南方海上で観測した

うず状エコーについて……………岡田英士 10 178~179(5)

## 多くの擾乱に適合する気圧

分布モデル……………原口勘助 23 615~623(11)

## 福島県における北高型気圧

## 配置の天気に関する一考

察……………加藤正通 23 667~672(12)

## “相関法”で分類した気圧

## 分布の特徴について

……………荒井 康・矢島栄三 24 54~62(1)

## 梅雨期および台風期の天気

## について(勝浦市の気候

の研究)……………野呂恒夫 24 113~119(2)

## 高層風およびレーダによる

宮崎県東部の大雨の解析……………笠村幸男 24 235~243(4)

## 東北地方における最深積雪

## の変動度と度数分布

……………小林 勉・加賀谷吉邦 24 335~338(6)

## レーダエコーからみた東北

地方の降ひょう……………佐々木芳春 24 519~528(9)

## 盛夏期の天候と上層高気圧

## 域における運動の場につ

いて……………力武恒雄 24 597~604(10)

## 寒冷前線に伴う帯状エコー

の本州中部における変化……………村木彦磨 25 723~730(10)

## レーダエコーと降雪分布に

ついて……………岡田敏夫・舟田久之 26 763~773(12)

## 冬期季節風下の日本海沿岸

## に大雪をもたらすじょう

乱の構造と形成について……………植村八郎 27 33~44(1)

## 北海道オホーツク海岸にお

## ける春の気温急変現象

……………永沢義嗣・宮川和夫 27 261~269(4)

## 冬期の日本海上の安定層の

特徴……………山岸米二郎 27 321~329(5)

## 北東気流による関東地方の

局地的悪天について……………真島恒裕 27 553~564(8)

## アメダスの風から求めたう

## ず度とレーダエコーの発

達・衰弱について……………入田 央 27 635~641(9)

## 安芸灘における濃霧の局地

特性……………根山芳晴 27 643~648(9)

## 寒冷前線に伴う熱界雷の中

央日本における解析……………山川修治 27 735~742(10)

## 1978年1月2~3日の小低

気圧の解析……………渡部浩章 27 755~763(10)

## 本州南岸沖を西進して発達

## する中規模の雲システム

(その3)……………樞間道夫・成川二郎 27 809~819(11)

## レーダエコーと降雪分布に

ついて(第2報)……………岡村敏夫 27 863~869(12)

## 関東地域における運動学的

量の平均について……………渡辺 明 28 145~158(3)

## 低気圧に伴う降雨と雲域に

ついて……………植村八郎 28 225~236(4)

## 本州南岸沖を西進して発達

## する中規模の雲システム

(その4)……………樞間道夫・成川二郎 28 317~321(5)

## 活発な積雲対流を伴った小

低気圧の解析……………中井公太・横山 博 28 483~492(8)

## レーダエコーと降雪分布に

ついて(第3報)……………岡村敏夫 28 558~570(9)

## \* 解 説

雷雲への招待……………畠山久尚 1 1(6)

## 天気解析における観測値の

問題……………沢田竜吉 3 333~337(11)

## 最近の海外誌にみられる総

観気象の動向……………毛利圭太郎 6 34~39(2)

## 前線に関する最近の概念

……………エリアアッセン 8 1~8(1)

南半球の総観気象……………神子敏朗 16 447~460(10)

## 豪雪に関する総観的予報法

の最近の進歩……………宮沢清治 17 45~54(2)

## 日本海の気象一秋季大会シンポジウム予稿一

日本海における垂直安定度

と降水……………久保田効 19 391~398(8)



- 梅雨期の熱帯気流と亜熱帯  
 気流の相互作用……………矢花和一 20 449~455(9)
- 室戸岬レーダからみた四国  
 地方の気象特性……………浅田暢彦 20 533~541(10)
- 東北地方にみられるレーダ  
 -エコーの特徴について…加藤一靖 20 631~647(12)
- 宮崎県における下層の東よ  
 りの風による大雨の解析…笠村幸男 21 193~202(4)
- 福岡レーダーからみた九州  
 の空……福岡管区気象台レーダー班 21 265~279(6)
- 弥彦山レーダーから見た北  
 陸東部の四季……………樞間道夫 21 551~560(11)
- 北半球天気図が育つまで……伊藤 博 24 583~585(10)
- \*シンポジウム**  
 新潟における渦度の移流と  
 地上の高低気圧との対応…野口利則 5 37~38(2)
- 集中豪雨を主とした総観気  
 象レーダー気象に関する  
 シンポジウム…………… 8 243~261(8)
- 梅雨についてのシンポジウム…………… 9 7~16(1)
- 低高度気象衛星の現状とそ  
 の利用……………土屋 清 16 155~163(4)
- 冬の低気圧に関するシンポ  
 ジウム「報告」  
 ………………齊藤直輔・宮沢清治・  
 岡林俊雄・村松照男・  
 七沢 謙・山崎 武・  
 栗原正之…………… 22 167~185(4)
- 昭和49年秋季大会・福岡管  
 区気象研究会シンポジウ  
 ム「東シナ海低気圧につ  
 いて」報告……尾崎康一・山中陸男・  
 二宮洸三・岡村 存・  
 浅井冨雄…………… 22 493~513(9)
- モンスーンに関する国際シ  
 ンポジウムに出席して……新田 尚 24 375~379(7)
- モンスーン力学の国際シン  
 ポジウム報告……………金光正郎 25 269~274(4)
- \*写 真**  
 フロントの写真……………金水和夫 1 30~31(8)
- 霧の一生……… 7 (5)
- うず状エコー…………… 10 (5)
- 北緯20度付近のうず巻き…………… 24 (10)
- 衛星による海霧の観測  
 ………………斎藤 優 27 131~133, 口絵ii(2)
- \*講 座**  
 総観気象  
 [入門講座(20)]……………斎藤直輔 17 383~386(8)
- Synoptic Meteorology I 及  
 びIIについて…大井正一・新田 尚 19 271~274(5)
- 天気図で見る高・低気圧の  
 構造……………矢花和一 24 769~777(12)
- 「ひまわり」から見た日本の  
 天気……………伊藤嘉一 26 179~182(3)
- \*短 報**  
 秋の成層圏高度場の変動と  
 冬季の極東におけるプロ  
 ッキング高気圧の出現に  
 関する総観的研究……………関根勇八 15 222(5)
- 梅雨前線は寒帯前線か熱帯  
 前線か……………倉嶋 厚・平沼洋司 17 245~246(5)
- 山陰沖で発生・発達した典  
 型的なじょう乱……………村松照男 26 565~567(9)
- 梅雨前線近傍における活発  
 な対流雲……………植村八郎 26 651~652(10)
- 1978年4月6日、「ひまわ  
 り」の画像にみられた「に  
 んじん」状雲パターン  
 ………………猪川元興・加藤一靖・中島 忍 27 219~224(3)
- 長期間移動する活発な中規  
 模雲系……………成川二郎 27 285~288(4)
- 下層に雲底をもたず積乱雲  
 の外観をした雲  
 ………………嶋村 克・高崎洋見 27 448~451(6)
- 雲画像による乱気流の予測  
 とテイパリングクラウド  
 の監視……………柴田 宣 27 593~596(8)
- 山脈の風上側に発生した浅  
 い対流雲……………荒井 浄 27 873~877(12)
- 赤外面像による合成写真か  
 らみた7月下旬の雲分布  
 の特徴……………山口乙彦・長谷川隆司・  
 資延 勲・八十科洋 28 37~42(1)
- 関東地方内陸部に現われる  
 低い雲域……………樞間道夫 28 109~111(2)
- 前線性雲バンドにみられる

- 鎖状の渦列について……時田正康 28 445~449(7)
- 低緯度から中緯度へ流入す  
る上・中層雲……小沢芳郎 28 585~588(9)
- 冬季,日本の南海上に発生  
する層積雲について……荒井 浄 28 667~670(10)
- ヒマラヤ南まわりのじょう  
乱に伴う雲パターン……嶋村 克 28 773~778(11)
- 寒冷前線に伴う Carrot-shaped  
cloud ……長谷川隆司・中村和信 28 865~868(12)
- \* 質疑応答**
- 上層と下層の気圧場の問題  
豪雨・集中豪雨・大雨の  
相違点……新田 尚・倉嶋 厚 20 45~46(1)
- フェーンのときの空気の動  
きについて
- 上層雲・中層雲・下層雲の  
上下の問題……荒川正一・中山 章 20 112~113(2)
- 天気図上での前線解析……宮沢清治 20 200~201(4)
- スクール・ラインと不安定  
線……小元敬男 21 106~107(2)
- 梅雨入り,梅雨明けはどう  
して決めるのですか……宮沢清治 22 244(5)
- 梅雨前線と秋雨前線の違い……百足虎治 22 317~318(6)
- 《特別企画》エレガントな  
解説を求む(高気圧に前  
線がない理由)……高橋正吾 25 558(8)
- \* 講演**
- 広範囲高層天気図の解析的  
研究……須田 建・朝倉 正 4 209~214(7)
- \* その他**
- トラフの決め方について……広瀬元孝 3 75(3)
- フロントに関する最近の研  
究……朝倉 正 4 26~28(1)
- 気象力学とシノプテック気象  
学をきいて……窪田正八 5 260~262(8)
- ラジオによる天気図記号に関連して… 6 155(5)
- 静岡と興津の天気のちがいを…渡辺次雄 9 144(4)
- 秋雨前線について……藤井幸雄 12 376(11)
- 風力記号の改良と風速階級  
の提案……東京学芸大学気象班 15 465~466(10)
- 1041 総観規模の風**
- \* 論文**
- 夏季出現する東風について…荒川秀俊 1 14(1)
- 銚子の強風について(1報)  
……宇田川和夫 4 154~156(5)
- 津軽海峡の風……昆 幸雄 4 184~188(6)
- 銚子の強風について  
(第2報)……宇田川和夫 5 25~29(1)
- 人吉の風向について……渡辺春海 5 347~349(12)
- 館野のリレー観測に現われ  
たる冬の強風……荒川秀俊 6 214~244(8)
- 瀬戸内海の暖域強風につい  
て……西田宗隆 7 97~105(4)
- 浜田地方の暴風について……坂田勝茂 7 380~387(12)
- 北東の風……根本順吉 8 237(7)
- 日最大風速の変化の周期と  
月令の関係……真鍋大覚・石田一郎 15 210~214(5)
- 中国地方における冬の強風  
について(主として昭和  
38年度寒候期の場合)……太田盛三 16 355~360(8)
- 稚内地方における地上風の  
周期的変化について……村松照男 18 307~313(6)
- 「まつぼり風」について…小野寺三朗 22 139~143(3)
- 本邦の冬季の対流圏におけ  
る北分を持つ高温の風と  
南分を持つ低温の風の研  
究……斎藤 昭 25 559~564(8)
- メッシュデータを用いた地  
形因子解析法による任意  
の地点の平均風速の推定方法  
に関する研究…小峯裕己・村上周三  
柴田裕司・松野信雄 27 849~861(12)
- 日本における風のベクトル  
平均値について……森 征洋 28 419~426(7)
- \* 解説**
- 小地域における風の分布に  
関する最近の研究……吉野正敏 4 97~103(4)
- 関東北部地方の強風(1963  
年3月24日~25日)……渡辺義雄 10 224~227(7)
- \* 短報**
- 1974年4月中旬の黄砂……石坂重次 26 725~729(11)
- 衛星雲移動ベクトルと高層  
風データのスペクトル解  
析による比較例  
……丸山健人・常岡好枝 27 657~662(9)

## \*写真

じん旋風……………26 (8)

## \*その他

「旋風(せんふう)の命名に

ついての気象庁予報課提

案について……………根本順吉 13 338~342(9)

風力階級表について……………宮崎本弘 28 42(1)

## 1042 総観規模の降水

## \*論文

雨量の最大値……………矢島幸雄 1 18(5)

日本の降水量の長期変動に

ついて……………高橋浩一郎 3 12~14(1)

雨量観測点の密度と面積雨

量……………中川吉雄 3 46~48(2)

局地雨量の予報

……草野和夫・角野迪夫・菊地徹夫 3 52~57(2)

極東における年降水量の変

動……………荒川秀俊 3 164~165(5)

700 mb 面の寒気位置と梅

雨末期の大雨区域につい

て……………田口八雲 3 190~191(6)

岩手県における雨量分布の

特性……………関根勇八 3 220~222(7)

上層資料から見た鬼怒上流

域の雨……………青木慶一郎 3 295~298(9)

共軸図による月降水量分布

の解析……………篠原武次 3 291~292(9)

冬季節風時の類似法によ

る福島県の降雪量予想

……………山下 洋・春日井哲吾 4 19~20(1)

1956年10月2日の関東の大

雨……………星野 保 4 116~118(4)

梅雨期の寒冷前線の南下に

よる島根県の大雨につい

て……………来海徹一 5 315~323(10)

佐賀県の雨について……………一木文三 6 7~16(1)

岩手県の雨量分布……………昆 幸雄 6 361~369(11)

熊本県の大雨……………山鹿 延 7 291~295(10)

降雨セルの移動と上層風と

の関係について……………井田秀治 8 108~110(4)

新潟県における降雪分布に

ついて……………深石一夫 8 395~402(12)

降雨域の大きさとその間隔

……………篠原武次 9 194~196(6)

夏季における大雨について

……………中島暢太郎 9 366~370(11)

昭和35年末の北陸の里雪……………藤井辰男 9 401~403(12)

レーダー・エコーより見た

東海、北陸地方の雪しく

れについて……………深津 林 10 373~377(11)

1960年5月18~19日の山陽

西部の大雨について

……………今田 克・高杉正明 10 378~380(11)

高気圧性降雨に関する覚え

書……………佐々倉航三 12 296~298(9)

平地の雪はどこまで降るか

……………荒川秀俊・田畑七郎 12 299~300(9)

徳島における梅雨期降水量

の永年変化について……………出淵重雄 12 334~336(10)

冬期日本の上空500 mb 面

風速度から見た裏日本の

降雪の原因について……………半井亀次郎 12 385~386(11)

低気圧に伴う降雨分布

……………荻谷長男・今田 克・渋谷敏郎 12 429~437(12)

エコーの配列型と降雪量分

布……………藤原録郎 14 256~261(7)

北海道石狩湾付近の降雪の

レーダー解析

……………斉藤 実・陳岡富二男

松田 一・里見 穂

小花隆司……………15 42~50(2)

富士山付近の比較的低い雲

からの降水について

……………北川寿江・丸山晴久 15 259~262(6)

電計資料と降雨との関係

……………加藤 忠・飯村定夫 15 457~461(10)

東海地方における大雨時の

天気凶型……………安井春雄・前田伊三男 16 361~369(8)

降雪量の階級別予報の成績

と降雪分布……………一木明紀 16 401~407(9)

降水予報のためのレーダ利

用……………七沢 謙 17 376~382(8)

北陸地方8月降水量の長期

予報……………福田喜代志 17 557~559(11)

宮崎県の大雨特性……………黒木義秋 17 603~607(12)

帯状降水域の生成機構……………杉山清春 19 343~349(7)

昭和47年7月4日~6日に  
 おける熊本県の大雨……………山鹿 延 21 298~306(6)  
 岐阜県の降雪量に関する動  
 気候学的2, 3の統計に  
 ついて……………坂本篤造 21 411~415(8)  
 沖縄本島付近における降水  
 量の解析……………石島 英 22 73~77(2)  
 長野県の季節風による大雪  
 について……………内山文夫 22 385~393(7)  
 冬型気圧配置における福島  
 県内の降水について(そ  
 の1)会津地方の降水…五ノ井信雄 22 521~526(9)  
 千歳空港における6時間降  
 雪量の特性について……………三本木亮 24 265~270(5)  
 プリミティブ2層モデルに  
 よる地形性降雨(第1報)  
 ………………加藤政勝・戸矢時義 25 127~136(2)  
 蛇行した雲バンドによる8  
 時間周期の降雪量の変動…村松照男 25 199~207(3)  
 香川県マサ土地域における  
 降雨による土砂崩壊につ  
 いて……………安井春雄 25 431~443(6)  
 東京における降水量の長期  
 変化の解析……………米谷恒春 25 661~667(9)  
 V字型の雲パタンと日本海  
 沿岸の大雪……………内田英治 26 287~298(5)  
 ニューゼaland南島と島  
 取県との月降水量につ  
 いての関係……………原見敬二 26 299~303(5)  
 本州中部を南下する降雨帯  
 が足踏み後ジャンプする  
 現象についての考察…櫃間道夫 26 329~333(6)  
 レーダエコーと降雪分布に  
 ついて……………岡村敏夫・舟田久之 26 763~773(12)  
 北日本を通過した中間規模  
 じょう乱による降雨の解  
 析……………山本 晃 27 415~427(6)  
 レーダエコーと降雪分布に  
 ついて(第2報)……………岡村敏夫 27 863~869(12)  
 関東地方における降水量の  
 気候変化……………米谷恒春 28 322~326(5)  
 レーダエコーと降雪分布に  
 ついて(第3報)……………岡村敏夫 28 558~570(9)

## \* 解 説

日本海側の雪の長期予報……………百瀬悦也 19 399~407(8)  
 長続きする降水セルの数値  
 実験による研究……………武田喬男 20 405~410(8)  
 気象じょう乱と富士山レー  
 ダーによる降水エコー……………村木彦磨 22 327~353(7)  
 ファインメッシュ・プリミ  
 ティブモデルと大雨予想…中山 嵩 23 297~305(6)

## \* シンポジウム

仙台管区気象台における雨  
 量予報技術の問題点……………野口和則 22 97~101(3)  
 府県中核における雨量予報  
 の問題点……………酒井 一 22 101~104(3)  
 プリミティブモデルによる  
 雨量の短期予報……………山岸米二郎 22 105~109(3)  
 雲物理と雨量予報……………駒林 誠 22 113~118(3)

## \* 報 告

シンポジウム「雨による災  
 害と予報」報告…………… 23 362~364(7)

## \* 短 報

秋雨の気候学(要約)  
 ………………関口 武・田宮兵衛 15 263~264(6)  
 昭和44年1月上旬の日本海  
 側大雪のときの気象衛星  
 写真……………岡林俊雄 16 79~80(2)  
 時間最大降水量の地域別比  
 較……………岡本金夫 18 93~94(2)  
 上層風ベクトルからみた梅  
 雨期の大雨…長谷川隆司・三木芳幸 28 175~179(3)  
 「ひまわり」画像, レーダ  
 及びアメダス雨量の重ね  
 合せ……………里見 穂 28 381~384(6)

## \* 講 座

降水の予測……………立平良三 25 505~516(7)  
 降水の確率予報…立平良三・保科正男 27 433~439(6)

## \* その他

今年今までにどの位雨が降  
 ったか中国の大雨……………S.M. 氏訳 1 28(7)  
 山形県最上地方を襲った大  
 雨洪水……………新庄測候所 5 295~297(9)  
 岡村氏の「昭和44年1月上  
 旬の日本海側大雪のとき  
 の気象衛星写真」の解説

- に対する質問とコメント…神子敏朗 16 237(5)  
 神子氏の御質問に答えて……岡林俊雄 16 238(5)

## 105 中小規模大気擾乱

### \* 論文

- 前線の研究……………山本常男 4 280~286(9)  
 山焼きによって形成された  
 小さな対流性の雲……………桜井 兼 10 136~137(4)  
 地形性レインバンド……………関口 武 10 371~372(11)  
 中部日本の熱的高低気圧に  
 伴う風の日変化……………清水重喜 11 138~141(4)  
 沈降性逆転層下に発生した  
 局地的高積雲……………中山 章 13 242~246(7)  
 対流性降水の初期レーダ  
 ー・エコーについて……………岸田恭允 14 197~201(5)  
 ゾンデ観測資料を用いた対  
 流の解析……………浅井富雄 15 109~115(3)  
 地形効果による収束線  
 ………………中山 章・石崎秀夫・  
 井上恵一・浜田広子 16 109~114(3)  
 大雨に対する下層ジェット  
 の役割……………安井春雄・前田伊三郎 16 174~180(4)  
 レーダーで見た対流性降雨  
 雲の垂直構造…武田京一・塩月善晴 17 491~498(10)  
 1971年10月11日, 北海道南  
 部におこった気圧じょう  
 乱について……………市沢成介 19 669~672(12)  
 背の低い低気圧について……………黒木義秋 20 295~299(6)  
 雨滴成長を考慮した地形性  
 降雨の計算……………立平良三 23 95~100(2)  
 \* 解説  
 積雲対流に関する理論的研  
 究 (学会賞受賞記念) ……浅井富雄 15 227~236(6)  
 日本の AMTEX 計画  
 積雲の観測 (気象研グル  
 プによる積雲の構造を中  
 心に) ………………藤原美幸 18 331~333(7)  
 積雲対流と対流雲群……………浅井富雄 18 333~335(7)  
 気団変質と中間規模・中規  
 模擾乱の問題点……………二宮洗三 18 335~337(7)  
 \* シンポジウム  
 対流雲に関するシンポジウム…………… 11 233~239(7)

### \* 写真

- 山焼きによって形成された  
 小さな対流性の雲…………… 10 (4)

### \* 講座

- 中小規模現象の気象学 (1)…斎藤直輔 25 829~838(11)  
 中小規模現象の気象学 (2)…二宮洗三 25 834~839(11)

## 1051 中 (間) 規模擾乱

### \* 論文

- 北陸北部における冬の局地  
 じょう乱の中気象解析……………宮沢清治 8 389~394(12)  
 上川地方における降雨域の  
 メソスケール解析  
 ……木村耕三・山本 晃・上田豊治 9 187~193(6)  
 日本の上空における下層ジ  
 ャットについての統計的  
 考察……………吉田 茂 11 255~261(8)  
 瀬戸内海の濃霧と大気汚染  
 のメソ気象解析……………原田 朗 15 377~382(9)  
 1967年4月10~11日南関東  
 における悪視程のメソ  
 ケール解析……………野本真一・榎島邦夫 16 121~126(3)  
 温暖前線付近の雲の中規模  
 構造 (1)……………中山 章 16 218~226(5)  
 冬期の北陸地方における7  
 ~9時間周期の中規模じ  
 ょう乱の解析……………青木 孝 17 18~22(1)  
 メソスケール降雪域に及ぼ  
 す地形による風の影響  
 ………………遠藤辰雄・秋山敏弘 17 429~433(9)  
 冬期日本海上におけるメソ  
 スケール前線上の渦状擾  
 乱について……………山口勝輔・孫野長治 21 83~88(2)  
 名瀬レーダーがとらえたメ  
 ソ低気圧に伴なう渦状エ  
 コーと眼……………安田昌弘 21 203~206(4)  
 主として気象衛星雲写真よ  
 り見た中間規模低気圧と  
 その鉛直構造について……………殿村清人 22 63~71(2)  
 北海道西岸に出現した小低  
 気圧の解析……………八木正允・由田建勝・  
 前田紀彦・鴨志田章・  
 田中康夫・菊地弘明・  
 中島 尚…………… 26 87~97(2)

- 本州南岸沖を西進して発達  
 する中規模の雲域(その  
 2)……………櫃間道夫 26 605~610(10)
- 北日本を通過した中間規模  
 じょう乱による降雨の解  
 析……………山本 晃 27 415~427(6)
- 76.2 km 格子間隔—プリミ  
 ティブ・モデルを用いて  
 の中間規模じょう乱の数値  
 実験(ケース・スタディ)……………加藤政勝 28 300~316(5)
- \* 解説**
- 降雪に伴う中規模じょう乱  
 に関する研究……………松本誠一・二宮光三 16 291~302(7)
- 中間規模じょう乱の発生と  
 発達……………新田 尚 18 274~289(6)
- 中間規模擾乱の発生・発達  
 についての理論的、数値  
 的研究の立場からみた気  
 団変質……………新田 尚 18 337~338(7)
- \* シンポジウム**
- 小低気圧—土佐沖低気圧について—〔秋季大会シン  
 ポジウム予稿〕
- 予報官の立場から見た土  
 佐沖低気圧……………中島暢太郎 15 359~363(9)
- 予報の立場から見た中規  
 模のじょう乱……………吉田泰治 15 363~370(9)
- 低気圧波動論の再考……………曲田光夫 15 371~376(9)
- \* 短報**
- 気象衛星写真からみた収束  
 帯状雲と小低気圧の関係……………岡林俊雄 16 371~372(8)
- \* 講座**
- メソ気象学を学ぶには  
 〔入門講座(14)〕……………松本誠一 17 79~82(2)
- 1052 豪雨・雷雨**
- \* 論文**
- 豪雨による被害について……………荒井 康 1 12(1)
- 1953年8月中旬の静岡県の  
 局地的大雨……………中山 章 1 9(2)
- 大気放射から見た関東地方  
 の雷雨……………杉浦 茂 3 161~163(6)
- レーダより求めた雷雨発生  
 分布……………柳沢善次 8 185~192(6)
- 36.6豪雨の定性的・定量的解析
- 第1部:下層ジェットの構  
 造とその役割に関する解  
 析……………松本誠一・藤田敏夫・浅井富雄 9 213~221(7)
- 第2部:上層の寒冷渦と豪  
 雨およびサイクロゲネシ  
 スについての一例……………竹内衛夫 9 222~229(7)
- 降雨セルの移動について……………桜井兼市 9 361~365(11)
- 豪雨の再現する時間間隔の  
 度数分布特性と設計再現  
 期間について……………正務 章 9 374~378(11)
- 大気中の過飽和域について  
 (Ⅱ)(集中豪雨の部)……………光野 一 10 126~131(4)
- 1962年9月2日の東京都城  
 東地区の豪雨……………藤田兼吉・瀬下慶長 10 157~261(8)
- 北海道西海岸の小低気圧と  
 局地的豪雨……………杉中誠一 11 183~188(6)
- 昭和39年7月の山陰地方の  
 豪雨……………根山芳晴 11 416~421
- 九州地方における豪雪の特  
 質とその予報法……………山田三朗 12 312~318(9)
- 北陸豪雪のレーダー解析  
 —名古屋レーダーによる—  
 ………………立平良三・深津 林 12 319~322(10)
- 諫早豪雨に際して現われた  
 メゾ低気圧……………荒川秀俊 13 175~177(5)
- 豪雨雪機構の相違に関する  
 解析例題……………福田喜代志 14 423~428(11)
- 土佐清水の地形効果による  
 大雨機構……………福原一雄 15 329~332(8)
- 北陸地方秋雨期豪雨時の解  
 析例……………福田喜代志 15 481~488(11)
- 昭和42年7月豪雨による呉  
 市の夕方の雨量のメソ解  
 析……………吉持 昭 15 543~551(12)
- 集中豪雨に関連し総観解析  
 からみた強雨開始の予想  
 法について……………山鹿 延 16 181~184(4)
- 集中豪雨とその先行強雨現  
 象……………岡本雅典・桂 順治・前川 力 16 313~318(7)
- 羽越豪雨について……………篠原武次 17 23~28(1)
- 昭和41年10月12日愛知県渥  
 美半島付近に発生した集  
 中豪雨に関する解析……………安田清美 17 181~187(4)

- 昭和41年10月12日愛知県渥美半島付近に発生した集中豪雨に関する解析—  
第2部……………安田清美 17 281~289(6)
- 1967年7月9日九州北部でみられた帯状降雨域—42・7 豪雨の解析  
……………丸山健人・常岡好枝 19 195~203(4)
- 1971年7月18日, 兵庫県西播地区の集中豪雨について……………枝川尚資 20 417~425(8)
- 1973年7月31日寒冷前線による福岡県の集中豪雨について……………長浜宗政・尾崎康一 21 455~464(9)
- 昭和47年7月12日~13日の西三河集中豪雨の降水解析……………瀬下慶長・田中隆一 22 131~137(3)
- 北海道西海岸小低気圧型の大雪  
……村松照男・小倉士郎・小林尚治 22 369~379(7)
- 昭和49年7月7~8日の静岡の豪雨……………荒川秀俊 22 439~442(8)
- 昭和43年8月18日東京で測られたスコール  
……………荒川秀俊・堤敬一郎 22 563~564(10)
- 豪雨のスケールと水蒸気収支解析について  
……………二宮洸三・秋山孝子 23 221~229(4)
- 紀伊半島の豪雨  
……………福田喜代志・斎藤敬三・富永 健…………… 23 313~321(6)
- 47・7 西三河集中豪雨のときに見われたレーダエコーの合流現象……………小花隆司 23 347~361(7)
- 宗谷地方の雷雨……………成田月昶・山岸義彦 23 557~567(10)
- 豪雨の時間スケールからみた降水強度極値の地理的分布……………二宮洸三 24 63~70(1)
- 南四国において発生する暖域内スコールライン……………松尾敬世 24 97~104(2)
- 四国南部の強雨の事例……………二宮洸三 24 105~112(2)
- アジア南東部における月豪雨の変動……………根山芳晴 24 177~182(3)
- 1982年4月
- 東北地方北部に集中豪雨をもたらした帯状エコーの解析……………加藤和夫・阿部能明・伊藤秀喜…………… 24 381~393(7)
- 1975年5月31日日中鳥取県を襲った顕著雷雨に関する解析……………岸田和博 25 19~32(1)
- 近年の気候変動サイクルにおける日本の豪雨回数の変化……………須田滝雄・朝倉 正  
松下 真…………… 25 493~499(7)
- 豪雨監視のためのレーダおよび雨量計観測網に基づく雨量分布と雨域移動の客観解析……………二宮洸三・秋山孝子 26 19~26(1)
- 1978年4月6日の大雨の局地的強化……………市沢成介 26 83~86(2)
- 長野県の熱雷の判別解析による予測(POAT)……………青木 孝 27 817~823(11)
- \* 解 説**  
長期予報ならびに豪雨機構  
……………福田喜代志 17 361~363(8)
- 集中豪雨特別観測の成果メソスケールの現象の解析  
と予報の可能性の検討……………笠村幸男 20 209~227(5)
- 梅雨前線帯の豪雨……………二宮洸三 23 283~296(6)
- アメリカの雷雲について……………吉崎正憲 24 351~373(7)
- \* シンポジウム**  
集中豪雨を主とした総観気象レーダ気象に関するシンポジウム…………… 8 243~261(8)
- 集中豪雨—秋季大会  
シンポジウム予稿…………… 14 321~338(8)
- 集中豪雨—昭和42年度秋季大会  
シンポジウム討論…………… 15 215~222(5)
- 昭和51年度秋季大会シンポジウム  
「地形と豪雨」の報告  
1. 大きなスケールでみた地形と豪雨  
……………二宮洸三 24 27~37(1)
2. 東海地方の強雨と地形(I)  
……………小花隆司 24 37~43(1)
- 昭和55年秋季大会シンポジウム  
「豪雨について」の報告…………… 28 129~144(3)
1. 集中豪雨について……………二宮洸三

2. 集中豪雨の解析 ……古橋重利  
 3. 集中豪雨の解析と予想  
 ……大江健夫
- 昭和55年秋季大会シンポジウム  
 「豪雨について」の報告(統)…… 28 283~289(5)  
 洪水流出の予知に関する一考察  
 ……高棹琢馬
- \* 写真**  
 1963年1月の豪雪の一表情…… 10 (3)  
 名古屋レーダーによる北陸豪雨の  
 レーダー写真…… 12 (10)
- \* 講座**  
 豪雨……二宮洸三 24 697~713(11)
- \* 質疑**  
 大気汚染と集中豪雨の関係  
 は……駒林 誠 20 443~444(8)  
 地形の影響による大雨につ  
 いて……武田喬男 22 380(379)(7)
- \* その他**  
 昭和36年の梅雨前線による豪雨…… 8 234~237(7)
- 1053 竜巻**
- \* 論文**  
 銚子半島名洗竜巻について…茨城 高 4 250~251(8)  
 レーダーで見た台風6214号  
 に伴ったたつ巻……深井 林 10 174~177(5)  
 津軽海峡における突風解析  
 の一例……青木慶一郎 11 215~222(7)  
 日本海北部を通る寒冷渦に  
 よる突風……宮内駿一・成田月昶 19 350~358(7)  
 九州および山口県に発生し  
 たたつまきについて  
 ……鳥越 準・館 知之 21 563~574(11)  
 東西線列車転覆に関するた  
 つ巻のモデル  
 ……内田英治・立平良三  
 多部一朗・大塚和之 26 682~687(11)
- GMS, レーダ, アメダスシ  
 ステムによるスコールラ  
 インとたつ巻の解析  
 —1978. 2. 28 東京の  
 たつ巻に関して——…村松照男 26 399~411(7)
- \* 解説**  
 竜巻……関谷 溥 4 235~241(8)

- たつ巻研究の諸断面……内田英治 26 659~681(11)  
 台風7912と7916によって発  
 生した宮崎市周辺のたつ  
 巻……瀬下慶長・安斎緑郎・  
 笠村幸男…… 27 405~413(6)
- \* 報告**  
 竜巻実地踏査報告……下田正一 9 275~276(8)
- \* 写真**  
 1956年1月18日大王崎の竜巻…… 4 (8)  
 1955年10月18日銚子市名洗町  
 の竜巻被害…… 4 (8)  
 突風による日光東照宮の倒木…… 10 (7)  
 伊豆近海におけるたつ巻…… 10 (8)  
 1963年5月22日の雷に伴った  
 突風とひょう…… 10 (9)  
 “たつまき”の写真…… 11 (5)  
 航空機から撮られた洋上の  
 たつ巻……相馬清二…133~134, 口絵iii, iv 26(2)
- \* 質疑応答**  
 竜巻はなぜ生じるか?……新野 宏 25 771~772(10)
- \* その他**  
 シカゴ地区のトルネード……土屋 清 14 202(5)

## 106 極気象

- \* 論文**  
 南氷洋の気象……馬場邦彦・斎藤 充 3 254~261(8)  
 昭和基地における風向, 風  
 速, 気温および気温鉛直  
 傾度の相互関係……真木太一 19 359~367(7)
- \* 解説**  
 南極観測基地プリンス・ハ  
 ラルド地方の気象……守田康太郎 3 141~145  
 南極昭和基地における気象  
 観測プログラムと測器に  
 ついて……守田康太郎 13 135~142(4)  
 極気象に関するジュネーブ  
 ・シンポジウム報告……和田英夫 14 171~174(5)  
 極地高層大気と極光  
 ……前田嘉一・石川業六 14 401~422(11)  
 昭和基地の天気と気象観測  
 ……山崎道夫・井部良一・福谷 博 16 339~348(8)  
 新装なったアムンゼン・ス



コット南極点基地見聞記…菊地勝弘 22 640~645(11)  
 南極昭和基地における大気  
 エロゾル観測……………伊藤朋之 27 13~24(1)  
 \*短報  
 南極昭和基地で観測された  
 風の周期的急変動……………阿部豊雄 26 688~692(11)  
 \*写真  
 南極観測隊出発…………… 3 (12)  
 南極昭和基地の気象…………… 7 (4)  
 \*講座  
 南極の気象……………川口貞男 26 335~346(6)  
 極地気象学 1. 北極 ……菊地勝弘 26 543~546(9)  
 極地気象 2. 南極 ……福谷 博 27 289~293(4)  
 \*その他  
 南極昭和基地における雲物  
 理・大気電気観測報告…菊地勝弘 17 193~202(4)  
 「POLEX-SOUTH と JARE  
 (日本南極地域観測隊)」…………… 23 203(4)  
 POLEX(極域観測計画)…川口貞男 25 445~447(6)

107 熱帯気象

\*論文  
 偏東風波動について……………田辺三郎 7 231~235(8)  
 熱帯収束帯に関する気候学  
 的研究……………吉村 稔 17 119~126(3)  
 \*解説  
 第3回 WMO 熱帯気象専  
 門家会議……………荒川秀俊 13 259~260(8)  
 熱帯気象学の展望……………柳井迪雄 14 73~91(3)  
 熱帯循環における積雲対流…浅井富雄 14 92~101(3)  
 GARP組織委員会熱帯擾乱  
 研究グループ報告……………柳井迪雄 16 87~95(3)  
 熱帯性積乱雲の気象調節に  
 関するセミナー報告……………小元敬男 18 605~616(12)  
 熱帯対流圏の大規模擾乱…和田美鈴 21 371~384(8)  
 北半球夏季の熱帯循環とそ  
 のシミュレーション……………金光正郎 23 533~549(10)  
 熱帯大西洋特別観測(GATE)  
 に関する研究の現状……………新田 勅 25 159~174(3)  
 気象衛星資料を用いた熱帯  
 における対流雲および移  
 動性じょう乱の解析……………嶋村 克 27 245~259(4)

積雲対流と大規模運動の相互  
 作用に関する解析的研究  
 —学会賞受賞記念講演—新田 勅 27 697~707(10)  
 \*シンポジウム  
 熱帯気象学に関するシンポジウム…………… 14 227~230(6)  
 \*短報  
 北西太平洋における寒帯前  
 線帯・ITGの位置と表  
 面水温—気温差の分布…吉野正敏 15 293(7)  
 下部対流圏における熱帯じ  
 ょう乱の—成因について  
 ……飯田睦治郎 17 513~514(10)  
 GMS 赤外資料による熱  
 帯雲域の雲頂高度別雲量  
 の日変化……………上田文夫 28 327~332(5)  
 \*講座  
 熱帯気象学への招待  
 [入門講座(21)]……………柳井迪雄 17 441~444(9)  
 Tropical Meteorology  
 —外国文献集紹介—…浅井富雄 20 693~696(12)  
 \*その他  
 ウィリ・ウィリーズ……………山口 協 12 333(10)  
 1071 台風  
 \*論文  
 台風と港の防災…………… 1 23(5)  
 横から見た台風……………里見一男 1 26(7)  
 台風の気象中心とレーダー  
 による眼の中心の喰い違  
 いについて…今井一郎・増田善信 2 199(8)  
 室戸台風の災害分布につい  
 て……………渡辺次雄 2 314(12)  
 台風の進路予想の一方法…星野 保 3 18~20(1)  
 台風の進路予想の一方法(2)  
 ……星野 保 3 325~327(10)  
 台風第5612号による剣崎の  
 うねりと予報の可能性に  
 ついて……………磯崎一郎 4 78~82(3)  
 リレー計算機を用いての台  
 風進路の数値予報  
 ……鍋島泰夫・鈴木恒三  
 寺内栄一・佐藤忠夫  
 鷲坂恭一・伊丹武夫 4 109~115(4)  
 台風の進路予想及び天気と

- 空間平均天気図との関係  
 について……………大塚竜蔵 5 118~121(4)
- 台風強弱の周期性……………村田孝男 5 124~125(4)
- 台風の蛇行について……………荒川秀俊 5 147~149(5)
- 台風の進路予報への500mb  
 高度平均偏差図(Z')の  
 応用について……………門脇四朗 5 180~185(6)
- 御前崎における台風と波浪…太田芳夫 5 223~229(7)
- 明治時代の台風「6月流れ」  
 について(その2) ……伊集院久吉 5 282~283(9)
- 気象レーダーによる台風観  
 測……………大塚 茂 5 341~344(11)
- 台風の統計的考察について…出水雅善 5 373~379(12)
- ヒュミヂチーデップかと思  
 われる現象……………安井 豊 6 17~18(1)
- 台風の予報の限界について  
 ……………高橋浩一郎 6 395~398(12)
- 台風5909 (Joan) の台湾上  
 陸時の気象……………田辺三郎 7 217~219(7)
- 台風の古い日本名……………肥沼寛一 7 220~221(7)
- 伊勢湾台風の暴風と過去の  
 顕著台風のそれとの比較…加藤久雄 7 262~268(9)
- 500mb 半旬平均高度偏差  
 図と台風の経路……………奥田 穰 8 75~79(3)
- 台風進路予想における飛行  
 機観測利用の問題につ  
 て……………大塚竜蔵 8 213~219(7)
- 台風経路の決定と飛行機観  
 測資料の利用……………坂口啓一 8 302(9)
- 台風に関する2, 3の統計  
 的調査(1報)……………館 知之 8 337~344(10)
- 1960年8月の台風について…田辺三郎 8 372~381(11)
- 台風に関する2, 3の統計  
 的調査(2報)……………館 知之 8 382~386(11)
- 日本列島と台風の経路……………荒川秀俊 8 387~388(11)
- 台風に関する2, 3の統計  
 的調査(3報)……………館 知之 8 410~414(12)
- 台風災害について……………船津康二 9 117~125(4)
- 春と秋の台風の類似性につ  
 いて……………藤本成男・根山芳晴 9 153~159(5)
- 台風の速度予想について…大塚龍蔵 9 160~163(5)
- 梅雨および台風の特性の長  
 期予報……………荒川秀俊・吉野 格 9 172~173(5)
- 第二室戸台風の予報につ  
 て……………安井春雄 9 174~176(5)
- 台風の転向点と二層気流の  
 対応について……………田口八雲 9 284~289(9)
- 台風上陸の衰弱予想……………菊田一朗 9 290~297(9)
- 台風災害について……………船津康二 10 165~170(5)
- 夏台風の長期予報……………根山号晴 10 151~158(5)
- 中小型台風の進路予報  
 ……………藤範晃雄・福永光雄 10 159~164(5)
- 種子島家、家譜による台風…吉田一男 10 171~173(5)
- 熱帯低気圧に伴う異常気象  
 について……………外山保茂・北沢邦男 10 189~195(6)
- 雨台風と風台風…関口 武・福岡義隆 11 53~57(2)
- 台風6214にとまなう1時間  
 総雨量のスパイラルラン  
 ド分布……………安田清美 11 86~91(3)
- 台風に関する2, 3の統計  
 的調査(第4報)……………館 知之 11 387~393(11)
- 第2室戸台風による新潟県  
 下における強風並びに風  
 災……………蔵重 清・奥山志保子 12 75~83(3)
- 台風降雨帯の地形による影  
 響……………武田京一・元田雄四郎 12 371~376(11)
- 台風6420号の進路予想につ  
 いて……………橋本正義 12 45~50(2)
- 台風の発生地域と最低気圧  
 との関係……………田辺三郎 14 203~207(5)
- 圏界面付近の循環と台風経  
 路……………今田 克 14 262~266(7)
- 名古屋レーダーによる台風  
 エコーの現われ方および  
 台風6517号の冷水塊によ  
 る衰弱について……………安田清美 14 285~293(8)
- 台風6619号の中心の分裂  
 ………………広島地方気象台予報課 15 19~22(1)
- 台風域内の傾角について…伊藤亀雄 15 55~58(2)
- 台風と屋久杉……………真鍋大覚 15 89~96(3)
- 台風の統計的調査(第5報)  
 —台風の上陸—……………館 知之 15 97~101(3)
- 台風の統計的調査(第6報)  
 —急速に発達する台風—…館 知之 15 333~343(8)
- 台風に伴う大雨の気候学的  
 検討……………山田三朗 19 311~320(6)

- 九州に上陸した台風と災害  
(付:台風7123号の特性)  
.....館 知之・松浦健次 22 287~295(6)
- 台風進路外挿法の検証結果  
.....饒村 曜 27 187~192(3)
- 周期性 ITCZ 擾乱と台風  
前期熱低発生の関係.....中村健次 28 635~650(10)
- \* 解 説**
- 台風飛行機観測.....大塚龍蔵 1 7(5)
- 今年の台風をめぐって.....大野義輝 1 7(7)
- 台風シムポジウム公開講演  
会.....畠山久尚 2 1(1)
- 台風と人間の戦い...R.H. シンプソン 2 2(1)
- 完全なハリケン.....オン・シャーマン 2 4(1)
- 台風のよりよき理解のため  
の上層気流の研究の重要  
性.....K.R. ラマナサン 2 5(1)
- 台風観測の思い出.....三島恒夫 2 232(9)
- 今年の台風をめぐって.....大野義輝 2 309(12)
- レーダー・エコーで観測し  
た台風15号の眼.....大塚 茂 3 359~360(11)
- 伊勢湾台風の子報作業につ  
いて.....安井春雄 7 1~ 5(1)
- 中国大陸に上陸した1960年  
の台風.....藤井幸雄 9 331~333(10)
- 台風の発達力学.....山岬正紀 17 207~227(5)
- 台風予報の現状について.....市沢成介 22 281~286(6)
- 台風進路の予報システムに  
ついて  
.....気象庁予報法開発ワーキン  
グ・グループ 23 77~ 96(12)
- \* シンポジウム**
- 台風の数值予報.....増田善信 5 39~ 40(2)
- 熱帯低気圧セミナー.....高橋浩一郎 9 150~152(5)
- \* 報 告**
- 台風15号の経過概況と洞爺  
丸遭難当時の函館付近の  
気象.....佐々木良一 1 27(6)
- \* 短 報**
- 気象衛星写真による台風  
6807, 6809の雲分布(飛  
弾川豪雨).....岡林俊雄 16 127~128(3)
- 気象衛星からみた台風の特  
異な雲分布.....岡林俊雄 17 387(8)
- 台風7910の中心軌跡上に現  
われたループ運動.....村松照男 27 129~130(2)
- ITCZ 波動擾乱から熱低・  
台風への発達について.....中村健次 27 373~377(5)
- 可視・赤外画像により様相  
を著しく変える台風(7813  
号台風).....饒村 曜 27 501~502(500)(7)
- ITCZ 波動と台風の生成.....清水喜允 27 671~675(9)
- 等価黒体温度データが示す,  
台風中心付近の特徴(台  
風7916の場合).....島田健司 27 769~771(10)
- 台風の雲の回転.....小佐野慎悟 28 253~255(4)
- \* 写 真**
- 台風第5号中心レーダー写真..... 1 (5)
- レーダー・エコーから見た15号台風... 3 (11)
- 気象レーダーによる台風観測..... 5 (11)
- 台風第7号のレーダー写真..... 6 (9)
- 台風第7号の雲.....金水 and 夫 7 (2)
- 口絵写真:第二室戸台風の  
眼 第二室戸台風時の気  
象庁予報課の活動..... 8 (10)
- 台風上陸の時期.....藤井幸雄 8 349(10)
- 口絵:6207 台風の前面(350 km に  
現われた雲(多度津)..... 9 (10)
- 気象衛星からみた台風の雲の写真..... 17 口絵 1(8)
- 相次いで九州地方を襲った  
台風7611・7612号..... 23 口絵(ii)(8)
- \* 講 座**
- Tropical Cyclones 一気象  
学外国文献集紹介.....柳井迫雄 19 51~ 54(1)
- 熱帯気象学.....山岬正紀・新田 勅 25 595~603(8)
- 台風の数值実験.....北出武夫 27 441~445(6)
- 台風災害.....奥田 稜 27 489~500(7)
- 台風業務実験(TOPEX).....平塚和夫 27 509~513(7)
- \* 質 疑 応 答**
- 台風とハリケン.....山岬正紀 20 294(6)
- 台風の発生が遅いと大型台  
風が襲来するか?.....朝倉 正 20 505(9)
- 今年なぜ台風が少なかっ  
たのですか.....杉本 豊 20 680(12)
- 台風の進路はどうして予報  
するのか.....藤井辰男 21 454(9)

## \*その他

- 明治時代の台風「6月流れ」  
 について……………茶屋道久吉 2 128(5)
- 台風進路の数値予報について  
 て……………佐々木嘉和・都田菊郎 3 207~209(7)
- 台風6号に伴う中国の気象状況…………… 3 (11)
- 熱帯低気圧で観測された最  
 低気圧……………田辺三郎 6 330~331(10)
- タイロスが捕えた熱低…………… 8 304~306(9)
- 第二室戸台風…………… 8 350~355(10)
- 台風の語源……………根本順吉 9 152(5)

## 108 中層大気(成層圏・中間圏)

## \*論文

- 梅雨期の上層の場について  
 ……………村上多喜雄 2 123(5)
- アリューシャンの成層圏高  
 気圧による日本の季節変  
 化について……………今田 克 9 33~39(2)
- 1964年の冬期末における成  
 層圏の昇温……………杉本 豊 11 369~380(11)
- 気温より見た高層流の影響  
 範囲に関する一調査(第  
 2報)……………半井亀次郎 12 150~152(4)
- 鹿児島における二重圏界面  
 の考察  
 ……坂井 泉・畑中幸雄・長崎章雄 14 294~298(8)
- 成層圏循環指数の7月と翌  
 年1月との相関……………今田 克 15 163~166(4)
- 日本付近の大気の立体構造  
 の統計的研究  
 ……迎 正秋・土屋 清・久保木光熙 16 396~400(9)
- 下部成層圏の高温域につい  
 て……………門脇四郎 18 241~244(5)
- 中緯度圏界面付近の異常昇  
 温を伴った下降気流につ  
 いて……………原口尚喜・岡部正勝 18 250~252(5)
- 大気成層の統計的性質  
 ……………曲田光夫・西田圭子 18 399~406(8)

## \*解説

- 上層の風(I)(ビキニの風)  
 ……………大井正一 1 26(1)

- 上層の風(II)(ビキニの風)  
 ……………大井正一 1 5(3)
- 成層圏の旅……………福井俊夫 1 154(4)
- 日本の高層観測の歴史(I)  
 ……………大井正一 2 181(7)
- 成層圏のジェット気流と温  
 暖化に関する諸報告のメ  
 モ……………今田 克 7 369~379(12)
- 成層圏循環と突然昇温につ  
 いて—K. Labitzke 女史  
 の特別講演…………… 12 33~38(2)
- 大気の上層と下層の相互干  
 渉に関するウイーンシン  
 ポジウム報告…根山芳晴・沢田竜吉 13 409~416(12)
- 1956年5~7月, ビキニ水  
 爆実験当時の上層気流の  
 状態及び降灰分について  
 ……………大塚竜蔵・島田健司 4 252~256(8)
- COSPAR「成層圏循環に関  
 するセミナー」…………… 15 271~280(7)
- 天気現象への成層圏の役割  
 —シュルハーク教授の  
 東京講演より—  
 ……久保田効・菊地正武・新田 尚 16 261~270(6)
- 高層大気の放射特性  
 ……………山本義一・田中正之 17 481~490(10)
- 気象衛星赤外分光計(SIRS)  
 循環解析の最近の話題……………廣田 勇 19 283~292(6)
- 気象ロケット観測について  
 稜里における観測を中心  
 として…………清水正義・五木水敬太郎・  
 鈴木剛彦…………… 21 59~69(2)
- 動き出したMAP(中層大  
 気国際観測計画)……………廣田 勇 25 709~714(10)
- IS レーダーによる中層大  
 気のリモートセンシング…福山 薫・  
 深尾昌一郎・加藤 進 26 139~154(3)
- \*シンポジウム  
 第4回高層気象シンポジウム…………… 10 87~88(3)
- 成層圏に関するシンポジウム…………… 12 217~230(7)
- 高層気象シンポジウム…………… 12 265~277(8)
- 成層圏シンポジウム…………… 13 11~25(1)
- 上部成層圏と中間圏に関するシンポジ

- ウム[春季大会シンポジウム予稿]… 15 143~162(4)  
 上部成層圏と中間圏大気の  
 運動……………松野太郎 15 155~162(4)  
 上部成層圏と中間圏に関す  
 るシンポジウムについて…堀内剛二 15 524~531(12)  
 中層大気の組成とエーロゾ  
 ル……………三崎方郎 26 508~530(9)  
 国際 MAP シンポジウム及  
 びオゾンシンポジウムに  
 出席して……………廣田 勇・神沢 博・  
 長谷部文雄…………… 27 843~847(12)

## \* 講座

- 成層圏と中間圏の気象学  
 [入門講座(22)]……………関口理郎 17 509~512(10)  
 高層大気物理学入門……………廣田 勇 25 403~406(5)  
 高層大気力学の諸問題……………廣田 勇 25 675~678(9)  
 高層大気物性……………小川利紘 26 174~178(3)  
 成層圏・中間圏の気象学……………廣田 勇 28 875~879(12)

## \* その他

- 前線説をおくらせた高層観測…………… 7 71(3)  
 高層大気の名前……………有住直介 11 232(7)  
 日本短波放送の高層気象通  
 報開始に思う……………丸山健人 25 540(7)

## 1081 中層大気の微量成分

## \* 論文

- 鹿児島におけるオゾン全量  
 と高層気象との関係……………横山 允 7 38~40(2)  
 オゾン変動量からみたジェ  
 ット気流付近の循環……………児玉正利 13 183~186(5)  
 オゾン層における励起原子・  
 分子……………岩坂泰信・堀井晴雄 19 77~84(2)  
 \* 解説  
 大気オゾンの話……………山崎正博 1 1(4)  
 大気オゾン(I)……………関口理郎 7 129~133(5)  
 大気オゾン(II)……………関口理郎 7 225~230(8)  
 大気オゾンの研究(総合報  
 告) (I)……………清水正義 12 185~196(6)  
 " (II) "…………… 12 241~248(7)  
 成層圏微量成分の高度分布……………小川利紘 22 215~226(5)

## 109 大気境界層(乱流を含む)

## \* 論文

- 本邦における気温極値の推  
 定……………河村 武・水越允治 1 23(7)  
 地面附近の煙拡散の実験の  
 一例……………岡本雅典 4 287~290(9)  
 菅平における冷気の流出……………立石由己 8 366~371(11)  
 煙突から出る煙の観察につ  
 いて……………伊知地公彦 12 305~311(9)  
 徳島市周辺地表付近の風  
 の乱流特性と天気……………出淵重雄 13 239~249(7)  
 超音波風速・温度計により  
 測定された乱れの顕熱フ  
 ラックス……………岡本雅典 13 367~368(10)  
 海洋における風、気温、湿  
 度の垂直分布と拡散係数  
 の推定……………藤田敏夫 14 51~60(2)  
 大気下層の乱気流調査……………柴田 宣 15 201~209(5)  
 航空機観測による伊勢湾上  
 空の気温・湿度の鉛直分  
 布……………落合弘明 15 344~348(8)  
 大気下層の乱気流調査  
 (第2報)……………柴田 宣 17 313~324(7)  
 大気成層の統計的性質  
 ………………曲田光夫・西田圭子 18 399~406(8)  
 世界貿易センタービル周辺  
 の風……………荒川秀俊他 18 623~628(12)  
 風速と風圧……………井上栄一 20 146~148(3)  
 凧に搭載した Kite-sonde  
 による大気境界層の観測  
 ………………蒲生 稔・横山長之・  
 林 正康・竹田 即・  
 伊藤昭三・光田 寧 20 567~570(10)  
 建物周辺の風——日本大学  
 習志野校舎周辺の場合……………岩谷祥美・  
 塩谷正雄・黒羽因夫 22 303~310(6)  
 広島上空摩擦層内の風の日  
 変化に対する若干の解析  
 例について……………太田盛三・  
 前田米造・千葉為利 22 616~621(11)  
 広島県沿岸部の濃度と低層

- 気象状態との統計的關係  
について(Ⅰ)……………太田盛三 23 487~494(9)
- 具における接地逆転の特性  
と山陽沿岸での普遍性に  
ついて……………根山芳晴・山本和三  
大奈 健…………… 23 569~573(10)
- 風速のスカラー平均とベク  
トル平均について  
……………小林博和・千秋鋭夫 24 747~749(12)
- 具における接地逆転の実際  
的予報法について……………山本和三  
杉田秀史・京 格 25 501~504(7)
- 放射収支量, 風速および粗  
度定数を用いた Monin-  
Obukhov の長さの近似 ……安達隆史 25 657~659(9)
- 鉛直分解能が粗いモデルに適  
用したレベル-2 の closure  
model……………山岸米二郎 26 449~457(8)
- 大気中における浮力を持つ  
ジェット軌跡……………伊藤昭三  
(第1部)…………… 28 159~164(3)  
(第2部)…………… 28 165~170(3)
- 静力学的安定度の六甲山の  
気温による推定……………小路正弘 28 237~243(4)
- べき法則による 150m 高度  
以下の風速推定法の基礎  
研究……………安達隆史 28 244~252(4)
- \* 解 説**
- 大気乱流研究の展望  
……………竹内清秀・伊藤昭三 13 313~324(9)
- 煙突の煙の上昇と拡散につ  
いての国際シンポジウム……………大田正次 14 175~178(5)
- 「境界層と乱れの国際シン  
ポジウム」報告……………小倉義光 14 244~246(7)
- 大気および海洋における拡  
散に関する東京ミーティ  
ングのメモ……………伊藤昭三・竹内清秀 14 247~249(7)
- 大気拡散の研究の一つの経  
過(藤原賞受賞記念) ……坂上治郎 15 237~241(6)
- 日本の AMTEX 計画—夏季講演会  
シンポジウム予稿—
- 境界層過程の役割  
……………竹田 厚・光田 寧 18 325~328(7)
- 超音波風速温度計とその大  
気境界層研究への応用……………光田 寧 18 377~385(8)
- プラネタリー境界層に関す  
るシンポジウムの報告  
……………片山 昭・光田 寧・  
根本 茂・横山長之・  
島貫 陸…………… 19 633~663(12)
- 地空相互作用に関する研究  
の現状……………竹内清秀 19 60~70(2)
- 海面境界層研究における最  
近の動向……………近藤純正 20 389~404(8)
- 海面上の境界層の研究……………近藤純正 23 471~479(9)
- 臨界層不安定—臨界層概念  
の拡張……………田中 浩 24 317~333(6)
- 特集: 大気境界層の最近の観測技術
1. 大気境界層の観測方法  
……………林 正康 25 315~323(5)
  2. 赤外線測定による気温  
の鉛直分布の観測 ……山本 晋 25 324~331(5)
  3. 音波レーダーによる大  
気境界層の観測  
……………林 正康・横山長之・  
小堀泰宏・斎藤 進 25 331~338(5)
- 日本における風のエネルギー  
—の評価……………光田 寧・林 泰一 26 583~594(10)
- 大気境界層の構造に関する研究  
——学会賞記念講演——…横山長之 27 5~12(1)
- \* シンポジウム**
- 乱流輸送について…………… 12 176~184(5)
- 昭和52年度 春季大会「境界層の構造」の報告  
まえがき
1. マクロに見た大気境界層  
(南関東大気環境調査から)  
……………斎藤直輔 24 431~448(8)
  2. 境界層の観測 ……花房龍男 24 448~462(8)
- 討 論…………… 24 462(8)
- \* 報 告**
- 「波と乱れ」の会合 ……井上栄一 19 678~680(12)
- \* 短 報**
- レーダーで探知された晴天  
大気中の逆転層……………小花隆司 15 463~464(10)
- 磁気テープレコーダーを内  
蔵した係留気球用大気乱

- 流測定ゾンデ  
 .....林 正康・横山長之・  
 吉門 洋・根本 陽 21 103~105(2)
- 秋吉田台カルスト地方の嘉  
 万ボリエの霧について.....前田時博 23 697~701(12)
- \* 講座**
- 大気乱流を勉強しようとする人へ [入門講座(12)]...竹内清秀 16 563~566(12)
- 大気境界層の気象.....島貫 隆 24 607~616(10)
- 大気境界層.....竹内清秀 26 781~789(12)
- \* 質疑応答**
- エクマン層における任意高度の風の計算法.....森 俊八 20 200~201(4)
- 最大混合層高度(MMD)の有効さは?.....河村 武 21 314(6)
- 「弱風」と「微風」の定義づけについて.....花房龍男 24 402(7)
- \* その他**
- 大気乱流.....根本 茂 5 263~264(8)
- 南極氷床斜面上の大気境界層.....小林俊一 24 547~551(9)
- 1091 接地層**
- \* 論文**
- 狭い地域内の地中温度のちがい.....日下部正雄 1 13(4)
- ヒュミヂチーチップかと思われる現象.....安井 豊 6 17~18(1)
- 気温の微変動(2)  
 .....水越允治・河村 武 6 159~161(5)
- 南極の海氷上での安定状態下における接地気層の観測.....真木太一 19 415~421(8)
- 接地境界層内でのオゾンの鉛直分布.....若松伸司 22 514~520(9)
- 煙突から出た煙の運動と接地気層の乱れの構造.....石崎健二 25 229~234(4)
- 拡散実験データに基づく水平方向拡散幅  $\sigma_y$  についての解析.....岡本真一・塩沢清茂 27 103~108(2)
- 拡散実験データに基づく水平方向拡散幅  $\sigma_y$  の推定方法について.....岡本真一・村上俊一・塩沢清茂 27 109~112(2)
- 飛砂に関する研究——埋立て地における浮遊砂の濃度分布——...新井正一・阿部友三郎 27 113~118(2)
- 牧草地上の粗度長と地面修正量の特徴...林 陽生・古藤田一雄 27 277~283(4)
- 微風時の風の特性格(1報)  
 .....千葉 修・安達隆史 27 331~341(5)
- 大気乱流拡散と乱流エネルギー消散時間スケール.....伊藤昭三 27 545~551(8)
- 都市域における拡散幅の増大を考慮した拡散シミュレーション.....河 野仁・中野道雄 27 743~754(10)
- \* 解説**
- 第14次南極地域観測に参加して——南極における接地層研究——.....小林俊一 22 3~7(1)
- 1092 局地循環(熱的原因による)**
- \* 論文**
- 諏訪湖の潮風について.....吉野正敏・膝原和子・大和田道雄 17 55~62(2)
- 盆地における気温と風との関係について.....大和田道雄 22 33~39(1)
- 都市のヒートアイランド効果に伴う対流の特性について.....木村竜治・三沢信彦・坂上治郎・国井利泰 22 186~196(4)
- 関東地方における局地風に関する研究  
 第I部 日変化を伴う風系の構造.....藤部文昭・浅井富雄 26 595~604(10)
- 関東地方における局地風に関する研究  
 第II部 東京のヒートアイランドに伴う地上風系.....藤部文昭・浅井富雄 26 697~701(11)
- 新居浜大火時の特異気象について.....森満寿雄 26 745~750(12)
- 局地熱源効果に伴う対流特性.....早川誠而・元田雄四郎・坂上 務..... 26 611~622(10)
- 10921 海陸風**
- \* 論文**
- 九州北部の海風について.....香原信義 5 380~382(12)
- 清水の海陸風.....弘井一男 7 388~393(12)
- 佐賀の海陸風と北東風につ

- いて……………島本 準 8 50~53(2)
- 海風によるエンゼルエコー…春日 信 12 51~54(2)
- 広島空港における海陸風時  
 の気圧傾度について……………岸田和博 15 442~444(10)
- 新潟の海陸風……………福田喜代志 17 599~602(12)
- 四日市の海陸風と大気汚染…波多正二 18 355~363(7)
- 海陸風の研究……………井野英雄・根山芳晴 19 299~310(6)
- 広島湾の海陸風について  
 (海陸風の循環特性)  
 ………………井野英雄・根山芳晴 20 547~555(10)
- 海面付近の微気象  
 (広島湾の海陸風)……………藤木明光 20 557~564(10)
- 広島付近における海陸風の  
 地域特性……………山本和三 21 575~578(11)
- 広島における海陸風循環の  
 経月特性……………岸田和博 21 579~586(11)
- 海陸風と山谷風との相互作用  
 用について……………根山芳晴 21 587~589(11)
- 神奈川県海風と大気汚染  
 (1)……………若松伸司 22 79~83(2)
- 海陸風に対する一般風の効  
 果について……………国保政行・根山芳晴 22 565~567(10)
- 鹿島灘系海風の構造……………吉門 洋 23 88~93(2)
- レーダと係留気球による海  
 風前線の観測…柳沢善次・大塚 伸・  
 神林慶子……………23 43~48(1)
- 大阪市の海陸風について……………江口恒夫 24 739~746(12)
- 岡山周辺海陸風について…佐橋 謙 25 357~363(5)
- 5.6 cm レーダによる海風  
 前線の観測……………柳沢善次・神林慶子・  
 桜岡 勉……………25 899~906(12)
- 愛媛県沿岸の海陸風特性に  
 ついて……………根山芳晴 26 155~159(3)
- 海陸風の季節的特性……………藤部文昭 28 367~375(6)
- \* 解 説**  
 「瀬戸内海海陸風に関する  
 シンポジウム」報告……………20 63~79(2)
- 海陸風に関する理論モデル  
 とその問題点…浅井富雄・吉門 洋 20 119~129(3)
- \* シンポジウム**  
 「第2回瀬戸内海海陸風  
 に関するシンポジウム」  
 報告……………根山芳晴 21 333~345(7)
- 昭和50年秋季大会シンポジウム「海陸風」の報告  
 ………………23 205~212(4)
- \* 短 報**  
 東京、神奈川付近の海風前  
 線と光化学スモッグの発  
 生……………中村喜三雄 18 539~540(10)
- \* 質疑応答**  
 海風前線と汚染物質……………吉門 洋 22 138(3)
- 1093 局地風(地形風)**  
**\* 論 文**  
 模型による山越気流に関す  
 る研究……………鈴木清太郎・矢吹万寿 3 179~184(6)
- 地形風について……………竹花峰夫 4 223~224(7)
- ヤマセ時の雲と降雨につい  
 て……………浅井辰郎・西沢利栄 5 246~250(8)
- 人吉の風向について……………渡辺春海 5 347~349(12)
- 山口盆地の地形風について  
 ………………城 満義・山本武夫 14 315~319(9)
- 山の上流側におけるよどみ  
 領域の発生について  
 ………………北林興二・下形茂雄 20 141~145(3)
- 風洞を用いた斜面風の研究…北林興二 21 347~354(7)
- 盆地における気温と風との  
 関係について……………大和田道雄 22 33~39(1)
- 霧ヶ峰高原における風の分  
 布に及ぼす微地形の影響  
 について……………野口泰生 22 85~94(2)
- 局地風「松本の南風」につ  
 いて……………杉原保幸・浅井富雄 24 475~483(8)
- 関東地方の局地的前線の数  
 値シミュレーション  
 ………………小森 遼・大西外史 25 731~737(10)
- 平戸の風について……………緒川弘甫 9 24~26(1)
- やまじ風について……………古川武彦 13 261~268(8)
- \* 解 説**  
 貧乏風とよばれる“おろし”…大谷東平 3 65~68(3)
- 局地風……………荒井正一 18 103~115(3)
- \* 質疑応答**  
 フェーンは暖いのおろし  
 はなぜ寒いか……………吉野正敏 22 42~43(1)



## 1094 視程

## \* 論文

- 航空から見た羽田空港の視  
程覚書(視程指数について)  
……………綾 一・矢崎好夫 2 291(11)
- 視程, 雲底高度の調査報告…吉田菊治 3 42~45(2)
- 暖候期における九州南方海  
上視程の概観……………小川善朗 6 279~280(9)
- 東京国際空港における視程  
と汚染濃度……………伊藤昭三 10 345~349(10)
- 富士宮市から見た富士山の  
顕明度について  
……………佐々倉航三・望月 誠 11 290~294(9)
- 米子市から見た大山の鮮明  
度について……………横井武長 13 168~174(5)
- 鳥羽における異常視程……………落合弘明 14 193~196(5)
- 米子市から見た大山の鮮明  
度について(2)……………横井武長 15 455~456(10)
- 1967年4月10~11日南関東  
に於ける悪視程のメソ  
ケル解析……………野本真一・榎島邦夫 16 121~126(3)
- 板付における悪視程の発生  
機構……………山田三郎 16 512~520(11)
- 停滞前線に伴う悪視程発生  
の小規模構造……………野本真一 17 231~238(5)
- 長野市における降雪中の視  
程について……………岩井邦中 22 27~29(1)
- \* 解説  
視程の変動……………野本真一 23 235~253(5)
- \* 短報  
じんあいおよび湿度と視程  
の関係……………野本真一 17 571~572(11)
- \* その他  
視程と視距離……………藤本成男 10 173(5)

## 110 惑星気象

## \* 論文

- ヘリウム気体中のアンモニ  
ャ結晶の成長……………吉永泰祐 22 623~628(11)
- \* 解説  
惑星大気入門—火星の大気—  
……………森山 茂 2 177~186(4)

1982年4月

## —惑星大気と地質時代の

- 気象……………駒林 誠 21 186~191(4)
- 火星の大気—マリナーか  
らヴァイキングへ—……………森山 茂 24 209~223(4)
- 火星の気象—ダストの支配する大気—  
—学会賞受賞記念講演—  
……………森山 茂 28 717~727(11)

## \* 報告

- 月惑星シンポジウムに出席  
して……………駒林 誠 17 565~566(11)

## \* 講座

- 惑星の気象学……………森山 茂 25 529~534(7)

## 2 大気物理化学

## \* 報告

- シンポジウム: 降水要素の  
成長過程について(I)  
(1. 降水の荷電, 2. 降  
水要素の化学)…………… 3 237~242(8)

## 201 大気化学

## \* 論文

- 降雨中の人工放射能につい  
て……………寺崎恒信・山辺敬之・  
新関八郎・加藤武雄 2 129(5)
- 大気中の人工放射能と気象…根本順吉 2 187(7)
- 降雨中の人工放射能につい  
て……………寺崎恒信・山辺敬之・  
新関八郎・加藤武雄 2 210(8)
- ひと雨中の放射能の変化に  
ついて……………守田康太郎・福井 桂 3 29~32(1)
- 放射能減衰から爆発日を求  
める方法……………矢野 直 3 127(4)
- 雨の放射能について……………小池亮治 3 328~330(10)
- 輪島における雨水放射能…至令正明 4 225~226(7)
- 放射能観測上の諸問題につ  
いて(I)……………角川正義 5 87~89(3)
- 1956~1957年の稚内におけ  
る放射能……………成田月昶 5 113~117(4)
- 地上附近の大気中の放射能…大枝良介 5 158~161(5)
- 福岡管区気象台脊振山レー  
ダー観測室の用水の放射

121

- 能汚染について……………大枝良介 6 102~105(4)
- 戸紙法における大気中のラドン崩壊生成物の濃度の連続観測について……………高橋寿郎 6 314~318(10)
- 大気中における自然放射能の分布……………大場正昭・成田 清・石井千尋…………… 7 51~ 56(2)
- 日本における  $C_s-137$  および  $S_r-90$  降下について (I)……………葛城幸雄 12 323~328(10)
- 日本における  $C_s-137$  および  $S_r-90$  降下について (II): 成層圏における人工放射性物質の滞留時間の推定……………葛城幸雄 12 377~384(11)
- 降水中の塩素イオン濃度について……………竹内丑雄 14 31~ 34(1)
- 降水中の  $SO_4^{2-}$  について……………竹内丑雄 18 395~398(8)
- 三重県における降水及び降下塵の溶解性成分について……………太田立男 20 39~ 43(1)
- 連続降雨中の  $Zn^{2+}$ ・ $Ca^{2+}$ ・ $Mg^{2+}$ ・ $K^+$ ・ $Na^+$  濃度の変動とその原因について……………竹内丑雄 20 87~ 92(2)
- 中間圏及び下部熱圏の炭酸ガス分布……………岩坂泰信・堀井晴雄 20 435~441(8)
- 上層における金属(アルミニウム)の大気腐食……………市村市太郎・神山恵三 21 251~255(5)
- 都市大気中における凝結核数におよぼす光化学反応粒子の役割……………児島 紘・関川俊男 22 125~130(3)
- オキシダントと  $SO_2$  のピークが近接する現象について……………小路正弘 22 229~236(5)
- \*解説**
- 人工放射能塵についての研究のすう勢 (1)……………大田正次 4 139~143(5)
- 人工放射能塵についての研究のすう勢 (2)……………大田正次 4 180~183(6)
- 人工放射能塵についての研究のすう勢 (3)……………大田正次 4 215~220(7)
- 成層圏微量成分の高度分布……………小川利紘 22 215~226(5)
- 大気組成のグローバルな人工変成……………小川利紘 24 499~517(9)
- 大気化学における最近の諸問題……………杉浦吉雄・杉村行勇編 25 783~805(11)
- はしがき……………杉浦吉雄・杉村行勇
1. 降水のpH……………猿橋勝子・金沢照子
  2. 大気・海洋間の二酸化炭素の交換……………猿橋勝子
  3. 一酸化炭素……………川村 清
  4. 窒素酸化物……………川村 清
  5. 大気, 降水における微量金属元素……………鈴木 款
  6. 有機物——アルデヒド類……………伏見克彦
  7. 降水中の天然放射性核種——鉛-210 とラドン……………杉村行勇
  8. 人工放射性物質……………葛城幸雄
- \*報告**
- 原水爆実験の気象・海洋への影響…………… 3 97~101(4)
- \*講座**
- 大気化学……………川村 清 25 910~912(12)
- 気候に影響する大気中の微量成分: 二酸化炭素, 成層圏オゾンとそれを破壊する化学物質, およびエアロゾル……………三崎方郎 28 571~584(9)
- \*質疑応答**
- 最近酸性雨が問題になっていますが, 酸性雨とは何のことでしょうか……………大喜多敏一 22 72(2)
- \*その他**
- 熱核反応爆発と天気……………G. サットン (批判) 増田善信 2 161(6)

## 202 雲物理

### \*論文

- 雨滴や雪片の連続観測……………丸山晴久・浜 昊一 1 18(2)
- 火山塵による降水量の増加……………磯野謙治・駒林 誠 1 14(5)
- 斜面に落下する雨滴の速度の測定……………水見順一 2 44(2)

- 煤紙による霧の観測……荒井哲男 2 47(2)  
 人工降雨効果判定の一方法  
 ……内海徳太郎・佐藤留太郎 3 21~24(1)  
 [人工降雨効果判定法]  
 について……鈴木栄一 3 228~231(7)  
 人工降雨効果判定の方法に  
 ついての補遺(附鈴木栄  
 一氏補遺)  
 ……内海徳太郎・佐藤留太郎 3 382~383(12)  
 日本上空の氷晶核数の変動  
 と発源地(序報)  
 ……磯野謙治・駒林 誠・小野 晃 5 273~279(9)  
 気象と積雪……吉田順吾 6 181~185(6)  
 平地における雨滴はねかえ  
 りの実験について  
 ……太田芳夫・三谷一郎・武井久徳 7 72~75(3)  
 本邦各地0°C層の高さに  
 ついて……坂本篤造 8 111~114(4)  
 鳥屋山における雨の捕集に  
 ついて……渡辺春海 9 75~78(3)  
 ヘリコプターによる散水滴  
 の分析について……中村 勉 10 1~4(1)  
 苫小牧海岸における霧層の  
 気温湿度の垂直分布に  
 ついて……木村忠志・石崎健二 10 5~8(1)  
 水滴の落下に伴う下降気流  
 による霧の人工消散に  
 ついて……孫野長治・菊池勝弘 10 9~12(1)  
 レーダで見た対流性降雨  
 雲の垂直構造……武田京一・塩月善晴 17 491~498(10)  
 含塩類霧の粒度測定  
 ……佐野 樫・植野泰夫 18 529~530(10)  
 霧のレーダ反射係数Zと降  
 水強度Rとの関係  
 ……藤原美幸・柳瀬利子・高橋克己 19 31~36(1)  
 2次元モデルによる氷晶成  
 長の数値計算……斎藤 優 19 293~297(6)  
 蔗糖、ブドウ糖、果糖の水  
 溶液中における氷晶の成  
 長について……斎藤利夫 20 187~196(4)  
 凝結核濃度測定における問  
 題点……児島 紘・関川俊男 20 300~306(6)  
 堺・泉北臨海工業地帯の高  
 煙突から発生する雲につ  
 いて……青木正敏・矢吹万寿 20 683~688(12)  
 関東地方を通過する寒冷前  
 線の局地解析……杉浦 茂 21 39~45(1)  
 室蘭における大気中の氷  
 晶核(1962年10月2日~  
 10月16日)……松村信男 21 47~50(1)  
 氷の圧縮と電気……志尾 弥 21 416~420(8)  
 希土類フッ化物の氷晶核化  
 能力について……元木敏博 22 15~20(1)  
 砂糖溶液の電気抵抗を利用  
 した氷晶核の計数法……迫田優一 22 21~26(1)  
 種々の液滴の落下中の形に  
 ついて……岩井邦中・小山隆文 22 245~251(5)  
 吸湿性の強い物質の氷晶核  
 化能力希土類塩化物およ  
 び沃化物について……金崎 厚 22 381~384(7)  
 種々の液滴の落下中の形に  
 ついて(その2)  
 ……岩井邦中・近藤一彦 23 373~379(7)  
 霧の密度の観測……梶川正弘 23 685~695(12)  
 モニタリングポストによる  
 核実験時におけるフォー  
 ルアウトの推移について  
 ……長井達夫・本多 正・今井俊男 24 271~276(5)  
 霧の粒度分布の観測  
 ……梶川正弘・木場和子 25 390~398(5)  
 極値雨量強度曲線から推定  
 した雨滴粒度分布……塩月善晴 28 291~299(5)  
 \* 解 説  
 凝結核に関する最近の研究……黒岩大助 2 253(10)  
 降雨機構について……駒林 誠 5 205~212(7)  
 霧や雲の人工消散に関する  
 研究の展望 [I 凝集法]  
 ……浅井辰郎・西沢利栄 5 365~372(12)  
 霧や雲の人工消散に関する  
 研究の展望 [II 蒸発法]  
 ……浅井辰郎・西沢利栄 6 1~6(1)  
 フォールアウトの気象学的  
 側面……三宅泰雄 9 1~6(1)  
 メルボルンの雲と雨……山口 協 9 66~69(3)  
 中国における雲物理学の現  
 状——顧震潮博士の講演一

- .....丸山晴久・浅井富雄 11 92~94(3)
- 1965年国際雲物理学会議の報告.....大谷東平 12 403~419(12)
- 第6回国際凝結核会議に出席して.....磯野謙治 14 135~142(4)
- 雲の核の測定に関する集会について.....磯野謙治 15 477~478(11)
- 雲物理学に関する最近の研究(国際雲物理学会議の紹介)..... 16 2~9(1)
- 南コーカサスのひょう抑制実験.....大田正次 17 521~525(11)
- ソ連における雲物理学.....田中豊頭 17 526~538(11)
- 降水セルの力学と数値実験.....武田喬男 18 9~19(1)
- 積雲の観測(雲物理学的過程を中心に).....武田喬男 18 328~331(7)
- 水の電気物性に関する最近の研究.....志尾 弥 19 179~193(4)
- ロンドン国際雲物理学会議おぼえがき.....孫野長治 19 529~532(10)
- ロンドンで開催された国際雲物理学.....駒林 誠 19 533~545(10)
- 旭川地方の水霧とその観測.....桜井兼市 21 71~77(2)
- 降水粒子の落下速度について.....梶川正弘 21 317~332(7)
- 南極昭和基地における雲物理学的研究.....菊地勝弘 21 496~506(10)
- \* シンポジウム**
- 降水機構に関するシンポジウム
- I 雲物理からみた降水機構.....高橋喜彦 5 284~287(9)
- II 力学からみた降水機構.....岸保勲三郎 5 287~290(9)
- 降雨機構..... 6 325~329(10)
- 降雪機構に関するシンポジウム..... 8 325~327(10)
- 降雨機構とその応用(秋季大会シンポジウム予稿)
- 九州における強雨と大雨のメソスケールの降雨機構.....山田三朗 16 379~384(9)
- 降雨の雲物理的考察.....駒林 誠 16 388(9)
- 雲物理と雨量予報.....駒林 誠 22 113~118(3)
- 雲物理学的にみた地形の効果(S51. 秋シンポ「地形と豪雨」).....武田喬男 24 43~53(1)
- \* 報告**
- 実験気象学(主として雲物理学)の国際討論会に出席して.....山本義一 2 117(5)
- シンポジウム:降水要素の成長過程について(II)(暖かい雨, I, II)..... 3 275~289(9)
- アリゾナ大学の人工降雨国際会議に出席して.....畠山久尚 3 301~306(10)
- シンポジウム:降水要素の成長過程について(III)(IV雪の成長について)..... 3 312~317(10)
- はげとひげ(最近の米国の雲物理学の動向).....孫野長治 18 373~376(7)
- 第8回国際雲物理学会議の報告..... 28 15~22(1)
- \* 短報**
- 雪の結晶の顕微鏡立体写真を撮影する簡単な方法.....岩井邦中 28 377~380(6)
- \* 写真**
- 雪と雨(レーダー写真)..... 3 (2)
- アリゾナ大学の人工降雨会議..... 3 (10)
- 口絵写真:霧の消散..... 9 (4)
- \* 講座**
- 雲物理を理解するために[入門講座(2)].....樋口敬二 16 81~83(2)
- “氷晶核”という術語について[入門講座(2)].....磯野謙治 16 83~84(2)
- Cloud Physics (I, II) について.....内田英治・大田正次 19 431~436(8)
- 雲物理学.....武田喬男 25 591~594(8)
- \* 質疑応答**
- 暖かい雨の判別と意義.....駒林 誠 20 260~261(5)
- \* その他**
- 降水機巧研究会の概要.....樋口敬二 4 72(3)
- 物理気象.....磯野謙治 4 259~262(8)
- 雲物理.....小林禎作 5 262~263(8)
- ドイツに於ける夜光雲の研究..... W. Chröder: 訳 嘉納宗靖 18 265(5)
- 霧と露.....川鍋安次 22 130(3)
- 2021 氷の物性**
- \* 論文**
- すきまから吹き込む雪の結晶.....伊東疆自 1 22(1)
- ふぶきによる電線着雪.....波多正二 2 15(1)
- 霧島山(大浪池)の霧氷.....森 茂善 2 17(1)
- 帯広における細氷の出現に

|                                       |           |    |            |
|---------------------------------------|-----------|----|------------|
| ついて……………                              | 瀬川忠四郎     | 3  | 217~219(7) |
| 細水の核……………                             | 伊東疆自      | 4  | 17~18(1)   |
| 雪の結晶の水平分布につい<br>て(序報)……………            | 樋口敬二      | 6  | 186~189(6) |
| 霰と着氷の結晶性について<br>……………                 | 高橋 劭・孫野長治 | 8  | 154~155(5) |
| 日本海北方海域の船体着氷<br>試験報告……………             | 福島正久      | 9  | 131~132(4) |
| 大気中の過飽和域について<br>(I)(着氷の部)……………        | 光野 一      | 10 | 33~41(2)   |
| 北洋における船体着氷……………                       | 沢田照夫      | 14 | 11~21(1)   |
| 日本海北部における船体着<br>氷……………                | 沢田照夫      | 17 | 29~35(1)   |
| 寒冷前線通過前後の針状結<br>晶の粒度分布の変化<br>……………    | 岩井邦中・石井 智 | 19 | 321~329(6) |
| 低圧における霜の成長に関<br>する実験……………             | 渡辺志伸      | 20 | 427~434(8) |
| <b>* 解 説</b>                          |           |    |            |
| Jericho への道<br>“Snowflake” Bentley …… | 小林禎作      | 21 | 385~391(8) |
| <b>* 短 報</b>                          |           |    |            |
| 同一のガラス面に成長した<br>霜……………                | 篠原久男      | 19 | 212(4)     |
| <b>* 写 真</b>                          |           |    |            |
| 雪の結晶……………                             |           | 3  | (10)       |
| つらら……………                              |           | 3  | (3)        |
| 「つらら」さまざま, 谷筋の雲海……………                 |           | 4  | (2)        |
| 雪紐……………                               |           | 5  | (1)        |
| 酔っぱらった雪の結晶……………                       |           | 5  | (10)       |
| 雪の成長と雪の網目構造……………                      |           | 6  | (6)        |
| 口絵写真: 筑波山の大雨氷……………                    |           | 8  | (4)        |
| 口絵写真: 霰と着氷の結晶<br>性について……………           |           | 8  | (5)        |
| 口絵写真: しもばしら……………                      |           | 8  | (11)       |
| 船の着氷……………                             |           | 9  | (4)        |
| 同一のガラス面に成長した霜……………                    |           | 19 | (4)        |
| <b>* 講 座</b>                          |           |    |            |
| 雪の結晶の観察……………                          | 菊地勝弘      | 26 | 31~52(1)   |
| 雪の結晶の研究から……………                        | 小林禎作      | 26 | 30(1)      |
| <b>* その他</b>                          |           |    |            |
| 雪の結晶に関する日本人の<br>初期の知識……………            | 田村専之助     | 24 | 473~474(8) |

1982年4月

## 203 大気電気

**\* 論 文**

|  |                 |    |             |
|--|-----------------|----|-------------|
| 氷晶の分裂と雷雨の電気発<br>生……………                                     | 小口八郎            | 2  | 148(6)      |
| 今回の桜島噴火に伴った火<br>山雷……………                                    | 安井 豊            | 4  | 125(4)      |
| 富士山頂における気象電気<br>の観測……………                                   | 関川俊男            | 7  | 65~71(3)    |
| 雷活動の予測について<br>……………  | 竹内利雄・石川晴治・岩田 晃  | 14 | 156~158(4)  |
| レーダーからみた東海地方<br>の熱雷に関する二, 三の<br>統計……………                    | 大塚省三・山村勝利       | 14 | 311~314(9)  |
| レーダによる雷雲の研究<br>……………                                       | 宮崎忠臣・滝沢延行・国分里美  | 19 | 509~521(9)  |
| <b>* 解 説</b>   |                 |    |             |
| 雷研究の展望……………  | 北川信一郎           | 2  | 141(6)      |
| 雷雨予報と電力気象……………   | 野口敏正            | 2  | 146(6)      |
| 第3回大気及び宇宙空間電<br>気に関する国際会議<br>……………                         | 畠山久尚・内川規一       | 10 | 329~332(10) |
| 最近の大気電気学研究(綜<br>合報告)……………                                  | 北川信一郎他          | 12 | 25~326(8)   |
| 雷—その電荷発生機構を中<br>心として……………                                  | 高橋 劭            | 14 | 365~371(10) |
| 砂塵嵐の帯電<br>……………  | C.D. Stow・三崎方郎訳 | 16 | 96~99(3)    |
| 汚染の指標としての大気電<br>気要素……………                                   | 畠山久尚            | 20 | 411~416(8)  |
| <b>* シンポジウム</b>  |                 |    |             |
| 気象電気に関するシンポジ<br>ウム(1)大気中の自然放<br>射能とその気象電気現象<br>における役割…………… | 川野 実            | 4  | 144~148(5)  |
| 気象電気に関するシンポジ<br>ウム(2)降水現象と大気<br>電場その他の気象電気要<br>素との関係……………  | 河村 諧            | 4  | 171~176(6)  |
| 自由大気中の気象電気現象……………  | 内川規一            | 4  | 176~179(6)  |
| 第3回気象電気……………   |                 | 6  | 289~298(9)  |
| 第4回気象電気シンポジウ   |                 |    |             |

125

- ム……………関川俊男 7 113~119(4)
- 高山における気象電気, イ  
オン, 核に関する近年の  
研究……………三崎方郎 7 119~125(4)
- 第5回気象電気シンポジウ  
ム(I)降水電気に関す  
る諸問題……………小川俊雄・佐賀春洋 8 97~107(4)
- 第5回気象電気シンポジウ  
ム(II) 総観的気象電気…近藤五郎 8 147~150(5)
- 第5回気象電気シンポジウ  
ム 雷雲中における電荷  
分裂の機構……………河村 謙 8 193~204(6)
- 同上(IV)……………河村 謙 8 231~233(7)
- 第6回国際大気電気会議報  
告……………大気電気研究会 28 5~ 13(1)
- \*短報
- 珍しい電光の写真か……………畠山久尚 15 59~ 60(2)
- \*写真
- 珍しい電光の写真か…………… 5 (2)
- \*講座
- 大気電気学を学ぶために  
〔入門講座(11)〕  
……………高橋 劭・三崎方郎 16 525~528(11)
- 大気電気学……………三崎方郎 25 907~909(12)
- 雷の電気……………畠山久尚 26 555~561(9)
- \*質疑応答
- 大気電場はどのようにして  
測定するか……………河村 謙 22 685(12)
- \*その他
- 塵埃および気象電気……………川野 実 5 264~265(8)

## 204 エーロゾル

- \*論文
- 空気中の人工放射性塵埃  
……………矢野 直・成瀬 弘 2 36(2)
- 台風15号による送電線の塩  
害と窓ガラスに付着した  
結晶……………黒岩大助 2 (10)
- 1956年5~7月ビキニ水爆  
実験当時の上層気流の状  
態及び降灰分について  
……………大塚竜蔵・島田健司 4 252~256(8)

- 日本付近における放射能塵  
の降下状況……………小池亮治 6 310~313(10)
- 関東地方の風塵について……………船津康二 8 65~ 71(3)
- 沃素-131の沈着速度につい  
て……………伊藤昭三 11 9~ 15(1)
- ヨ-ソ 131の沈着速度につ  
いて……………伊藤昭三 12 231~235(7)
- 大気エアロゾル粒子の放射  
化分析……………前橋紀恵子・桂川秀嗣 17 549~555(11)
- 最近の日本における放射性  
塵の降下……………三宅泰雄 17 593~598(12)
- 洋上下層大気中における海  
塩微粒子の挙動について  
一流跡線解析—  
……………阿部豊雄・阿部友三郎 21 89~ 96(2)
- 防風林による海塩微粒子の  
捕捉について…栗原孝行・末永昌久  
阿部友三郎…………… 21 97~102(2)
- 海塩粒子とレーザー光透過  
率との観測……………横井武長 21 507~516(10)
- 最近の  $^{90}\text{Sr}$  降下物の起源  
……………三宅泰雄・葛城幸雄 21 639~644(12)
- 1979年4月中旬に日本上空  
に飛来した黄砂中の主要  
鉱物の粒度分布  
……………石坂 隆・小野 晃・角脇 怜 28 651~665(10)
- \*解説
- クラカタア噴火塵の移動……………今井一郎 1 1(3)
- 大気中に浮遊する極微小粒  
子……………三崎方郎 17 353~360(8)
- 大気汚染と放射—エアロ  
ゾルの作用……………会田 勝 21 423~434(9)
- 日本における放射性降下物…葛城幸雄 23 333~345(7)
- 南極昭和基地における大気  
エーロゾル観測……………伊藤朋之 27 13~ 24(1)
- \*シンポジウム
- ポーロニヤにおける「エア  
ロゾル粒子の輸送と除去」  
に関する研究集会に出席  
して……………孫野長治 28 413~417(7)
- \*短報
- 1974年4月中旬の黄砂……………石坂重次 26 725~729(11)
- レーザーレダ観測から見た

成層圏 エアロゾル混合  
 比の季節変化…岩坂泰信・長屋勝博  
 三田昭吉・和田 誠 27 824~826(11)

**\*講 座**  
 エアロゾルの気象学……………三崎方郎 27 121~125(2)

**\*その他**  
 塵埃および気象電気……………川野 実 5 264~265(8)

南極地域におけるエアロゾ  
 ル観測——第18次南極地  
 域観測隊研究気象部門計  
 画——……………岩井邦中 23 440(8)

地球規模の成層圏エアロゾ  
 ル探査……………岩坂泰信 23 579~580(10)

**205 氷河学**

**\*解 説**  
 氷河と気候……………樋口敬二 20 269~278(6)

**206 大気光学**

**\*論 文**  
 諏訪湖の水平虹……………茅野慶次 9 233~235(7)

日出・日入時の空の色……………山下一郎 11 50~52(2)

薄暮, やみ夜および月夜の  
 あかるさについて  
 ……安井 豊・大庭 清・鶴木 稔 11 295~301(9)

1966年4月27日 Fairbanks  
 で見られたハロー  
 ……大竹 武・J.R. Blake 14 209~212(6)

浮ゆうする氷晶の可視光に  
 対する散乱断面積……………森田恭弘 20 131~140(3)

**\*写 真**  
 裏御光…………… 3 (5)

羽田空港の偽水面…………… 3 (8)

口絵写真: オーロラ, 幻日…………… 9 (2)

口絵写真: 霧虹…………… 9 (5)

**207 大気音響学**

**\*論 文**  
 海鳴とその強度……………小川善明 1 16(6)

桜島噴火と異常音聴域……………安井 豊 3 121~126(4)

桜島噴火の空振と鳴動……………安井 豊 4 189~191(6)

VHF 異常伝播時の気象に  
 ついて……………桶谷嘉雄 6 370~375(11)

汽車の音がすると雨になる…吉持 昭 10 83~84(3)

**208 雲 学 (雲形態学)**

**\*論 文**  
 富士の笠雲……………大井正一 1 12(2)

山雲の機構(1)(旗雲)……………大井正一 3 251~253(8)

富士山の夏雲の発生過程……………星野 保 3 286~290(9)

山雲の機構(2)(谷筋の雲  
 海)……………大井正一 4 45(2)

山雲の機構(3)(仮称ヴェ  
 ール雲)……………大井正一 4 93~94(3)

山雲の機構(4)……………大井正一 4 (4)

富士山近傍の俯雲と雲海に  
 ついて……………石田泰治・山本三郎 4 246~249(8)

山雲の機構(5)……………大井正一 4 320(10)

飛行機観測による本州上空  
 の雲について……………中沢全一 9 72~74(3)

DC-8 による高々度よりの  
 日本海上の雲の写真観測  
 ……北陸豪雪研究グループ 12 236~240(7)

海上の雲の航空写真による  
 解析I(雲の高度の決定)  
 ……孫野長治・葛西俊之 13 325~330(9)

海上の雲の航空写真による  
 解析II(駒おとし映画に  
 よる雲の水平速度の決  
 定)……………孫野長治 13 369~370(10)

1966年1月18日の大型ジェ  
 ット機による日本海上の  
 雲の写真観測  
 ……北陸豪雪研究グループ 14 143~146(4)

ボーイング727より撮影し  
 たジェット雲……………石崎秀夫 14 303~306(8)

ATS 写真解析による冬季  
 太平洋上の雲分布  
 ……土屋 清・渡辺和夫 15 189~195(5)

DC-8 型機による冬季日本  
 海上の雲の写真観測  
 ……北陸豪雪研究グループ 15 196~200(5)

東尋坊レーダで観測される

- 冬の線状エコーと帯状雲  
 について……………深津 林 24 183~189(3)
- 地形の後に生じる雲パターン  
 の実験……………柳沢嘉親・孫野長治 28 31~ 36(1)
- 地形性絹雲……………小花隆司 28 624~634(665)(10)
- \* 解 説
- 雲の分類の歴史……………山口 協 6 305~309(10)
- 雲の分類の研究についての  
 歴史……………当舎万寿夫 7 33~ 37(2)
- タイロスⅢから写された雲…鈴木彌幸 9 298~302(9)
- Visible Meteorology (眼で  
 見る気象学) ……………孫野長治 14 241~243(7)
- ソ連邦における層状雲の形  
 成に関する研究  
 ……………当舎万寿夫・吉田泰治 15 179~181(5)
- 気象衛星「ひまわり」デー  
 タによる雲量分布……………小野田仁 27 395~404(6)
- 富士山:「吊し雲」の写真測量  
 (1) 計算公式……………大沢研究室 27 619~623(9)
- 富士山:「吊し雲」の写真測量  
 (2) 結果の一例……………大沢研究室 27 624~633(9)
- \* 解 説
- 国際雲図帳を見て……………伊藤洋三 7 178~180(6)
- 山雲の機構……………大井正一 7 181(6)
- \* 短 報
- 太平洋高気圧縁辺で発達す  
 る対流雲……………黒田雄紀 26 27~ 29(1)
- 船首波形の波状雲……………小花隆司 26 130~132(2)
- 上陸した熱帯じょう乱に伴  
 ううず状雲パターンへの推  
 移について……………石坂重次 26 171~173(3)
- GMS 画像に現われる対流  
 活動……………嶋村 克 26 243~245(4)
- 本州南岸沖を西進して発達  
 する中規模の雲域……………櫃間道夫 26 309~311(5)
- 風ベクトル図から見た対流  
 圏上層の高気圧……………渡辺征夫 26 371~373(6)
- 気象衛星画像と乱気流……………土屋 喬 26 418~420(7)
- コンマ型雲……………加藤政勝 26 471~474(8)
- 山陰沖で発生・発達した典  
 型的な渦状じょう乱……………村松照男 26 565~567(9)
- 梅雨前線近傍における活発  
 な対流雲……………植村八郎 26 651~652(10)
- 冬の季節風下での太平洋沿  
 岸における筋状雲の分布…櫃間道夫 27 767~768(10)
- 前線性雲バンドにみられる  
 鎖状の渦列について……………時田正康 28 445~449(7)
- \* 講 座
- 雲の撮影体験から……………鈴木正一郎 25 143~150(2)
- \* 質疑応答
- 絹雲の形状の違いとその成  
 因について……………孫野長治 23 220(4)
- ◀特別企画▶エレガントな  
 解説を求む:積雲の発達…藤吉康志 25 535(7)
- \* 写 真
- 山雲の機構…………… 3 (8)
- 寒冷前線にできた笠雲…………… 3 (9)
- 巻積雲にできた飛行機の航跡…………… 3 (9)
- つらら, さまざま谷筋の雲海…………… 4 (2)
- ヴェール雲…………… 4 (3)
- 高積雲中の巻雲, ヴェール雲…………… 4 (4)
- 山雲の機構…………… 4 (10)
- 全天写真…………… 5 (5)
- 沃化鉛地上発煙による積雲の変形…………… 5 (6)
- 房状高積雲…………… 5 (8)
- 日食時富士山体に沿って生じた雲…………… 6 (1)
- 昭和33年4月19日の富士山  
 付近における日食時の雲…………… 6 (2)
- 山雲の機構(6)…………… 6 (4)
- 雲の分類…………… 6 (10)
- 山雲の機構…………… 7 (6)
- 高積雲に生じた穴…………… 7 (12)
- 山雲の機構(8)噴流雲…………… 8 (3)
- 山の雲…………… 8 (8)
- 山雲の機構…………… 8 (9)
- タイロスⅢから写された雲…………… 9 (9)
- 雪雲の航空写真…………… 10 (2)
- 雲の立体撮影…………… 11 (1)
- 塔状高積雲から巻雲に至る変化…………… 11 (7)
- 茅ヶ崎の西方に見られた地形性の雲… 11 (11)
- DC-8 による高々度よりの  
 日本海上の雲の写真…………… 12 (7)
- 南ジョージアの雲…………… 12 (8)
- 名古屋レーダーによる北陸  
 豪雪のレーダー写真…………… 12 (10)
- 大型ジェット機による日本



- 海上の雲の写真観測…………… 14 (4)
- 眼で見る気象学…………… 14 (7)
- 航空機から見た雲の写真…………… 17 口絵 1,2(4)
- 気象衛星からみた台風の雲の写真…………… 17 口絵 1(8)
- 気象衛星のモザイク写真…………… 17 口絵 2(10)
- アポロ衛星からの雲写真…………… 19 口絵 1(4)
- \*その他**
- 雲の呼び方…………… 6 244(8)
- 雲のあだ名の改名…………… 8 21(1)
- 山雲の機構(8)噴流雲……………大井正一 8 95(3)
- 山雲の機構……………大井正一 8 303(9)
- 雪雲の航空写真観測  
……………松本誠一・浅井富雄 10 50~51(2)
- 巻雲……………桜庭信一 10 389(11)
- 「巻雲について」の私見……………伊藤洋三 11 80(3)
- 茅ヶ崎の西方に見られた地  
形性の雲……………伊藤洋三 11 368(11)
- 茅ヶ崎の西方の地形性の雲  
について……………山口 協 11 424(12)
- 巻雲と絹雲についての意見……………篠原武次 12 74(3)
- 篠原氏の「巻雲と絹雲」を  
読む……………高橋喜彦 12 138(4)
- 富士の吊し雲……………大井正一 2 52(2)
- 3 気 候**
- \*論 文**
- 気候要素の地域性について  
……………三寺光雄・初山政子 4 43~44(2)
- 気候概念の変遷と気象学の  
発達(1)……………吉野正敏 6 145~152(5)
- 最近の気候について……………野呂恒夫 7 343~345(11)
- 最近の気候について(2報)  
……………野呂恒夫 8 295~299(9)
- 最近の気候について(3報)  
気温年較差の長期変動……………野呂恒夫 11 173~180(5)
- わが国における大気汚染危  
険度の気候学的推定……………吉野正敏 15 9~14(1)
- 日本における強雨(50mm/  
hr以上)の気候学的特性……………安田清美 17 593~548(11)
- 地磁気活動度,黒点数の変  
化および極運動の気候に  
及ぼす影響……………須田滝雄 24 529~538(9)
- \*解 説**
- 気候に及ぼす混濁度の影響  
について……………飯田陸治郎 1 11(7)
- 気候統計業務の現状と問題  
点……………中島 忍 22 8~14(1)
- ヒマラヤの水河と気候  
——ネパール・ヒマラヤ  
水河学術調査——  
……………樋口敬二・中島暢太郎 24 251~264(5)
- 世界気候計画の基礎と内容  
(1980~1983)……………朝倉 正 28 607~623(10)
- \*シンポジウム**
- 気候の概念に関するシンポ  
ジウム(I)……………気候談話会 2 113(5)
- 気候の概念に関するシンポ  
ジウム(II)……………気候談話会 2 165(6)
- 気候の概念に関するシンポ  
ジウムとその批判(補遺)  
……………気候談話会  
(批判)根本順吉 2 219(8)
- 気候の利用に関するシンポジウム…………… 9 245~250(8)
- エネルギーと気候の予想  
……………H. フローン 抄訳:能登正之 24 171~176(3)
- 昭和53年秋季大会シンポジ  
ウム「気候モデルとその  
問題点」の報告…………… 26 205~221(4)
- 気候モデルに用いられる力  
学モデル……………岸保勘三郎
- 熱収支モデル……………田中正之
- 気候モデルと水循環……………武田喬男
- \*その他**
- 今夏の異常気候と水爆の影  
響……………増田善信・藤田敏夫 1 25(4)
- 3月例会に出席して(長期  
予報,気候,気象統計)……………藤田敏夫 5 168~170(5)
- “最近の世界の天候につい  
て”に思う……………朝倉 正 20 357~360(7)
- 筑波・人工気候室  
……………矢野 直・根本 修・  
山路 勲・神山恵三 24 277~279(5)
- \*講 座**
- 気候学……………河村 武 27 503~508(7)

## 301 大気候

## \*論文

太陽黒点の変動と世界の年

平均気温……………荒川秀俊 1 14(2)

1959年1月の低温について…蔵重 清 9 40～44(2)

1955年初夏の酷暑について…須田 建 2 228(9)

極東における年降水総量の

変動……………荒川秀俊 3 164～165(5)

極東における季節変化につ

いて……………根山芳晴 16 461～468(10)

熱帯収束帯に関する気候学

的研究……………吉村 稔 17 119～126(3)

## 302 中気候

## \*論文

日本の降水量の長期変動に

ついて……………高橋浩一郎 3 12～14(1)

島根県の気象……………三沢甚一・新納忠寿 3 262～266(8)

奄美大島の季節……………福田一也 3 25～28(1)

東北地方における気温経年

変化に関する研究……………高橋正吾 3 157～160(5)

夜光雲の出現と日本の夏の

天候……………荒川秀俊 5 179(6)

佐賀県の雨について……………一木文三 6 7～16(1)

岩手県の雨量分布……………昆 幸雄 6 361～369(11)

新潟県の気候(1報)……………野呂恒夫 8 22～25(1)

新潟県の気候(2報)……………野呂恒夫 8 119～125(4)

宮城県における気温の統計

的な分析……………久保田効 8 220～225(7)

新潟県における降雪分布に

ついて……………深石一夫 8 395～402(12)

宮城県の最低気温分布の推

定について……………角野迪夫 8 226～230(7)

新潟県の気候について(3

報)……………野呂恒夫 10 138～144(4)

新潟県の気候(第4報)……………野呂恒夫 10 364～370(11)

十勝地方の冬の気温につい

て……………三輪健治 10 381～384(11)

新潟県の気候(5報)……………野呂恒夫 10 398～403(12)

新潟県の気候(6報)……………野呂恒夫 11 41～49(2)

新潟県の気候について(7

報)……………野呂恒夫 11 189～196(6)

新潟県の気候について(8

報)……………野呂恒夫 11 265～273(8)

新潟県の気候について(9

報)……………野呂恒夫 11 342～350(10)

新潟県の気候について(10

報)……………野呂恒夫 12 87～96(3)

佐賀県の干ばつについて……………長田英二 14 372～378(10)

東北地方における月平均水

平面日射量分布図の作成

……………吉田作松・中西秀二 17 273～280(6)

台風に伴う大雨の気候学的

検討……………山田三朗 19 311～320(6)

岐阜県の降雪量にかんする

動気候学的2,3の統計

について……………坂本篤造 21 411～415(8)

気圧配置ごよみの気候学

1941～1970……………吉野正敏・甲斐啓子 22 204～209(4)

気圧,気温および日照の相

関について……………荒井 康・矢島栄三 23 35～41(1)

## \*解説

沖縄の気候……………糸数昌丈 19 231～242(5)

## \*短報

秋雨の気候学(要約)

……………関口 武・田宮兵衛 15 263～264(6)

## \*その他

広島冬の低温9年周期……………今田 克 10 123(4)

## 303 小気候

## \*論文

福島市の酷暑……………梅田三郎 2 259(10)

京都盆地における気温異常

変動の局地性(序報)……………佐橋 謙 4 149～153(5)

微気候の研究……………三寺光雄 4 242～245(8)

自動車による気温の移動観

測について……………河村 武 4 351～354(11)

東京理科大学付近の気温分

布について……………東京理科大学気象部 4 400～402(12)

昭和36年初秋の宮崎付近に

おける局地的異常渇水に

ついて……………星野常雄・鈴木庄一郎・

- 網仲七之助 9 404~407(12)
- 茨城県麻生付近における気  
温の小気候調査……………井坂末松 11 228~232(7)
- 日最大風速の変化の周期と  
月令の関係……………真鍋大覚・石田一郎 15 210~214(5)
- 華厳滝の落水の気候学的研  
究(序報)……………野呂恒夫 20 105~109(2)
- 筑豊炭田飯塚における霧の  
永年変化……………土屋 敏 21 405~409(8)
- 沖縄本島付近の気温分布に  
関する小気候の特徴……………石島 英 22 237~243(5)
- 梅雨期および台風期の天気  
について(勝浦市の気候  
の研究)……………野呂恒夫 24 113~119(2)
- \*解 説**
- 小地域内における風の分布  
に関する最近の研究……………吉野正敏 4 97~103(4)
- 小地域の気象・気候に関す  
る最近の成果と問題……………吉野正敏 13 33~46(2)
- 統計的力学的大気モデルに  
よる季節変動の研究……………栗原宜夫 22 541~545(10)
- 局地気候学・局地気象学の  
体系化と諸問題——藤原  
賞受賞記念講演——……………吉野正敏 24 731~737(12)
- \*短 報**
- 大利根橋横断気温分布と川  
の気候公害……………蔵重一彦 21 421~422(8)
- \*講 座**
- 小気候・局地気象——特に移  
動観測の方法について——  
……………田宮兵衛 26 633~640(10)
- \*その他**
- 微気象の関係論文を聞いて……………長尾 隆 4 262~263(8)
- 304 都市気候**
- \*論 文**
- 東京都内の風向分布……………吉野正敏 2 203(8)
- 都市気候学小史……………吉野正敏 4 21~25(1)
- 都市気候学小史(2)……………吉野正敏 4 51~55(2)
- 東京付近の霧について……………奥山 巖 6 209~214(7)
- 東京における都市域の拡大  
にともなう気温の上昇……………榎根 勇 7 269~274(9)
- 東京の濃煙霧日数について……………三谷一郎 8 156~159(5)
- 東京都内の日射量の分布……………河村 武 10 18~20(1)
- 名古屋の酷暑について……………安井春雄 13 59~65(2)
- 都市に吹く強風の特徴  
……………堤敬一郎・荒川秀俊 14 299~302(8)
- 東京の都市化と湿度・温度  
のvari……………荒川秀俊 16 23~24(1)
- 霞ヶ関超高層ビル周辺の風  
と雨……………荒川秀俊・相馬清二・  
堤敬一郎・江口 博 16 227~232(5)
- 日本の大都市における気温  
と湿度の経年変化  
……………荒川秀俊・片桐勝男・  
常岡好枝・貝山久子・  
吉見則子……………17 239~241(5)
- 大都市における気温上昇に  
ついて……………加藤久雄・森 幾也 18 597~601(11)
- 日本の諸都市における近年  
の気温変化と気圧配置・  
人口密度との関係  
……………吉野正敏・甲斐啓子 20 489~497(9)
- 半月平均場解析による1973,  
74両年の梅雨明けの特徴  
……………田中康夫・関根勇八 23 151~155(3)
- \*解 説**
- 東京における1962年1, 2  
月の異常乾燥……………藤井幸雄 9 86(3)
- 都市気候学……………関口 武 17 89~96(3)
- \*報 告**
- 都市・建築と気象シンポジ  
ウムについての報告……………伊藤昭三 17 295~296(6)
- 305 古気候**
- \*論 文**
- 「増補華夷通商考」所載の気  
候……………渡辺次雄 1 19(1)
- 飛騨地方における天明・天  
保頃の天候……………高橋百之 2 233(9)
- 「人国記」所載の気候につい  
て……………渡辺次雄 9 51~54(2)
- 16世紀の気候と“当社神幸  
記”に現われたる明海の

- 記事……………荒川秀俊 10 82~83(3)  
 邪馬台国の気候……………山本武夫 19 485~496(9)  
 中国古文書による隋時代  
 (601年)の天気  
 ……………吉田一男・田中敬信 20 93~95(2)  
 \*解説  
 日本の歴史時代の気候の分  
 析——藤原賞受賞記念講  
 演——……………山本武夫 27 77~85(2)  
 \*質疑応答  
 古気候学での絶対年代の決  
 定方法は?……………土屋 巖 21 142(3)  
 \*その他  
 奈良朝人の自然観と季節,  
 気象観……………田村専之助 23 499~516(9)

## 306 気候の変動

### \*論文

- 日本の降水量の長期変動に  
 ついて……………高橋浩一郎 3 12~14(1)  
 気象観測にあらわれた気候  
 の変動……………荒川秀俊・堤敬一郎 8 211~212(7)  
 徳島における梅雨期降水量  
 の永年変化について……………出淵重雄 12 334~336(10)  
 ブリックナー周期の解析……………高橋浩一郎 14 61~67(2)  
 日本の寒さの長期的変動の  
 研究(その5)……………赤井清康 14 429~436(11)  
 大分県の気候変動  
 ……………齋藤将一・服部徳一 17 329~336(7)  
 気候変動の社会現象に及ぼ  
 す影響の客観的解析……………須田滝雄 22 675~680(12)  
 近年の気候変動サイクルに  
 おける日本の豪雨回数  
 の変化……………須田滝雄・朝倉 正  
 松下 真……………25 493~499(7)  
 気候変動の原因としての太  
 陽活動, 火山噴火および  
 雪氷面積……………須田滝雄 27 803~808(11)  
 \*解説  
 北海道からみた気候変動……………山岡 保 6 177~180(6)  
 日本における気候変動と警  
 告……………木村耕三 9 17~23(1)

- 最近の中国における気候変  
 化の研究……………吉野正敏 27 523~543(8)  
 現代の自然変化(講演)  
 ……………F. F. ダビタヤ 14 307~310(9)  
 シンポジウム 環境の変化  
 と気候変化……………中島暢太郎・川村 清・  
 根本順吉・片山 昭・  
 朝倉 正・山本武夫・  
 樋口敬二・荒川秀俊・  
 小元敬男……………18 453~474(9)  
 気候変動と人間活動の地球  
 環境に及ぼす影響……………川平浩二 20 80~86(2)  
 火山噴煙量と気温低下……………山本義一 21 241~243(5)  
 気候変動論の展望……………土屋 巖 22 47~60(2)  
 気候変動に関するWMO声明  
 ……………訳: 佐藤康雄 23 481~486(9)  
 火山噴火と気候変化……………山元龍三郎 25 81~102(2)  
 \*シンポジウム  
 気候変化に関するシンポジ  
 ウム……………8 275~281(9)  
 気候変動研究シンポジウム報告……………21 593(12)  
 気候変動研究シンポジウム  
 に関する経緯……………関原 疆 21 593(12)  
 気候変動の研究の現状と,  
 ソ連邦におけるその展望  
 について……………倉島 厚 21 601~608(12)  
 アメリカ, カナダにおける  
 長期予報と気候変動の研  
 究の動向……………朝倉 正 21 608~616(12)  
 気候変動のモデリングにつ  
 いて……………廣田 勇 21 617~623(12)  
 気候変動の技術的アプロ  
 ーチ主として COSPAR-  
 WG6 の報告より……………関原 疆 21 623~634(12)  
 討論及び後記……………関原 疆 21 634(12)  
 気候変動シンポジウム  
 ……………土屋 巖・中島暢太郎・  
 朝倉 正・樋口敬二・  
 水越允治・須田滝雄・  
 福井英一郎・吉野正敏・  
 大内正夫・山本武夫 22 395~438(8)  
 気候変動シンポジウム  
 ……………高野健三・大内正夫・

|   |  |
|---|--|
| 土屋 敏・須田滝雄・<br>山本武夫・荒川秀俊・<br>福井英一郎・中島暢太郎・<br>水越允治・吉野正敏・<br>朝倉 正…………… 23 391~438(8) | した規則の概要……………亀井 勇 2 322(12)   |
| 「気候変動とそれが食糧に及ぼす影響」<br>に関するシンポジウム  | 雲仙温泉“源泉”の湧出量<br>および泉温と降水量との<br>関係について……………田畑七郎 7 7~10(1)                               |
| 1. 南アジア, 東南アジアおよび東アジアに<br>おける気候変動と食糧生産: 総括報告<br>……………内嶋善兵衛 24 153~158(3)          | 湖水の結氷が湖水周辺の気<br>温に及ぼす影響について…船津康二 7 134~141(5)  |
| 2. 南アジア, 東南アジア, 東アジアに<br>おける気候の変動……………吉野正敏 24 158~160(3)                          | 温湿度調整装置をつけた室<br>内の気圧上昇について<br>……………草野和夫・安藤 清 8 115~118(4)                              |
| 3. 気候変動および穀物生産に関わるモ<br>デル化, シミュレーションと予測<br>……………朝倉 正 24 160~162(3)                | 千葉県における配電線の塩<br>害について(I)……………三井 泉 10 295~302(9)  |
| 数値モデルからみた気候変<br>動……………木田秀次 25 863~897(12)   | 大気の腐蝕雰囲気測定に<br>鉄の薄膜を使用する方法<br>について—第1報—<br>……………根本 修・神山恵三・<br>守田康太郎・河野幸男 13 269~274(8) |
| 気候変動シンポジウム——諸要因の変動——<br>……………高柳洋吉・桜井邦朋・<br>町田 洋・山元龍三郎・<br>中島映至・朝倉 正 26 277~283(5) | 事故と気象との関係<br>……………高橋浩一郎・常岡好枝 15 285~292(7)   |
| 気候変動シンポジウム「気<br>候の診断と問題点」の報<br>告…………… 28 543~557(9)                               | 東京都の交通事故と気象に<br>ついて……………橋場善也 19 213~217(4)   |
| 1. 気候変化の実態  | 岐阜県における火災の発生<br>と湿度との関係について…古田 章 20 613~616(11)  |
| ア. 歴史時代……………吉野正敏  | * 解 説  |
| イ. 観測時代(大気大循<br>環の変動を含む) ……星合 誠   | 積雪とバス交通……………有末武夫 2 32(2)   |
| 2. 異常天候と気候診断 ……朝倉 正   | * シンポジウム   |
| 3. 海水温の長期変動 ……長坂昂一  | 構造物の耐風特性に関する<br>第3回シンポジウム報告…相馬清二 22 280(6)   |
| 4. 日射量の長期変動 ……田中正之  | * 短 報  |
| * 講 座   | 価格変動の要因としての気<br>候変動・異常気象……………荒川秀俊 22 443(8)  |
| 気候変動……………朝倉 正 27 343~350(5)   | 気象衛星の受画像と天気図<br>に現われたハバロフスク<br>地方の森林火災について…倉嶋 厚 24 191~193(3)                          |
| * 質疑応答  | * 講 座  |
| イギリス・ドイツの長期予<br>報・気候変動について……………内田英治 22 368(7)                                     | 応用気象学……………河村 武 27 582~592(8)   |
| 気候変動を考えた場合の平<br>均値の期間……………能登正之 23 162(161)(3)                                     | * 報 告  |

## 4 応用気象

### \* 論 文

建築物の風水害防止に関係

## 401 天気予報

## \* 論文

- 米国気象局の長期予報……須田 健 1 24(2)  
 P・T 偏差図と東北地方の  
 長期予報について……相楽正俊 1 22(6)  
 湿度の予想について……小川善朗 2 212(8)  
 台風の進路予想の一方……星野 保 3 18~ 20(1)  
 局地雨量の予報…草野和夫・角野迪夫・  
 菊池徹夫…… 3 52~ 57(2)  
 台風の進路予想の一方  
 ……星野 保 3 325~327(10)  
 図式法による 500 mb 面の  
 3 日予報について……増田善信 3 352~356(11)  
 台風第5612号による剣崎の  
 うねりと予報の可能性に  
 ついて……磯崎一郎 4 78~ 82(3)  
 5 日平均 500 mb 図の予想  
 図を作る一方……鯨井孝一 4 83~ 86(3)  
 リレー計算機を用いての台  
 風進路の数値予報……鍋島・寺内・  
 鷺坂・鈴木・佐藤・伊丹 4 109~115(4)  
 図式方法による予想天気図  
 の作成……新田 尚 4 307~313(10)  
 台風の進路予想及び天気と  
 空間平均天気図との関係  
 について……大塚竜蔵 5 118~121(4)  
 台風の進路予報への500mb  
 高度年偏差図 (Z') の  
 応用について……門脇四郎 5 180~185(6)  
 諏訪湖結氷日の予想につい  
 て……船津康二 5 256~258(8)  
 Neuburger 法による月降水  
 量の予報について……福田一也 6 110~112(4)  
 局地予報に対する一考察お  
 よびプラクティカル・テ  
 クニクの一例について…大塚竜蔵 6 249~252(8)  
 下層の数値予報の一例……上坂太郎 6 253~257(8)  
 台風の予報の限界について  
 ……高橋浩一郎 6 395~398(12)  
 梅雨の長期予報法……根山芳晴 7 46~ 50(2)  
 台風進路予想における飛行

- 機観測利用の問題点につ  
 いて……大塚竜蔵 8 213~219(7)  
 梅雨および台風の特性の長  
 期予報……荒川秀俊・吉野 格 9 172~173(5)  
 台風上陸後の衰弱予想……菊田一郎 9 290~297(9)  
 2 層モデルを用いた1000  
 mb 面高度予報の試み……加藤仁史 10 13~ 17(1)  
 夏台風長期予報……根山芳晴 10 151~158(5)  
 中小型台風の進路予報  
 ……藤範晃雄・福永光男 10 159~164(5)  
 シックネス解析による長期  
 予報と短期予報の立場か  
 らの擾乱の予想……宮本英男 10 147~156(8)  
 新潟における季節予報の階  
 級基準について……野呂恒夫 10 350~352(10)  
 半月平均気圧場の変動と天  
 候。(その2)梅雨期の大  
 雨の予想……加藤久雄 11 58~ 62(2)  
 北九州における海難防止に  
 関する天気俚言(その1)  
 ……菊池繁雄・尾崎康一・  
 山口 享・宮園実康 11 131~137(4)  
 特定地点の気象の利用の1  
 例(冬季の最大風速の予  
 想) ……山下 眺 11 164~165(5)  
 北九州における海難防止に  
 関する天気俚言(その2)  
 ……菊池繁雄・尾崎康一・  
 山口 享・宮園実康 11 166~172(5)  
 半月平均図による大雨の予  
 想……宮本英男 11 197~204(6)  
 5 日平均 500 mb 東西指数  
 の統計的性質と予報の可  
 能性……須田 建・矢花楨雄 11 333~341(10)  
 冬期季節風の予報法……野本真一・  
 田中正清・清水千代三 12 15~ 22(1)  
 台6420号の進路予想につい  
 て……橋本正義 12 45~ 50(2)  
 霞が浦東岸地域における天  
 気俚言……井坂末松 12 55~ 60(2)  
 千島東方海上における海霧  
 の長期予想法……梶原章平 12 131~138(4)  
 新潟における春季の最小湿

- 度の予報……宮沢清治・近藤儀一郎 12 337~340(10)
- 三浦地方における天気俚諺…栗原善作 13 143~150(4)
- 季節風雪の予報について……奥村広二 13 161~167(5)
- レーダーの予報への利用について……長井達夫 13 178~182(5)
- シクネス解析による降水量の量的予報(その1) …宮本英男 13 191~208(6)
- 600 mb 上昇流 36時間予想図の利用について……長井達夫・城田 博 13 247~248(7)
- 北陸地方梅雨期豪雨予報の一示標としての300mb渦度……福田喜代志 15 102~108(3)
- グリーンゴルテン図表による日最大降水量の推定一具における1例……岡本雅典 15 243~247(6)
- 天気予報の数量化(第1報)…橋本正義 16 271~274(6)
- 茨城県における気象俚言(りげん)について ……井坂末松 16 349~354(8)
- 降雪量の階級別予報の成績と降雪分布……一木明紀 16 401~407(9)
- 降水予報のためのレーダー利用……七沢 謙 17 376~382(8)
- 8月における太平洋高気圧の消長の予報法について…山鹿 延 17 415~419(9)
- 北陸地方8月降水量の長期予報……福田喜代志 17 557~559(11)
- 週間予報の立場からみた $\bar{u}$ ,  $\bar{u}'v'$ の利用法……山鹿 延 18 35~42(1)
- 100 mb 循環場よりみた西日本の暑夏冷夏の特性とその予測について……堀竹昌治・根山芳晴 23 441~446(8)
- 庄原における霜予報の一方法……丸本 毅 24 225~228(4)
- 日本における盛夏期の気温予想法について……山鹿 延 27 25~32(1)
- フーリエ・スペクトル法による海上荒天予測方法について……畠山修三 28 768~772(11)
- 6層77 km 格子ブリミティブモデルによるフロントゲネシスの検討……力武恒雄 28 851~863(12)
- 1982年4月
- \*解 説
- 伊勢湾台風の予報作業について……安井春雄 7 1~5(1)
- 最近の長期予報の進歩……J. ナマイアス 1 1~10(8)
- 数値予報の基礎(I)……岸保勘三郎・真鍋淑郎 2 93(4)
- 数値予報の基礎(II)……岸保勘三郎・真鍋淑郎 2 121(5)
- 天気予報の歴史……渡辺和夫 2 169(7)
- 予報方程式小論……栗原宜郎 4 65~72(3)
- 数値予報について……岸保勘三郎 5 97~105(4)
- 天気予報の適中率……正野重方 5 173~178(6)
- 気象の予報O. R. ……鈴木栄一 8 33~38(2)
- 世界各国の数値予報の現状…伊藤 博 10 242~243(7)
- 数値予報セミナー……藤原滋水 13 281~287(8)
- 気象現象のスケールとその予見性について一天気予報はなぜ当たらないか……倉嶋 厚 15 79~88(3)
- 最近の四国地方における長期予報技術の発展について……松岡 隆 15 433~436(10)
- 最近の長期予報の動向……朝倉 正 15 467~472(11)
- 最近における数値予報の動向……岸保勘三郎・廣田 勇 16 45~51(2)
- 最近の統計予報の動向……鈴木栄一 16 195~203(5)
- 予報の限界と統計気象力学……高橋浩一郎 16 303~305(7)
- 長期予報ならびに豪雪機構……福田喜代志 17 361~363(8)
- 日本海側の雪の長期予報……百瀬悦也 19 399~407(8)
- 天気予報……斎藤直輔 20 163~169(4)
- 予報作業一年生の見たところ……青木 孝 22 119~124(3)
- 季節予報事始め……高橋浩一郎 22 161~166(4)
- 台風予報の現状について……市沢成介 22 281~286(6)
- ファイン・メッシュ・ブリミティブモデルと大雨予想……中山 嵩 23 297~305(6)
- 長期予報回顧……和田英夫 23 387~389(8)
- アメリカの予報業務……山岸米二郎 23 655~665(12)
- 台風進路の予報システムについて……気象庁台風予報法開発

- ワーキング・グループ 24 77~96(2)
- 天気予報——その学問的背  
景と実際の側面——……股野宏志 24 587~596(10)
- 長期予報の回顧……中田良雄 24 635~669(11)
- 長期数値予報を夢みて  
——藤原賞受賞記念講演——  
……片山 昭 25 812~821(11)
- 米国の予報業務……立平良三 26 263~273(5)
- 数値的中期予報の最近の話  
題……新田 尚 26 429~439(8)
- \*シンポジウム**
- シンポジウム：長期の予報  
に関する基礎的問題…… 3 232~235(7)
- シンポジウム：長期の予報  
に関する基礎的問題(討論の部)…… 3 243~247(8)
- 数値予報シンポジウム…… 5 33~40(2)
- 概要……栗原宜夫 5 33~34(2)
- 図式予報の適中結果……神子敏朗 5 34~36(2)
- 図式 2-level model による  
予想天気図……新田 尚 5 36(2)
- 台風の数値予報……増田善信 5 39~40(2)
- レーダー天気予報への利用  
……大塚 茂・古郷恒彦・  
山田三朗・石原健二・  
今井一郎・土井謙二 7 82~92(3)
- 予報のむづかしさと予報精  
度の向上について…… 7 368(11)
- 数値予報国際シンポジウム  
報告…… 8 9~13(1)
- 大気大循環と長期予報に関  
するシンポジウム…… 9 251~268(8)
- 大規模気象現象の予測につ  
いて……講演企画委員会・岡村 存 21 435(9)
- わが国における予報技術の  
現状と問題点……竹永一雄 21 436~440(9)
- 大気現象の時間空間スケー  
ルと Predictability……廣田 勇 21 440~443(9)
- 予測可能性と延長予報の間  
題……吉田泰治 21 443~446(9)
- 貼り合せ予測法……国沢清典 21 447~450(9)
- 電子計算機と天気予報……新田 尚 21 450~453(9)
- アメリカ、カナダにおける  
長期予報と気候変動の研  
究の動向……朝倉 正 21 608~616(12)
- 仙台管区気象台における雨  
量予報技術の問題点……野口和則 22 97~101(3)
- 府県中樞における雨量予報  
の問題点……酒井 一 22 101~104(3)
- プリミティブ・モデルによ  
る雨量の短期予報……山岸米二郎 22 105~109(3)
- 雲物理と雨量予報……駒林 誠 22 113~118(3)
- シンポジウム「天気予報の  
現状と将来」に参加して…… 25 339~347(5)
- シンポジウム「天気予報の  
現状と将来」  
……菊池幸雄・黒沢真喜人・  
新田 尚・立平良三・  
廣田 勇…… 25 175~198(3)
- 天気予報における確率・統  
計的方法の WMO シン  
ポジウム……鈴木栄一 28 121~128(3)
- \*報告**
- WMO CAS/CSM 数値予  
報合同作業委員会報告……窪田正八 16 58~64(2)
- シンポジウム「雨による災  
害と予報」報告…… 23 362~364(7)
- \*講座**
- 数値予報を学ぶには  
〔入門講座(10)]……伊藤 宏 16 477~480(10)
- Long-Range Forecasting  
について  
——外国文献集紹介——…和田英夫 20 617~619(11)
- 天気予報……高橋浩一郎 25 289~297(4)
- 数値予報……増田善信 25 754~769(10)
- 降水の予測……立平良三 25 505~516(7)
- 気象予測論……斎藤直輔 25 521~525(7)
- 補講(1) 台風の予報……岡村 存 25 525~526(7)
- 補講(2) 延長予報の問題…新田 尚 25 527~528(7)
- 降水の確率予報…立平良三・保科正男 27 433~439(6)
- \*質疑応答**
- 大気汚染予報と天気予報  
の相違点について……河村 武 20 364~368(7)
- 気象注意報・警報の基準の  
決め方は?……浅野 芳 20 620~621(11)
- 96時間数値予報について……鍋島泰夫 21 51~52(1)
- 数値予報の電計による新ル



|                     |    |            |
|---------------------|----|------------|
| ーチンと旧ルーチン……………股野宏志  | 21 | 106~107(2) |
| 台風の進路はどのようにし        |    |            |
| て予報するのですか……………藤井辰男  | 21 | 454(9)     |
| 数値予報の2~3週間以上        |    |            |
| の予想の可能性について…菊地幸雄    | 23 | 267(5)     |
| <b>*講演</b>          |    |            |
| 数値予報の動き……………栗原宜夫    | 1  | 22~24(8)   |
| <b>*その他</b>         |    |            |
| 欧米の予報事業と予報研究…荒川秀俊   | 2  | 239(9)     |
| 昭和31年度全国予報技術検       |    |            |
| 討会概要……………柴山 武       | 4  | 95(3)      |
| 長期予報・気象統計・気候        |    |            |
| の月例会……………朝倉 正       | 4  | 163~164(5) |
| 長期予報……………加藤久雄       | 4  | 230~231(7) |
| 3月例会に出席して(長期        |    |            |
| 予報, 気候, 気象統計) …藤田敏夫 | 5  | 168~170(5) |
| 天気予報の検証と要因          |    |            |
| 直文化の問題……………鈴木栄一     | 5  | 298~299(9) |
| 予報当番メモより, 気圧と       |    |            |
| 気温の単位……………          | 5  | 78(3)      |
| 予報発表のデラックス……………     | 5  | 243(8)     |
| 予報者と予報解説……………       | 6  | 28(1)      |
| 予言……………             | 6  | 120(4)     |
| 銚子地方の天気俚諺(I) …向後清司  | 7  | 125(4)     |
| 銚子地方の天気俚諺(II)続…向後清司 | 7  | 133(5)     |
| WMO-ICAO 共催のター      |    |            |
| ピン機に対する予報ゼミ         |    |            |
| ナールに出席して……………杉本 豊   | 10 | 204~205(6) |
| 選別法による1963年夏の気      |    |            |
| 温予報……………荒川秀俊        | 10 | 223(7)     |
| 英国における新しい天気予        |    |            |
| 報の記号について……………青木 孝   | 24 | 190(3)     |
| WMO数値予報シンポジウ        |    |            |
| ム覚書……………立平良三        | 25 | 72~73(1)   |
| シンポジウム「天気予報の        |    |            |
| 現状と将来」に出席して         |    |            |
| (感想)……………古橋重利       | 25 | 286~287(4) |
| 地方在住の予報技術者の役        |    |            |
| 割……………野本真一          | 25 | 688~689(9) |
| 「天気予報についてのアメ        |    |            |
| リカ気象学会の方針表明」        |    |            |
| の紹介……………櫃間道夫        | 28 | 259~260(4) |
| 確率予報は何をもたらすか?       |    |            |

……………阿部克也 28 697~699(10)

## 402 大気汚染

### \*論文

|                     |    |             |
|---------------------|----|-------------|
| 飯塚で観測された煤煙につ        |    |             |
| いて(第1報) …佐藤武雄・小川善朗  | 3  | 345~348(11) |
| 飯塚市で観測された煤煙に        |    |             |
| ついて(第2報)            |    |             |
| ……………佐藤武雄・小川善朗      | 4  | 14~16(1)    |
| 煙突から出る煙の黒さ……………井上栄一 | 8  | 179~184(6)  |
| 浮遊煤塵による京浜工業地        |    |             |
| 帯とその周辺地域の大气         |    |             |
| 汚染性状(1)……………氷見康二    | 9  | 45~50(2)    |
| 浮遊煤塵による京浜工業地        |    |             |
| 帯とその周辺地域の大气         |    |             |
| 汚染性状(2)……………氷見康二    | 9  | 79~84(3)    |
| 浮遊煤塵による京浜工業地        |    |             |
| 帯とその周辺地域の大气         |    |             |
| 汚染性状(3)……………氷見康二    | 9  | 326~330(10) |
| 日射量に及ぼす大気汚染の        |    |             |
| 影響(第1報) ………………藤本文彦  | 10 | 338~344(10) |
| 東京国際空港における視程        |    |             |
| と汚染濃度……………伊藤昭三      | 10 | 345~349(10) |
| 日射量に及ぼす大気汚染の        |    |             |
| 影響(第2報) ………………藤本文彦  | 10 | 415~423(12) |
| 直達日射の減衰と大気汚染…藤本文彦   | 13 | 387~394(12) |
| 高濃度の大气汚染と気象条        |    |             |
| 件について……………原田 朗      | 13 | 417~426(12) |
| 伊勢湾口付近の悪臭につい        |    |             |
| て……………落合弘明          | 14 | 159~163(4)  |
| わが国における大気汚染危        |    |             |
| 険度の気候学的推定……………吉野正敏  | 15 | 9~14(1)     |
| 瀬戸内海の濃霧と大気汚染        |    |             |
| のメソ気象解析……………原田 朗    | 15 | 377~382(9)  |
| 四日市の海風と大気汚染…波多正二    | 18 | 355~363(7)  |
| 石巻における悪臭と気象と        |    |             |
| の関係……………菅原 司・佐々木高   |    |             |
| 加藤吉男……………           | 18 | 589~595(11) |
| 東京およびその周辺の最大        |    |             |
| 混合層高度と東京におけ         |    |             |
| る相対汚染濃度と亜硫酸         |    |             |
| ガス濃度との関係……………杉浦 茂   | 19 | 606~612(11) |
| 大気汚染予報の基礎調査:        |    |             |

- 主として下層大気の安定  
 性の利用について……市川清見 19 613~617(11)
- 流動する汚染気塊への光化  
 学反応式の適用——京阪  
 地方の広域汚染解析——池田有光  
 中島暢太郎・梅木雅幸 21 517~525(10)
- 神奈川県海風と大気汚染  
 (1)……若松伸司 22 79~83(2)
- オキシダントと SO<sub>2</sub> のビ  
 ークが近接する現象につ  
 いて……小路正弘 22 229~236(5)
- オゾン濃度の平面分布と気  
 流の観測……若松伸司 22 454~459(8)
- 接地境界層内部でのオゾン  
 の鉛直分布……若松伸司 22 514~520(9)
- 拡散モデルによる大気汚染  
 シミュレーション……岡本真一・  
 塩沢清茂・大滝 厚 22 549~555(10)
- スモッグ現象のモデル実験……志尾 弥 22 613~615(11)
- パフモデルによる京浜地区  
 の SO<sub>2</sub> 濃度の推定……岡本真一・  
 ……塩沢清茂・大滝 厚 23 157~161(3)
- オキシダント濃度と六甲山  
 風速の相互に関係する短  
 期変動について……小路正弘 23 365~372(7)
- 広島県沿岸部の O<sub>x</sub> 濃度と  
 低層気象状態との統計的  
 関係について (I)……太田盛三 23 487~494(9)
- 差分近似式による大気汚染  
 モデルの開発と計算例……岡本真一・  
 塩沢清茂・大滝 厚 23 673~684(12)
- 綾里における大気混濁度の観測結果ならびに  
 Ångström, Schüpp および Link の  
 パラメータに関する研究……小林隆久 24 395~401(7)
- 準定常拡散モデルによる大気  
 汚染シミュレーション (I)  
 ……岡本真一・塩沢清茂 24 671~681(11)
- 同 (II) 24 683~695(11)
- 相模湾および伊豆諸島近海  
 における大気中の汚染物  
 質と「その輸送過程」に  
 関する観測……竹田 厚・三沢信彦・  
 石川浩治・鶴田治雄・  
 前田裕行・鈴木英世・  
 遠藤辰雄・長利富勝 25 33~42(1)
- 簡単なボックスモデルによ  
 る大気汚染シミュレーシ  
 ョン……吉門 洋・横山長之 25 209~218(3)
- 神戸市における大気中 NO<sub>x</sub>,  
 O<sub>3</sub> 濃度の空間分布……小路正弘 25 349~355(5)
- 光化学大気汚染の解析——  
 朝の NO<sub>x</sub>, HC 濃度と  
 日中の O<sub>x</sub> 濃度——……新谷光三 26 531~541(9)
- 桜島から放出された二酸化  
 硫黄が環境濃度へ及ぼす  
 影響について(事例研究)……水野建樹 27 479~488(7)
- \* 解 説  
 大気汚染気象の動向とそ  
 の背景……河村 武 19 467~483(9)
- 大気汚染と放射—エアロゾ  
 ルの作用——……会田 勝 21 423~434(9)
- 大気汚染気象予報業務の現  
 状……佐々木良一 23 125~132(3)
- 拡散モデルと大気汚染シミ  
 ュレーション……岡本真一・塩沢清茂 24 2~25(1)
- 大気汚染物質の長距離輸送,  
 変質および除去過程……鶴田治雄 28 803~822(12)
- \* シンポジウム  
 大気汚染に関するシンポジ  
 ウム(その1)……4 267~272(9)
- 大気汚染に関するシンポジ  
 ウム(その2)  
 大気の放射能汚染……矢野 直 4 321~329(10)
- 大気汚染に関するシンポジ  
 ウム(その3)  
 大阪の大気汚染……中野道雄 4 347~350(11)
- 大気汚染に関するシンポジ  
 ウム(その4)  
 航空と視程……山田直勝 4 383~388(12)
- 大気汚染と気象に関するシ  
 ンポジウム……8 357~365(11)
- 公害としての大気汚染……庄司 光 8 357~362(11)
- 大気汚染と気象……伊東疆自 8 362~365(11)
- 気象学者は大気汚染問題に如何に対処すべきか  
 大気大循環と汚染物質……菊地幸雄 18 197~199(4)
- 全地球的規模の大気汚染

- 物質とその監視組織の  
設立……………川村 清 18 200~204(4)
- 大気汚染物質の行動一降  
水現象との関連を中心  
として……………磯野謙治 18 205~210(4)
- 大気汚染質の拡散につい  
て……………横山長之 18 211~214(4)
- 大気汚染にどう取り組む  
べきか—生気象学の立  
場から……………神山恵三 18 215~220(4)
- 昭和52年度秋季大会シンポジウム  
『大気汚染に関する諸問題』の報告  
大気中の物質の変換と沈  
着に関する最近の研究…大田正次 25 103~110(2)
- 大気環境アセスメントに  
おける問題点……………大喜多敏一 25 110~119(2)
- 大気汚染のシミュレーシ  
ョンモデルにおけるい  
くつかの問題点につい  
て……………井上力太 25 120~126(2)
- \* 報 告**  
原水爆実験の気象海洋への影響…………… 3 97~101(4)
- 日本学術会議第57回総会と  
公害問題特別委員会の声  
明……………神山恵三 17 561~562(11)
- 春季大会シンポジウム“気  
象学者は大気汚染問題に  
如何に対処すべきか”に  
関する報告……………坂上治郎・伊藤昭三 18 365~371(7)
- \* 短 報**  
光化学公害時における放射  
測定……………関原 疆 17 388(8)
- 東京・神奈川付近の海風前  
線と光化学スモッグの発  
生……………中村喜三雄 18 539~540(10)
- 光化学スモッグに関する予  
備調査……………杉浦 茂 18 547~548(10)
- 光化学大気汚染の解析—  
O<sub>x</sub> 注意報発令日数の減  
少傾向と気象条件—……………新谷光三 28 441~444(7)
- \* 講 座**  
大気汚染……………河村 武・原田 朗 26 623~632(10)
- \* 質 疑**  
大気汚染予報と天気予報の  
相違点について……………河村 武 20 364~368(7)
- 大気汚染と集中豪雨の関係  
は?……………駒林 誠 20 443~444(8)
- 最大混合層高度 (MMD)  
の有効さは?……………河村 武 21 314(6)
- 大気汚染濃度の室内と屋外  
との差は?……………河村 武 21 404(8)
- 海風前線と汚染物質……………吉門 洋 22 138(3)
- 大気中NO<sub>x</sub>の簡易測定法,  
大気中 PPM 値の関係式  
について……………川村 清 24 120(119)(2)
- \* その他**  
都市大気汚染の問題……………伊東疆自 2 304(11)
- 最近のアメリカにおける大  
気汚染の研究活動  
…Donald H. Pack: 串崎利兵衛 訳 17 515~519(10)
- ヘルシンキの大気汚染測定  
法会議や測器展示会など  
の印象……………大田正次 21 217~220(4)
- 第2回 日米大気汚染気象  
委員会の概要報告  
……………竹内清秀・森口 実 24 403~410(7)
- 気象学と大気汚染気象の専  
門家……………伊藤昭三・河野 仁  
松崎純枝…………… 28 515~517(8)

## 403 産業気象

- \* 論 文**  
屋外労働に適する時間……………日下部正雄 1 20(5)
- 電力に必要な降水量の長期  
予報測……………鈴木栄一 1 20(7)
- 風力発電と気象……………田畑七郎 2 96(4)
- 製織と気象について(序報)  
……………窪田健次・岩崎正男 3 49~51(2)
- 電力負荷と天気の関係……………都田菊郎 3 72~75(3)
- 可能発電電力量の月別の標  
準偏差……………荒川秀俊 3 283~285(9)
- 信濃川発電所並びに佐久間  
発電の可能発電電力量の  
年々の変動について

- ……………荒川秀俊・堤敬一郎 3 379~381(12)
- 各電力会社の平均可能出力  
の季節変動とその変動幅…荒川秀俊 4 361~362(11)
- 海水の泡沫による有線障害…箱田顕雄 6 85~ 89(3)
- 交通事故と気象との関係…高橋浩一郎 11 81~ 85(3)
- 九州・山口県の水資源の収  
支……………小島隆義 16 25~ 29(1)
- 電力界の資料にもとづく日  
本の河川流量の趨勢  
……………荒川秀俊・吉本秀幸 16 77~ 78(2)
- \* 解 説**
- 工場内の気象……………久保次郎 1 73~ 77(3)
- 工業気象……………久保次郎 4 33~ 36(2)
- 工業気象(続)……………久保次郎 4 (3)
- 発電施設からの熱放出が大  
気不及ぼす影響……………菊池幸雄 26 383~397(7)
- \* 写 真**
- 海水の泡沫による有線障害…………… 6 (3)

## 404 航空気象

### \* 論 文

- ジェット機の気象とジェッ  
トストリーム飛行……………橋本梅治 2 287(11)
- 米国における航空気象……………織畑重太郎 2 296(11)
- 大型ジェット旅客機と気象  
……………鈴木義男・宮川 和 5 308~310(10)
- 乱流大気中における航空機  
の突風応答理論・解析と  
予報問題……………関 利孝 8 286~290(9)
- 日本付近における高々度乱  
れの特性……………東京航空地方気象台 14 179~187(5)
- 英国海外航空機遭難時の総  
観気象状況……………中山 章 14 188~192(5)
- 航空予報の定量的表示(晴  
天乱気流と着水につい  
て)……………渡辺 明 21 29~ 38(1)

### \* 解 説

- Ceiling について  
……………出淵重雄・根本 修 6 385~388(12)
- ジェット機とシア-風図……………上松 清 10 183~188(6)
- CAT(晴天乱流)と航空機  
の運航について……………石崎秀夫 19 331~342(7)

- 新東京国際空港(成田)の  
気象特性と問題点につい  
て……………山田直勝 25 475~492(7)

### \* シンポジウム

- 第7回航空気象シンポジウ  
ム……………上松 清 5 340(11)
- 第12回航空気象シンポジウム…………… 10 390(11)
- 第13回航空気象シンポジウム…………… 11 274~275(8)
- \* 報 告**
- 航空気象月例会雑感……………神子敏朗 18 261~263(5)
- 航空気象月例会報告……………神子敏朗 19 218~222(4)
- 月例会「航空気象」からの話題  
……………月例会東京航空地方気象台グループ  
26 467~470(8)

### \* 短 報

- 晴天乱気流についての一考  
察……………青山行良 15 356(9)

### \* 写 真

- 口絵写真:ジェット旅客機が主に  
なった最近の航空気象業務…………… 7 (11)

### \* 質疑応答

- 風の低層シアと航空機の運  
航について……………岩下晴彦 23 613~614(11)

### \* その他

- 航空気象…………… 17 表紙 3(1), 表紙 4(11)

## 405 海洋気象

### \* 論 文

- 高潮・風浪及びウネリ……………中野猿人 2 319(12)
- 東支那海における異常気象  
による海難の調査……………永山威善 3 151~156(5)
- 御前崎における台風と波浪…太田芳夫 5 223~229(7)
- 台風によるうねりについて…鯨井孝一 6 389~394(12)
- 東方に去った低気圧に起因  
する東北地方東海岸への  
浪害……………荒川秀俊 9 85(3)
- 簡単なうねりの予想図……………明戸 謙 9 139~141(4)
- 歴史的に見た日本の高潮……………荒川秀俊 9 334~335(10)
- 簡単なうねりの予想図……………明戸 謙 10 274~277(8)
- 伊勢湾周辺の波について……………長井達夫 11 23~ 31(1)
- 神戸の高潮予想について  
……………橋本正義・金谷光三 11 279~289(9)

- 青森県沿岸の月平均潮位の  
変動について……………新柵信夫 13 26~29(1)
- 海洋における風・気温・湿度の垂直分布と拡散係数の推定……………藤田敏夫 14 51~60(2)
- 紀伊水道北部の風・波の予想……………長久昌弘 15 248~254(6)
- 遠州灘冷水塊が沿岸の気象に与える影響……………船津康二 16 115~120(3)
- 日本海海面からの蒸発量について……………原見敬二 16 469~475(10)
- 遠州灘冷水塊が沿岸の気象に与える影響について(第2報)……………船津康二 17 491~503(10)
- 海面気圧の変動幅の解析……………久保田効・大竜章義 18 493~499(9)
- 稚内の強風とその近海における漁船の海難……………成田月昶・食地輝夫 22 198~203(4)
- 海面水温と秋の日本付近の高度場の関係……………島村泰正 26 441~447(8)
- \* 解説**
- 台風来襲前後の海況変化とその予報……………宇田道隆 2 225(9)
- 大気-海洋の相互作用について-ナマイアス教授の東京講演より……………相原正彦・菊池幸雄・二宮洗三 18 227~240(5)
- 日本海の波浪……………浅井俊夫 19 408~413(8)
- 船と雨……………久我雄四郎 21 78~82(2)
- 海洋気象学の課題と展望……………浅井富雄 25 549~557(8)
- 静止気象衛星“ひまわり”の赤外放射データによる海面水温の算出……………阿部勝宏・山本孝二 26 493~507(9)
- \* シンポジウム**
- 海洋と大気の相互作用についてのシンポジウム……………12 139~147(4)
- 大気と海洋との相互作用に関するシンポジウム(Ⅱ)……………13 47~58(2)
- \* 報告**
- 原水爆実験の気象海洋への影響……………3 97~101(4)
- ベーリング海国際シンポジウム
- 一気象学的過程……………和田英夫 19 375~378(7)
- 日本海の気象-秋季大会シンポジウム……………久保次郎・鴨宮亀保・荒井 浄……………19 665~668(12)
- \* 短報**
- 衛星データによる海面水温分布の検出……………原田知幸・阿部勝宏・山本孝二……………26 791~794(12)
- \* 写真**
- 口絵写真: 台風の波……………9 (1)
- \* 講座**
- 海洋気象学……………浅井富雄 25 679~682(9)
- \* 質疑応答**
- 海面などでの油などの浮遊物の風で流される速さについて……………近藤純正 23 68(1)

## 406 水文気象

- \* 論文**
- 蒸発散位とその推定……………久保次郎 2 273(10)
- 融雪期における裏磐梯三湖の出水予報について……………沼田富雄 3 80~83(3)
- 水面からの蒸発防止について……………種村郁三・尾崎幸利 3 293~294(9)
- 積算雨量曲線の推定について……………谷萩 充 5 122~123(4)
- ディグリー・デーによる融雪増水の予測について……………沢田照夫 7 76~81(3)
- 三迫川上流域の夏期降雨と流出との関係……………仙台管区气象台 8 80~85(3)
- 三島市付近の地下水位と富士山の積雪について……………石田泰治 10 199~203(6)
- 春の河川流量増加の様子……………荒川秀俊 11 262~264(8)
- 流出率についての水文気象学的考察……………篠原武次 12 174~175(5)
- 夏の渇水が解消する機構……………荒川秀俊・元田雄四郎 13 99~103(3)
- 月平均気温, 月降水量より蒸発散量を推定する式……………高橋浩一郎 26 759~762(12)
- \* 解説**
- 森林と水源涵養……………鈴木清太郎 6 353~360(11)
- 蒸発散に関する最近の問題……………樞根 勇 14 271~284(8)

## \* シンポジウム

水気象…………… 6 261~268(8)

## 407 気象災害

## \* 論文

豪雨による被害について……荒井 康 1 12(1)

伊勢小屋沢崩壊の総合的研  
究……………読書中学校理科研究班 1 22(3)

台風15号による送電線の塩  
害と窓ガラスに付着した  
塩の結晶……………黒岩大助 2 10(1)

瀬戸内海の濃霧と海難……野口篤美 2 152(6)

災害現象のオペレイション  
リサーチ……………高橋浩一郎 2 312(12)

室戸台風内の災害分布につ  
いて……………渡辺次雄 2 314(12)

渡良瀬川の洪水の発生頻度…荒巻 孚 2 327(12)

雨量の増大と水災の増加……荒川秀俊 3 209(7)

天竜川の洪水予報……………窪田健次 4 11~13(1)

モンテ・カルロ法による風  
水害対策の研究につい  
て……………高橋浩一郎 4 46~50(2)

諫早方面の大水害につい  
て……………大沢綱一郎・尾崎康一 4 273~279(9)

諫早方面の大水害につい  
(続報)……………大沢綱一郎・尾崎康一 4 389~396(12)

洪水時における渡良瀬川の  
流出傾向……………荒巻 孚 5 150~157(5)

飯塚の霧と災害について……牧園俊男 5 345~346(12)

風水害の変動……………肥波寛一 6 376~379(11)

史料からみた西日本の気象  
災害 第2報 台風……日下部正雄 7 16~21(1)

史料からみた北海道の気象  
災害……………日下部正雄 8 403~409(12)

台風災害について……………船津康二 9 117~125(4)

熊本県の火災について……木下正時 9 133~138(4)

最近10年間の佐賀県の気象  
災害について……………島本 準 9 320~325(10)

稚内における日最大風速起  
時と宗谷海域の海難……成田月昶 10 69~74(3)

台風災害について……………船津康二 10 165~170(5)

山崩れ件数と雨量との統計

的關係……………蔵重 清・奥山志保子 11 397~407(12)

第2室戸台風による新潟県  
下における強風並びに風  
害……………蔵重 清・奥山志保子 12 75~83(3)

中部日本における気象災害  
の分布……………毛利聡明・渡辺義雄 12 159~168(5)

月齢と気象災害の起日につ  
いて……………瀬戸恒鋭 12 387~388(11)

月齢と気象災害の起日につ  
いて(第2報)……………瀬戸恒鋭 13 107~108(3)

岐阜県の災害……………平 光一 13 427~435(12)

岐阜県における災害発生の  
限界降雨量につい  
て……………奥村広二・平 光一 19 673~674(12)

兵における崖くずれと降水  
現象との関連性につい  
て……………根山芳晴 25 281~285(4)

香川県マサ土地域におけ  
る  
降雨による土砂崩壊につ  
いて……………安井春雄 25 431~443(6)

## \* 解説

台風と港の防災…………… 1 23(5)

気象災害の問題と方法……渡辺次雄 1 1(7)

気象災害について……………奥田 稯 13 90~98(3)

1967年8月1日西穂高落雷  
遭難……………井村宇一郎 14 449~454(12)

1967年夏~秋の西日本の干  
ばつについて……………根本順吉 14 437~443(12)

気象災害……………中島暢太郎 16 531~537(12)

## \* 論説

災害論における問題——  
「佐藤武夫著水害論」に  
言寄せて……………奥田 稯 6 258~260(8)

## \* シンポジウム

気象災害に関するシンポジウム…………… 10 89~95(3)

\* 報告

台風15号の経過概況と洞爺  
丸遭難当時の函館付近の  
気象……………佐々木良一 1 27(6)

シンポジウム「雨による災  
害と予報」報告…………… 23 362~367(7)

## \* 写真

長崎県諫早, 大村方面の大水害…………… 4 (9)

流氷—飛行機観測と海難…………… 4 (11)

- 最上川地方の大雨洪水…………… 5 (8)
- 江東地区の防潮堤を見て…………… 8 (3)
- 1963年5月22日の雷に伴っ  
た突風とひょう…………… 10 (9)
- 1967年8月1日西穂高落雷遭難…………… 14 (12)
- \* 講座**
- 気象災害論……………倉嶋 厚 25 683~686(9)
- 災害科学へのアプローチ…中島暢太郎 25 668~669(9)
- \* その他**
- 山形県最上地方を襲った大  
雨洪水……………新庄測候所 5 295~297(9)
- あり得べき型(五十里川洪  
水)の洪水……………荒川秀俊 7 290(10)
- 災害研究における2, 3の  
問題……………三寺光雄 7 398~399(12)
- 江東地区の防潮堤を見て…鯨井孝一 8 92~94(3)
- 災害愚考……………白岡久雄 8 394(12)
- 1963年1月豪雪で陸の孤島  
と化した山形県小国町の  
表情……………伊藤亀雄 10 78(3)
- 北関東地方の強雷について…藤井幸雄 10 294(9)
- 群馬県に影響した台風によ  
る人的被害……………野沢定雄 13 337(9)
- 自然災害科学の拡充強  
化について……………山元竜三郎 15 32~36(1)
- 災害問題特別委員会の設置  
決まる—日本学術会議第  
75回総会報告—……………増田善信 25 542(7)
- 408 生気象**
- \* 論文**
- 気管支喘息と気圧配置との  
関連について…根本順吉・川上 武・  
加藤 毅…………… 5 383~385(12)
- 不快指数……………荒川秀俊・常岡好枝 7 6(1)
- 南方航海(ニュージージー  
ド)中における船内気候  
と皮膚温の関係  
……………信藤俊三・小山千万樹 7 394~396(12)
- スポーツと季節……………斎藤鍊一 8 300~301(9)
- 前橋における夏季の快, 不  
快指数と体感との関係  
……………北沢貞雄・森田良雄 9 177~179(5)
- 喘息発作予報用天気図……………根本順吉 9 269~272(8)
- 札幌の不快指数……………日下部正雄 9 273~275(8)
- 出生と気候, 気象などとの  
関係……………安井 豊 10 231~234(7)
- 喘息発作予報用天気図(第  
2報)……………根本順吉 10 235~237(7)
- 病気と月令の関係について…根本順吉 10 262~265(8)
- 死亡と気候, 気象, 潮汐な  
どの関係……………安井 豊 10 266~273(8)
- 和歌山の不快指数について  
……………橋本義愛・岸谷至教 10 385~388(11)
- 血圧と気候・気象の関係…安井 豊 12 169~173(5)
- \* 解説**
- ヨーロッパの生気象学界…榎山政子 17 255~263(6)
- 「衛生気象」覚え書き—終  
戦まで—……………神山恵三 23 85~87(2)
- 疾病・死亡率の季節変化に関する研究  
——藤原賞受賞記念講演——  
……………榎山政子 28 823~833(12)
- \* シンポジウム**
- 衛生気象に関するシンポジウム…………… 5 65~68(3)
- 生気候…………… 6 215~224(7)
- 生気候学に関する研究会…………… 7 275~285(9)
- 生気候に関する研究会…………… 8 265~274(8)
- 生気候学に関する研究会…………… 9 87~95(3)
- 生気候学に関する研究会  
(1962年春季)…………… 9 381~392(11)
- 生気候に関する研究会…………… 10 303~309(9)
- \* 報告**
- 療養地気候に関するシンポジウム…………… 3 369~373(12)
- \* 短報**
- ぜんそく予報の適中率……………根本順吉 15 349~350(8)
- ぜん息予報的中率(統報)…根本順吉 18 639~641(12)
- \* 講座**
- 生活と気象……………藤井辰男 25 450~453(6)
- 魚の泳ぐ深さに及ぼす気圧  
の影響……………吉田 茂 16 529~530(11)
- 暮しの生気象……………藤井幸雄 28 779~793(11)
- \* その他**
- 気象病理学……………鳥居敏雄・柏木 力 1 11~17(8)
- ストレス学説からみた生気  
候学……………田多井吉之介 1 18~22(8)

南極大陸で人間の耐寒実験…………… 28 514(517)(8)

409 農業気象

\* 論文

雨滴による果樹園の土壌侵

蝕……………中原孫吉 1 16(2)

岩手県の稲作と気象……………蔵重一彦 1 17(7)

螟虫網内の日射量……………坪井八十二 1 25(7)

起伏地形における圃面の防

風……………山本良三 2 77(3)

河川の洪水流に関する二、

三の問題……………本間 仁 2 317(12)

風水害による作物の被害と

防止上の諸問題……………坪井八十二 2 324(12)

土壌水分計について

……………三寺光雄・上利周一 3 192~194(6)

水面からの蒸発防止につい

て……………種村郁三・尾崎幸利 3 293~294(9)

生活型による気候表現……………三寺光雄 3 373~378(12)

農業気象測器に関する研究

(第2報)……………塚本喜蔵・高橋克己・常岡伸祐・三寺光雄 5 21~24(1)

農家の気象への関心につい

て……………森 俊彦 11 408~411(12)

農家の気象への関心につい

て……………森 俊彦 14 164~170(4)

旧暦うるう年の周期と米作

との関係……………野呂恒夫 15 537~542(12)

\* 解説

凍霜害とその防ぎかた……………日下部正雄 1 8(1)

耕地の風蝕……………田中貞雄 2 30(2)

凍霜害の予報について

……………田中正一・鈴木雄次 3 173~178(6)

土壌水分測定法の展望……………丸山栄三 5 7~10(2)

農業と気候……………内嶋善兵衛 28 205~224(4)

\* 論 説

気象と農業技術雑感……………坪井八十二 1 1(2)

\* 写 真

1956年4月30日の霜害…………… 3 (6)

口絵写真:防霧網…………… 8 (2)

\* その他

土壌水分観測……………日下部正雄 1 32(3)

ソヴェトの夜間最低気温予

想法……………当舍万寿夫 2 245(9)

410 山岳気象

\* 論文

月山の雪……………小笠原和夫・太田 裕 2 154(6)

北アルプス鹿島槍が岳の

1955年9月の残雪状態  
について……………千葉徳爾 3 384~386(12)

山の気象シンポジウムの特集

冬の中層の天気と雲……………大金尚志 5 41~42(2)

富士山の気象……………山本五郎 5 43~48(2)

春雪期後立山の気象……………吉川友章 5 48~52(2)

夏の南アの気象……………真家雅彦 5 52~54(2)

山の遭難とその気象の統計……………奥山 巖 5 55~57(2)

冬の北アの気象……………大井正一 5 58~60(2)

山間地における風向、雨量、

霜の一観測結果……………平野勝敏 5 61~63(2)

谷川岳の夏の気象について……………野島 弘 5 218~222(7)

霧ヶ峰の気象について……………船津康二 6 281~288(9)

山岳地の気流の数値解析 [1]

……………吉川友章 9 197~203(6)

富士山の気流と登山ルート……………山本三郎 9 204~206(6)

気圧の谷と富士山の気象……………奥山 巖 9 230~232(7)

富士山のシーケンスの利用

について……………大塚龍蔵 10 21~24(1)

山雲の機構(10)……………大井正一 12 口絵(2)

富士山頂における冬季の風

向別気温の特徴について……………斎藤 昭 14 213~217(6)

夏山の気象……………百瀬悦也 15 23~28(1)

富士山頂における冬季の風

向別気温の特徴(2)……………斎藤 昭 16 17~22(1)

風向分布に及ぼす孤立峰の

影響……………福岡義隆・堀越信治 18 636~638(12)

大雪山における積雪期の気

象状況について……………菊地時夫・

金田安弘・山田知充 26 751~757(12)

\* 解説

ヒマラヤ登山と気象……………藤平正男 1 11(4)

\* シンポジウム

第2回山の気象(上)…………… 6 162~172(5)

同 (下)…………… 6 225~234(7)



## 第3回山の気象シンポジウム (上)

## 瞬間風速の分布と遭難との

関係 (富士山) .....村越 望 7 164~167(6)

冬富士の遭難気象.....山本三郎 7 167~170(6)

気圧型別にみた降雨分布.....奥山 巖 7 170~177(6)

## 第3回山の気象シンポジウム (中)

谷川岳の局地気象.....吉川友章 7 240~246(8)

冬季杓子尾根の気象.....大井正一 7 247~249(8)

第3回山の気象シンポジウム(中統)..... 7 306~311(10)

## 山の気象シンポジウム.....菅原省司・

橋本 清・柴田武夫 7 356~364(11)

第4回山の気象シンポジウム (1)..... 9 142~144(4)

## 富士山の雪崩について (第

4回, 山の気象シンポジ

ウム) .....山本三郎 10 52~ 56(2)

## 冬の上高地の気象(第4回,

山の気象シンポジウム) ...大井正一 10 57~ 61(2)

第4回山の気象シンポジウム (2)..... 10 244(7)

第5回山の気象シンポジウム..... 10 354~356(10)

第6回山の気象シンポジウム..... 10 357~359(10)

第7回山の気象シンポジウム..... 11 351~355(10)

山の気象シンポジウム報告..... 21 561~562(11)

## 山の気象シンポジウムアップ

ストラクト..... 22 227~228(5)

## 山の気象シンポジウムアップ

ストラクト..... 23 270~271(5)

## \*写 真

冬山と気象..... 5 (2)

那須岳の風雲..... 5 (5)

山の気象..... 6 (5)

口絵写真: 冬の杓子双子尾根の気象... 7 (8)

山雲の機構 (10) ..... 12 (2)

山雲の機構 (11) ..... 13 (4)

## \*その他

山岳雪崩遭難とその対策.....大井正一 2 22(1)

## アルプス気象学の第7回国

際大会.....吉野正敏 10 85~ 86(3)

## 山雪の機構11 (仮称にわた

り雲) .....大井正一 13 159(4)

山の気象..... 17 表紙 4(4), (5)

## 411 植物と気象

## \*論 文

そめいよしの開花日までの

積算温度の一考察.....篠原久男 1 26(3)

大分県の桜の開花について...中橋実郎 10 75~ 78(3)

紅葉の季節観測について...篠原久男 10 80~ 81(3)

台風と屋久杉.....真鍋大覚 15 89~ 96(3)

## \*解 説

植物の生長と気象.....丸山栄三 22 597~612(11)

九州地方の生物季節につい

て.....深谷禎二郎 25 649~655(9)

## \*写 真

花芽 (そめいよしの) の生育過程..... 10 (3)

## \*質疑応答

植物と気候.....新井 正 20 321(6)

## \*その他

国際生物気候気象学会につ

いて.....伊藤真次 4 165(5)

花芽 (そめいよしの) の生

育過程.....篠原久男 10 79(3)

サクラの寝不足.....安藤隆夫 22 295(6)

ポプラの種子.....三宅 賛 22 469(8)

## 412 衛星気象学 (測器に関しては3151

参照)

## \*論 文

衛星と地上から観測した全

雲量の比較およびその客

観解析の試み...久保田効・古賀晴成・

青木利夫・長野美文・

遠藤有礼・湯本幸治・

長田芳一・二宮洸三 28 351~365(6)

## \*解 説

WMO気象セミナー (東京

1964. 11. 27~12. 8)に

ついての報告 (I)

.....鈴木弥幸・島田健司 12 67~ 74(3)

" (II) " 12 121~130(4)

人工衛星による放射観測,

使命とその将来.....関原 疆 19 19~ 30(1)

|   |                                   |
|---|-----------------------------------|
| 鉛直温度分布放射(VTPR)                          |                                   |
| データの利用に関する検討会(workshop)に参加して……………       | 神子敏朗 20 595~605(11)               |
| 米国における静止気象衛星資料の利用の一端……………               | 嶋村 克 22 477~491(9)                |
| 静止気象衛星 GMS (ひまわり)……………                  | 小平信彦・村山信彦・山下 洋・河野 毅 25 245~268(4) |
| 極軌道気象衛星(TIROS-N)                        |                                   |
| データ処理システム……………                          | 青木忠生・中島 忍・加藤一靖 28 531~542(9)      |
| <b>*シンポジウム</b>                          |                                   |
| 気象衛星のインフォーマル・ミーティングについて……………            | 14 6~ 8(1)                        |
| 気象衛星の現状と利用についてのシンポジウム(春季大会シンポジウム予稿)     |                                   |
| 静止衛星の現状とその利用……………                       | 渡辺和夫 16 164~166(4)                |
| 気象衛星の将来計画……………                          | 関原 疆 16 167~173(4)                |
| <b>*短 報</b>                             |                                   |
| GMS 風ベクトルとレーザン・ゾンデとの比較……………             | 加藤政勝 28 83~ 92(2)                 |
| 衛星の赤外・可視画像を編集・表示するシステム及びその台風解析への利用…………… | 杉本清秋・中村健次 28 495~498(8)           |
| <b>*講 座</b>                             |                                   |
| 衛星気象学へのさそい [入門講座(6)]……………               | 土屋 清 16 285~288(6)                |
| 衛星気象学……………                              | 村山信彦 25 604~610(8)                |
| 気象衛星写真の見方……………                          | 柴田 宣 28 681~691(10)               |
| <b>*写 真</b>                             |                                   |
| WMO気象衛星セミナー……………                        | 12 (3)                            |
| 〃……………                                  | 12 (4)                            |
| ラムダロケット……………                            | 12 (8)                            |
| 静止気象衛星 GMS (ひまわり)による写真……………             | 24 口絵 i, ii(9)                    |
| <b>*質疑応答</b>                            |                                   |
| 静止気象衛星が提供する資料……………                      | 渡辺和夫 21 51~ 52(1)                 |
| <b>*その他</b>                             |                                   |
| GMS 打ち上げに成功……………                        | 小平信彦 24 430(8)                    |
| 人工衛星による気象観測の                            |                                   |

|                            |                        |
|----------------------------|------------------------|
| 問題点……………                   | 藤本文彦 24 619~621(10)    |
| 気象学に及ぼす気象衛星の役割……………        | 小平信彦 25 1(1)           |
| 気象衛星データの利用に関するアンケート……………   | 25 309(4)              |
| 気象衛星データの利用に関するアンケート結果…………… | 長期計画委員会 25 822~824(11) |
| NOAA の研究所に滞在して……………        | 河野 毅 25 137~142(2)     |
| 気象衛星の現状と将来……………            | 小平信彦 27 663~670(9)     |
| カンガルーの研究にランドサット衛星を利用……………  | 28 699(10)             |

## 413 レーダ気象学

### \*論 文

|                             |                         |
|-----------------------------|-------------------------|
| 名瀬の南方海上で観測したうず状エコーについて…………… | 岡田英士 10 178~179(5)      |
| レーダーの予報への利用について……………        | 長井達夫 13 178~182(5)      |
| 風向に並行する多数の線状エンゼルエコー……………    | 小花隆司 16 66~ 73(2)       |
| 夏のエンジェルエコーについて……………         | 長谷川隆司 18 69~ 73(2)      |
| 同時に異った高度に現われたブライトバンド……………   | 藤吉康志・武田喬男 27 271~276(4) |

### \*解 説

|                          |                    |
|--------------------------|--------------------|
| レーザ・レーダ(ライダ)の気象への応用…………… | 内藤恵吉 18 49~ 62(2)  |
| レーダー気象学研究の最近の動向について…………… | 斎藤 実 20 457~475(9) |

### \*シンポジウム

|                                     |                     |
|-------------------------------------|---------------------|
| 集中豪雨を主とした総観気象レーダ気象に関するシンポジウム……………   | 8 243~261(8)        |
| レーダ気象学の将来展望……………                    | 10 180~182(5)       |
| 気象用レーダーの活用に関するシンポジウム……………           | 12 23~ 29(1)        |
| 大気の微細構造とその電波伝播との関係国際コロキウムに出席して…………… | 小倉義光 12 341~345(10) |
| レーダー情報の利用……………                      | 立平良三 22 109~113(3)  |

**\* 報告**

レーダー気象月例会

“こん後のレーダー利用のあり方につ

いて” 気象レーダー利用技術研究会… 19 243~260(5)

月例会「レーダ気象」報告…柳沢善次 23 268~269(5)

**\* 写真**

うず状エコー…………… 10 (5)

レーダー気象…………… 17 表紙 4(1), 表紙 4(11)

**\* 講座**

レーダー気象を学ぶために

[入門講座(15)]……………立平良三 17 127~130(3)

Radar Meteorology……………小平信彦 20 542~544(10)

レーダ気象……………門脇俊一郎 26 774~780(12)

**\* その他**

気象レーダー外人研修生に

同行して……………片桐隆朝 22 326(6)

**414 気象制御****\* 解説**

人工降雨の現況……………福田矩彦 17 573~583(12)

降ひょう抑制とひょう研究

の現状……………小元敬男 26 2~18(1)

**\* シンポジウム**

降雨機構とその応用——人

工制御……………武田京一・元田雄四郎 16 384~388(9)

第3回 WMO 気象制御科

学会議に出席して……………福田矩彦 28 23~29(1)

WMO「Warm cloud Modi-

fication」に関する専門家会

議に出席して……………藤原美幸 28 475~481(8)

**\* 写真**

ヘリコプターによる散水滴

の分布測定…………… 10 (1)

散水法による霧の消散試験…………… 10 (1)

**\* 講座**

気象制御・人工降雨……………小野 晃 27 579~581(8)

**\* 質疑応答**

人工降雨の効果の判定法に

ついて……………駒林 誠 20 149~150(3)

**5 研究技術****\* 解説**

化学的手法による気象の研

究……………三宅泰雄 21 491~495(10)

気象解析について……………斎藤直輔 22 547~548(10)

国際単位系(SI)について……………清水逸郎 23 117~121(3)

**\* シンポジウム**

“地方の調査研究のための

シンポジウム” 報告

……………尾崎康一・山下 洋・

中根清之・七沢 謙 21 393~398(8)

**\* 講座**

調査研究の道しるべ

[入門講座(24)]……………河村 武 17 609~613(12)

気象解析の手びき……………二宮洗三 25 399~402(5)

調査研究の心得……………高橋浩一郎 25 448~449(6)

四進法的視座について……………駒林 誠 25 539~540(7)

研究・調査へのアドバイス……………山本義一 25 574~576(8)

研究・調査へのアドバイス……………内田英治 25 576~578(8)

研究生活の周辺……………孫野長治 25 656(9)

研究法雑感……………沢田竜吉 25 689(9)

研究余聞……………小林寿太郎 25 738~739(10)

実験気象学

1. 野外実験……………菊地勝弘 25 739~743(10)

2. 室内実験……………瓜生道也 25 744~748(10)

3. 数値実験……………新田 尚 25 749~751(10)

研究・調査へのアドバイス……………竹内清秀 25 804~842(11)

堅実な努力を……………清水正義 25 914~916(12)

地方気象官署の技術者へ……………畠山久尚 26 228(4)

**\* その他**

気象における調査と研究…………… 5 82(3)

研究発表会…………… 5 185(6)

研究発表要旨…………… 6 195(6)

研究と現業…………… 7 145(5)

研究意欲……………根山芳晴 18 602~603(11)

新春放談会…………… 19 2~16(1)

気象学の研究にも「自主・

民主・公開」の原則を

……………阿部克也・小柳一好・

嶋村 克・藤田敏夫 22 263(262)(5)

巻頭言：学会においての研

- 究の発表、討論のあり方  
 に関して……………磯野謙治 23 1~ 2(1)
- 地方における調査研究の考  
 え方……………宇田川和夫 25 17~ 18(1)
- 地方色豊かな大気現象につ  
 いて、地元の大学と気象  
 官署との協同観測・調査  
 を……………八木正允 25 207~208(3)

## 501 観測技術

### \* 論文

- ラジオアイソトープによる  
 積雪量の測定……………大沼匡之 2 6(1)
- トータライザーの実験観測  
 ……………喜多村一男 2 12(1)
- レプリカによる降雪の観測  
 について……………小林禎作 2 19(1)
- 斜面に落下する雨滴の速度  
 の測定……………永見順一 2 44(2)
- 煤紙上による露霧の観測……………荒井哲男 2 47(2)
- 気象学および海洋学におけ  
 る放射性元素の役割……………杉浦吉雄 2 263(10)
- レプリカ溶液についての二、  
 三の注意……………小林禎作 2 267(10)
- 降雨方向の測定……………飯田博美 2 299(11)
- 面積雨量の精度と観測所数  
 との関係……………今山正春 6 106~107(4)
- 月山北側集水域(立谷沢川、  
 角川、銅山川)における  
 降水量観測代表点につい  
 て……………荒 勝 7 301~305(10)
- ロケット気象観測の可能性  
 と期待される効果……………北岡竜海 7 312~314(10)
- 水銀気圧計の誤差と 100 分  
 位の読取りについて……………清水逸郎 8 86~ 91(3)
- 昼間の大気輻射量を測定す  
 る一つの方法……………斎藤隆幸 8 291~294(9)
- 大規模現象解析の立場から  
 みたこれからの気象観測……………栗原宣夫 10 283~286(9)
- 気象観測への一つの意見……………大谷和夫 10 287~294(9)
- 衝撃法による雨滴の記録方  
 式……………市村市太郎・藤原美幸 10 361~363(11)

- 気象観測の一般的性質……………富岡定男 11 385~386(11)
- 自然放射性物質に対する濾  
 紙の捕集効率……………朝来野国彦 13 335~337(9)
- 気球の破裂高度と保管温度……………片桐由雄 15 167~173(4)
- 北海道開拓使が着手した初  
 期の気象観測……………鯉沼寛一 15 452~454(10)
- 無指向性中距離用発雷警報  
 器の試作……………竹内利雄 17 242~244(5)
- 船上の雨量観測について……………原見敬二 18 583~587(11)
- CR 回路を用いた平均風速  
 測定の実験報告  
 ……………秋山泰三・矢島幸雄 19 71~ 76(2)
- ポリエチレンで紫外線を測  
 る……………神山恵三・根本 修・  
 木藤照子…………… 19 125~132(3)
- 船上の雨量観測について  
 (続報)……………原見敬二 19 369~373(7)
- ヘリコプターによる大気温  
 度測定の実験(1)……………渡辺好弘・  
 吉川敏夫・高中康恵・  
 高橋克己…………… 19 497~505(9)
- 通風式乾湿計の実験的研究……………地迫良一 19 523~528(9)
- 2 ボール型の積雪深観測装  
 置の開発について  
 ……………津田直吉・魚津 博 19 619~627(11)
- 観測点の密度の違いによる  
 発散量の計算値の比較……………青木 孝 20 197~199(4)
- 富士山の吊し雲の位置の影  
 による決定について……………湯山 生 21 295~297(6)
- ヘリコプターによる大気温  
 度測定の実験(2)……………渡辺好弘  
 有澤雄三・吉川敏夫 22 665~670(12)
- 温度計の遅れによる特異点  
 高度の補正について……………山本敏一 22 671~674(12)
- 電離層電位の測定法とその  
 誤差について……………岩田 晃 23 103~109(2)
- WMO型通風式乾湿計の実  
 験的研究……………地迫良一 25 825~828(11)
- \* 解 説
- 気象観測の諸問題……………藤本文彦 3 365~368(12)
- 電波気象(1)……………内藤恵吉 5 301~307(10)
- ” (2)…………… ” 5 333~340(11)
- 気象観測者のあり方につい

- ての一つの意見……………篠原武次 8 174(5)
- 第4回測器観測法委員会  
(CIMO-IV)を終えて……………竹内清秀 12 390~391(11)
- 自動気象観測技術会議……………小平信彦 14 42~50(2)
- Purdue 大学で開催された  
「リモート・センシング  
技術および応用に関する  
セミナー」……………落合弘明 20 171~180(4)
- 気象観測への目下の課題  
(特にメソ現象について)……………木村耕三 20 279~287(6)
- 地域観測網とそのシステム  
について……………安西正直 20 335~344(7)
- \*シンポジウム**
- 観測網の諸問題……………関口理郎 5 38~39(2)
- 観測と測器に関するシンポ  
ジウム(1)……………高橋浩一郎・久米庸孝 5 189~193(6)
- 観測と測器に関するシンポ  
ジウム(2)……………関口理郎・藤原美幸・  
北岡竜海・大田正次・  
佐貫亦男…………… 5 230~236(7)
- 観測と測器のシンポジウム…………… 9 181~186(6)
- 観測と測器のシンポジウム…………… 10 279~282(9)
- 成層圏と中間圏の気象観測……………有住真介 15 143~149(4)
- 昭和55年春季大会シンポジウム  
「リモートセンシングと気象」の  
報告…………… 27 709~734(10)
1. 赤外放射を利用した  
大気要素の推定……………嘉納宗靖
2. 音波・電波を利用した  
リモートセンシング……………福島 圓
3. 航空の立場からみたリモート  
センシングのあり方……………中山 章
- \*報告**
- 1973年大気音波探査研究集  
会に出席して……………福島 圓 21 257~262(5)
- \*短報**
- スーパープレッシャ気球の  
拡張研究への利用  
……………大田正次・伊藤朋之 16 37~38(1)
- 磁気テープレコーダを内蔵  
した係留気球用大気乱流  
測定ゾンデ……………林 正康・横山長之・  
吉門 洋・根本 陽 21 103~105(2)
- \*写真**
- WB-66 ジェット気象偵察機…………… 6 (8)
- ロックーン実験…………… 7 (1)
- 衝撃法による雨滴の記録写真…………… 10 (11)
- 気象ロケット飛揚実験…………… 11 (8)
- \*講座**
- 気象観測の新しい方法……………門脇俊一郎 25 57~68(1)
- 野外観測の経験から……………根本 茂 25 537~539(7)
- 気象の観測と測器……………清水逸郎 26 711~714(11)
- 気象の観測と測器一般およ  
び自動気象観測通報シス  
テム……………清水逸郎 27 429~432(6)
- \*質疑応答**
- 山頂における風速測定につ  
いて……………清水逸郎 20 260~261(5)
- 飛行物体が気圧測定にあた  
える影響は……………清水逸郎 20 443~444(8)
- スペクトル解析について  
蒸発量はどのように測定  
されるか……………丸山健人・竹田 厚 20 565~566(10)
- 大気電場はどのようにして  
測定するか……………河村 謙 22 685(12)
- 高層観測値の精度について  
……………五月女敬太郎 23 110~112(2)
- \*講演**
- 電波気象学……………平尾邦雄・田尾一彦 4 203~208(7)
- \*その他**
- 十七世紀の温度計と気象観  
測……………奥田 穰 2 192(7)
- 南極におけるセスナ同乗飛  
行により得た気象観測上  
の問題……………田島成昌 4 257~258(8)
- 気象観測現業者の観測  
表現上の諸問題……………呉林 肇 5 30~31(1)
- 技術の再評価…………… 5 164(5)
- 明治43年5月広島市から放  
球された紙製軽球につい  
て……………吉持 昭 8 61~63(1)
- 気象観測法の主な改正事項  
……………気象庁測候課 11 362~363(10)
- CIMO こぼれ話……………関口理郎 12 391(11)
- 8方位と16方位の混ざって  
いる風向観測の取りあつ

かいについて  
 ……吉持 照・毛利聡明 13 72(2), 158~159(4)  
 日本の気象観測の始まり……鯉沼寛一 15 29~31(1)  
 鯉沼氏の“日本の気象観測  
 の始まり”について……根本順吉 15 176~178(4)  
 根本氏へのお答え……鯉沼寛一 15 178(4)  
 日射測定のスケールと単位  
 の変更について  
 ……気象庁観測部測候課 28 22(1)  
 CIMO-VI (ヘルシンキ)  
 に出席して……田中正一 21 221~225(4)  
 船上の雨量観測に思う……原見敬二 24 617~618(10)  
 航空機による観測をどうす  
 るか……樋口敬二 24 681~682(11)  
 オメガ高層風観測システム  
 の予備実験……浅井富雄・石川浩治・  
 三沢信彦・名越利幸・  
 青柳二郎・吉留英二・  
 飯田陸次郎……26 361~370(6)

## 5011 一般測器

## \*論文

木下利副氏所蔵の寒暖計  
 (西洋3氏比較表)に  
 ついて……松本志行 3 389(12)  
 熱電対を用いた乾湿計によ  
 る湿度測定……川西 博・佐橋 謙 4 221~222(7)  
 長期自記積雪深計 (Snow  
 Camera)の試作……矢島紀一 5 11~13(1)  
 重量式自記積雪量計  
 ……田村昌進・津田直吉 5 311~314(10)  
 重量式自記積雪量計実地試  
 験並に積雪と流出量との  
 比較……田村昌進・津田直吉 8 160~166(5)  
 山岳用精密高度計について……高橋 博 9 207~209(6)  
 自記雨量強度計による降雨  
 の観測……成瀬 弘・丸山晴久 10 238~241(7)  
 標準型雨量計の改良案……篠原武治 10 389(11)  
 超音波風速計とその試作……光田 寧 11 30~40(2)  
 繫留気球用の簡単な空中カ  
 メラの試作……遠藤辰雄 11 247~251(8)  
 繫留気球用自記通風乾湿計  
 の試作……田沢誠一 11 252~254(8)

湿球の過冷却現象について  
 ……高橋喜彦・相馬清二・  
 内田英雄・塚田 清 11 412~415(12)  
 10分間平均風向計  
 ……矢島幸雄・広田 敵・  
 岸 秀雄・秋山泰三 13 275~280(8)  
 気圧の取入口……清水逸郎・矢島幸雄・  
 宇野義郎・佐藤 高・  
 松岡登志……14 147~150(4)  
 気圧の取入口に関する2,  
 3の実験……小玉正弘・千藤敏躬 15 281~284(7)  
 山地積雪観測器の開発につ  
 いて……水野長輝・津田直吉・  
 魚津 博……18 117~122(3)  
 光を用いた雨滴計……後町幸雄 19 547~554(10)  
 係留気球昇降機について……中島正一 19 555~561(10)  
 赤外線電球による風速計着  
 氷防止について  
 ……神野 武・福永伝一 20 97~103(2)  
 夜間の晴・曇を判別する装  
 置……矢崎敬三 21 155~163(3)  
 現用風測器と調査研究用風  
 測器との比較……高橋延男 23 447~455(8)  
 湿球温度計に付着する塩分  
 の影響……佐橋 謙 25 43~48(1)  
 飛行機利用の雲粒測定器  
 ……市村市太郎・鎌田和夫 26 223~227(4)  
 紫外線湿度計による湿度変  
 動の測定……藤谷徳之助 27 649~655(9)  
 \*解説  
 微気象用熱電対について……荒井哲男 1 10(5)  
 各種の新型気象測器  
 (雨量計)……矢島幸雄 5 1~6(1)  
 各種の新型気象測器  
 (一般)……矢島幸雄 5 73~78(3)  
 新しい高層観測装置  
 (エコー方式について)……鈴木 茂 10 25~32(1)  
 南極昭和基地における気象  
 観測プログラムと測器に  
 ついて……守田康太郎 13 135~142(4)  
 気象測器の手引  
 [入門講座(23)]……清水逸郎 17 567~570(11)  
 雨量計について……矢崎敬三 21 13~28(1)

- 富士山頂の気象観測施設……里見 穂 23 75~83(2)  
 1976年オーストラリアで実  
 施された乱流計測器の国  
 際比較観測……光田 寧・佐橋 謙・  
 花房龍男・文字信貴・  
 塚本 修……………25 715~722(10)
- \*シンポジウム**  
 湿度計に関するシンポジウ  
 ム……………小林寿太郎・清水逸郎 8 151~153(5)  
 “湿度計に関するシンポジ  
 ウム”報告……文字信貴・塚本 修 22 61~62(2)
- \*写真**  
 木下利副氏所蔵の温度計…………… 3 (12)  
 ロックーンの飛揚試験…………… 4 (6)  
 口絵写真：農業気象観測装置…………… 7 (3)  
 口絵：高層風自動計算記録装置…………… 7 (7)  
 香港気象台の測器…………… 9 (12)  
 第4回測器観測法委員会(CIMO-IV)  
 ………………12 (11)
- \*質疑応答**  
 質疑応答：測器の取扱いについて…… 4 366(11)  
 測器の取扱いについて(続)…………… 4 403(12)  
 長周期微気圧計にはどんな  
 のがありますか?……………本多 正 20 620~621(11)
- \*その他**  
 雨量計余話……………今山正春 2 137(5)  
 鯉のぼり気球……山田 一・松橋史郎・  
 中村 繁…………… 3 166~171(5)  
 気象測器……………藤原美幸 4 231~232(7)  
 地上気象観測のありかた……山口 協 5 93~94(3)  
 気象測器……………小平信彦 5 259~260(8)  
 インドの気象測器……………大田正次 9 379~380(11)  
 朝鮮の雨量計の複製について……………17 表紙 3(12)  
 係留気球の諸問題……………中島正一 18 407~410(8)  
 VTPR(垂直温度分布放射  
 計)とその資料について…土屋 清 20 575~577(10)
- 50111 ゾンデ**  
**\*論文**  
 放射能ゾンデとその改良……石井千尋 3 102~105(4)  
 極東における各国ゾンデ観  
 測値の比較について  
 ………………松橋史郎・新井英次 7 257~261(9)  
 極東における各国ゾンデ観
- 測値の比較について  
 ………………松橋史郎・新井英次 7 349~355(11)  
 ドロップゾンデを具備した  
 トランソゾンデによる海  
 上の高層気象観測を行う  
 試み……………石井千尋・小林寿太郎 9 62~63(2)  
 ドロップ・ゾンデによる下  
 層大気の測定…木村忠志・孫野長治 10 215~220(7)  
 U-D ゾンデの気圧第3補  
 正について……………石田恭市 11 381~384(11)  
 ドロップゾンデ観測結果に  
 ついて……………松本誠一・中垣克久 12 39~44(2)  
 ラジオゾンデ測温部の凍結  
 について……………迎 正秋 16 275~277(6)  
 カーボン電極型オゾンゾ  
 ンの現業化の試作と試験  
 ………………鈴木剛彦・大野勇太 16 549~555(12)  
 ゾンデの上昇速度について  
 ………………白土武久・中村匡善 18 246~249(5)  
 日射ゾンデ……………嘉納宗靖・鈴木 正 20 609~612(11)
- \*解説**  
 ゾンデ用空ごう(I)……………岡田芳隆 20 229~246(5)  
 ゾンデ用空ごう(II)……………岡田芳隆 20 289~293(6)  
 LTS-72型低層ゾンデのは  
 なし……………伊藤昭三・渡辺好弘・  
 岡野 博……………21 127~141(3)
- \*写真**  
 口絵写真：露点用ラジオゾンデ…………… 7 (9)  
 ドロップ・ゾンデ投下直後  
 の気象状況……………10 (7)  
 ボールダ(コロラド)における  
 オゾンゾンデ国際比較観測……………11 (2)
- \*その他**  
 世界のゾンデ(I)  
 ドイツ、スイス……………関口理郎 2 220(8)  
 日本のラジオゾンデの歴史  
 (I)……………大井正一 2 236(9)  
 世界のゾンデ(II)フラン  
 ス……………関口理郎 2 249(9)  
 世界のゾンデIII(アメリカ)…関口理郎 2 332(12)  
 世界のゾンデ(IV)……………関口理郎 4 104~108(4)

## 5012 レーダー

## \*論文

- 台風の気象中心とレーダー  
による眼の中心の喰い違  
いについて……今井一郎・増田善信 2 199(8)
- 福岡レーダーと種子島レー  
ダーの Composite PPI  
……種子島測候所 6 380(11)
- 測雲用ミリ波レーダーエコー  
の解析……柳沢善次 11 151~163(5)
- レーダー反射因子Zの比較  
観測……深津 林・平野 保 13 331~334(9)
- パルス積分器によるエコー  
強度と降水強度の対応  
……深津 林・服部満夫 17 371~375(8)
- ミリ波レーダーによるエン  
ジェルエコーの観測……柳沢善次 17 434~440(9)
- ミリ波レーダーによるエン  
ジェルエコーの観測(Ⅱ)  
……柳沢善次・神林慶子 19 423~429(8)

## \*解説

- 気象レーダーの新しい傾向……小平信彦 5 269~272(9)
- レーダーを予報技術に生か  
すには……渡辺和夫 6 273~278(9)
- 富士山頂気象レーダー……竹内清秀 12 153~158(5)
- レーダー解析について……立平良三 14 1~5(1)
- レーダーエコーのデジタル化……立平良三 23 69~74(2)
- レーダーエコーの位相の利  
用(地形エコーの除去な  
ど)……立平良三 27 837~842(12)

## \*シンポジウム

- レーダーの水気象への利用  
について(概要)……藤原美幸 4 379~382(12)

## \*写真

- エコー分布図の一例…… 6 (9)
- 福岡レーダーと種子島レー  
ダーの Composite PPI …… 6 (11)
- 口絵 ステップト・グレイ・スケール  
法によるレーダー雨域の三次元表示… 9 (6)
- 富士山頂レーダー…… 12 (5)

## \*その他

- アメリカにおける気象用レ  
ーダーの最近の動き……下島省吾 4 28(1)

## 5013 人工衛星の技術と搭載用測器

## \*論文

- 焦電型検出素子による気象  
衛星搭載用赤外放射計  
……山香英三・土屋 清 18 63~68(2)

## \*解説

- 気象衛星搭載用赤外放射計  
について……土屋 清・山香英三 17 265~272(6)
- 最近の気象衛星搭載用測器  
について……土屋 清  
(宇宙開発事業団人工  
衛星設計グループ) 20 585~593(11)

- 衛星による海上風のリモートセンシング  
——SEASAT-A 散乱計  
システムの技術とその基  
礎——……竹田 厚 27 87~102(2)
- 静止気象衛星「ひまわり」  
の画像からの風計算……浜田忠昭 27 139~158(3)
- 静止気象衛星「ひまわり」  
の赤外放射データによる  
雲頂高度の計算……鈴木一雄 27 307~320(5)

## \*短報

- 衛星の赤外放射データから  
雲頂高度を決定する際の  
射出率の影響……阿部勝宏・山本孝二 24 539~541(9)
- 衛星の天頂角による雲位置  
の誤差……鴨志田章 27 63~66(1)

## \*写真

- 口絵写真:気象衛星…… 9 (12)
- 気象研究所のAPT受画装置…… 13 (6)

## \*講座

- 手づくりの衛星写真受画装  
置……山口意颯男 26 547~554(9)

## \*その他

- シンポジウム:気象衛星に  
よる放射測定とその利用  
……青木忠生・山本義一 20 477~487(9)
- ASDAR システム…… 26 412(7)
- 気象衛星の現状と将来……小平信彦 27 663~670(9)

## \*質疑応答

- 気象衛星には可視および赤  
外の放射計を積んでいま  
すがその利用方を教えて



下さい。またその他にど  
んな放射計が利用されて  
いますか……………山本孝二 22 197(196)(4)

IGYの資料…………… 5 149(5)  
IGY および IGC のオゾン観測資料  
について…………… 9 193(6)  
気象資料センター設立への  
提言……………廣田 勇 24 464~465(8)

## 502 気象資料

### \* 論文

地形効果を考慮した等雨量

線図の作成…………… 畠田義一 3 349~351(11)

一般利用者のための梅雨の

統計について…………… 小島隆義 8 45~49(2)

飛行機観測で得られる台風

資料の利用とその問題点… 島田健司 9 164~171(5)

半月別の気圧配置ごよみ

…………… 吉野正敏・福岡義隆 14 250~255(7)

電計資料と降雨との関係

…………… 加藤 忠・飯村定夫 15 457~461(10)

### \* 解説

鉛直温度分布放射(VTPR)

データの利用に関する検  
討会(workshop)に参加  
して…………… 神子敏朗 20 595~605(11)

米国における静止気象衛星

資料の利用の一端…………… 嶋村 克 22 477~491(9)

### \* 講座

気象資料について(1)[入

門講座(13)]…………… 土屋 巖 17 41~44(1)

気象資料について(2)[入

門講座(16)]…………… 土屋 巖 17 189~192(4)

地上気象の統計と資料…………… 菊地原英和 25 565~574(8)

最近の気象資料…………… 門脇武夫・新田 尚 26 459~466(8)

### \* 質疑応答

静止気象衛星が提供する資

料…………… 渡辺和夫 21 51~52(1)

データ伝送とは?…………… 渡辺征夫 21 240(5)

外国の気候(気象)で比較

的容易に利用できるデー  
タについて…………… 河村 武 21 526(10)

### \* その他

気温年変化の一表示法…………… 小埜啓雄 3 21(7)

投書:歴史的気象及び地震

資料の収集や保存につい  
て…………… 呉林 肇 4 330(10)

1982年4月

## 503 気象統計

### \* 論文

委託観測結果の整理で気付

いたこと…………… 河村 武 2 112(4)

9月22日はシンギュラリテ

ィー日か…………… 佐々木武彦 3 9~11(1)

天気の Singularity につい

て…………… 合田 勲 3 84~88(3)

月日別気候統計に現われた

特異日について…………… 栗原宜夫 5 251~255(8)

平年値と偏差について…………… 高橋浩一郎 6 79~84(3)

気温の期日の統計について…………… 保田井勲 6 108~109(4)

天気の持続性について…………… 渡辺次雄 7 207~211(7)

天気の持続性について  
(補遺)…………… 渡辺次雄 7 346~348(11)

太陰暦日上における2, 3

のシンギュラリティー…………… 吉持 昭 8 345~349(10)

降水継続・無降水継続の統

計処理について…………… 菊地原英和 9 413~419(12)

東京における降水日数から

見た太陰暦日上の特異日

と季節の分類について…………… 吉持 昭 9 420~423(12)

平年値について…………… 野呂恒夫 10 42~45(2)

月齢と各気象値との関係

…………… 安井 豊・日高武恒 10 228~230(7)

降水現象に関する相関分析

の一方法…………… 鈴木栄一 18 617~622(12)

### \* 解説

不完全な気象資料の統計処

理…………… 鈴木栄一・児玉東子 7 337~342(11)

最近のアメリカにおける気

象, 気候の統計手法…………… 鈴木栄一 26 321~328(6)

統計気候学国際会議につい

て…………… 鈴木栄一 27 461~467(7)

ヒストグラムの誤差と描き

方 第1報 標本誤差…………… 菊地原英和 28 395~411(7)

- ヒストグラムの誤差と描き方 第2報 系統的誤差・描き方……………菊地原英和 28 463~474(8)
- \* シンポジウム**
- 気象統計法……………柏木 力・高橋浩一郎・藤田敏夫・小河原正己・斎藤鍊一…………… 7 57~ 62(2)
- \* 短 報**
- 重相関係数の有意性検定用の図……………吉田作松 25 49~ 51(1)
- \* 講 座**
- 気象統計を理解するために [入門講座(8)]……………鈴木栄一 16 373~376(8)
- 気象統計について……………小沢 正 25 517~520(7)
- 地上気象の統計と資料……………菊地原英和 25 565~574(8)
- 気象データ処理法……………丸山健人 26 229~234(4)
- 気象データ処理法Ⅱ, 客観解析……………柏木啓一 26 715~720(11)
- 気象データ処理法Ⅱ-補論……………住 明正 27 207~209(3)
- \* 質疑応答**
- 2年間最大値の標準偏差を年最大値の標本から推定する方法について…………… 5 171(5)
- \* その他**
- 気象統計とブル代数……………渡辺次雄 3 163(5)
- モンテ・カルロ法……………高橋浩一郎 3 311(10)
- 長期予報・気象統計・気候の月例会……………朝倉 正 4 163~164(5)
- 3月例会に出席して(長期予報, 気候, 気象統計)……………藤田敏夫 5 168~170(5)
- 雪日数の統計基準は煩雑すぎる!……………篠原武次 5 266(8)
- n種の天気の場合の天気持続率……………渡辺次雄 9 289(9)
- 風速の再現期間計算法の比較考察—二重指数分布の当てはめにおける問題点—……………菊地原英和 18 21~ 34(1)
- 衛星写真の電子計算機による Gridding と低高度写真の判読……………神子敏朗・能登正之 19 205~211(4)
- バルク法で用いる係数について……………山岸米二郎 23 133~137(3)
- \* 解 説**
- 継電器式自動計算機 FACOM-128……………窪田正八 4 299~302(10)
- 数字式電子計算機 Fujic……………伊藤 宏 4 303~306(10)
- 気象資料自動編集集中継装置 (ADESS)について…………… 22 657~664(12)
- 最近の時空間スペクトル解析法の発展と大規模波動への応用……………林 良一 27 783~801(11)
- \* シンポジウム**
- 電子計算機の気象学ならびに地球物理学への応用について (I)……………正野重方・今村茂雄・磯部谷郎…………… 5 386~390(12)
- 電子計算機の気象学ならびに地球物理学への応用について (II)…………… 6 19~ 23(1)
- 同 (III)…………… 6 57~ 60(2)
- 同 (IV)…………… 6 65~ 74(3)
- 電子計算機と天気予報……………新田 尚 21 450~453(9)
- \* 写 真**
- FACOM と Fujic…………… 4 (10)
- ヨーロッパ科学計算研究所(パリ)に設置されている IBM 型電子計算機…………… 5 (12)
- \* 講 座**
- 数値実験とは (1) [入門講座(18)]……………新田 尚 17 291~294(6)
- 数値実験とは (2) [入門講座(19)]……………新田 尚 17 337~340(7)
- \* 質疑応答**
- 気象庁の大型計算機について……………関口理郎 20 362~363(7)
- Maximum Entropy Method

## 504 計算技術

### \* 論 文

ベリオドグラム・アナリシ

ス用計算機の考案

……………関 清宣・中野徳治 3 215~216(7)

について……………福山 薫 22 529~530(9)

**\*その他**

定差方程式の気象への応用…渡辺次雄 9 125(4)

**505 実験技術**

**\*解説**

昭和54年秋季大会シンポジウム

「流体を使う室内実験による  
大気現象の研究」の報告…………… 27 159~186(3)

1. 気象力学における流体実験の  
意味……………木村竜治
2. 回転流体中の傾圧不安  
定波……………守田 治
3. 室内実験一流れのパタ  
ーンおよび貫入性対流  
……………伊藤昭三

**\*講座**

風洞実験……………佐藤 浩 26 305~308(5)

**\*質疑応答**

模型風洞実験について……………相馬清二 22 578(577)(10)

**\*その他**

気象研究所の新しい諸設備の紹介…………… 27 565~577(8)

**506 写真技術**

**\*論文**

雲の撮影法……………伊藤洋三 4 291~297(9)

雲の立体撮影について  
……………佐佐純男・徳植 弘 11 16~ 22(1)

**\*解説**

接写と被写写真……………高砂 学 4 166~169(5)

ランタンスライドの製作……………高砂 学 5 90~ 92(4)

ATS 写真の緯・経度記入

法と解像度……………土屋 清 15 39~ 41(2)

空中写真測量と空中写真解

析法……………淵本正隆 16 12~ 15(1)

**\*写真**

雲の立体撮影…………… 11 (1)

ATS 写真の緯・経度記入

法と解像度…………… 15 (2)

**\*講座**

雲の撮影体験から……………鈴木正一郎 25 143~150(2)

**507 語学, 用語, 論文の書き方**

**\*講座**

気象学者のためのロシア語

入門(I)~(XII)……………磯野謙治 6 24~27(1),  
61~63(2), 173~174(5), 199~201(6), 235  
~237(7), 269~271(8), 299~301(9), 332~  
336(10), 410~412(12), 7 22~25(1), 250~  
255(8)

気象学者のための英語(1)~(6)

……………木原研三 15 174~176(4)  
186~188(8), 265~267(6), 294~295(7),  
399~400(9), 489~491(11)

論文の書き方……………河村 武 27 51~ 58(1)

レゲット:日本の物理学者

が英語論文を書くときの

心得……………吉田作松 28 499~513(8)

**\*質疑応答**

Zonal Wind について教えて

下さい用語 (Index trend,  
Steering, Index Stage) に

ついて…………… 5 195~196(6)

気象用語について……………三谷一郎 21 143(3)

**\*その他**

風語解析……………土佐林義雄 1 15(3)

天候語彙……………千葉徳爾 2 40(2)

気象の英語(1), map, chart など…………… 6 214(7)

同(2)単数が複数か…………… 6 238(7)

同(3)relation と relationship

など…………… 6 248(8)

同(4)predict, forecast など…………… 6 280(9)

同(5)cloud, fog など…………… 6 298(9)

同(6)forecast と forecasting…………… 6 309(10)

同(7)Japanese, of Japan

および Japan…………… 6 383(11)

同(8)force と forces, など…………… 6 384(11)

同(9)famous と notorious…………… 6 398(12)

同(10)rain water など…………… 6 409(12)

気象の英語(11), (12), (13)…………… 7 10, 21, 29(1)

気象の英語(14), (15), (16), (17)

…………… 7 40, 45, 50, 56(2)

気象の英語(18)…………… 7 95(3)

- 気象の英語(19), (20)… 7 141, 152, 154, 156~157(5)  
 気象の英語(21), (22), (23), (24)  
 …………… 7 163, 177, 180, 186(6)  
 気象の英語(25), (26)…………… 7 206, 211(7)  
 気象の英語(27), (28)…………… 7 230, 235, 239(8)  
 気象の英語(29)…………… 7 268(9)  
 気象の英語(30), (31), (32)…………… 8 53, 56, 63(2)  
 気象の英語(33), (34), (35)…………… 8 71, 74, 91(3)  
 気象の英語(36), (37), (38)…………… 8 107, 114, 118(4)  
 気象の英語(39), (40), (41)…………… 8 153, 155, 159(5)  
 気象の英語(42)…………… 8 212(7)  
 気象の英語(42), (43)…………… 8 281, 285(9)  
 新気象学用語について……………桜庭信一 9 26(1)  
 規約などの英訳について……………松本誠一 9 64(2)  
 気象の英語(45)…………… 9 71(3)  
 気象の英語(46)…………… 9 138(4)  
 気象の英語(47)…………… 9 173(5)  
 気象の英語(48)…………… 9 408(12)  
 気象の文献に使われる国語…藤本成男 10 4(1)  
 気象の英語(49)……………有住直介 10 414(12)  
 気象の英語(50)……………有住直介 11 8(1)  
 気象学・海洋物理学研究者  
 のための略語集  
 ……………宮田元靖・長田多美子 22 579~596(10)  
 \*用語解説  
 ターボボウズ (Turbopause)  
 ……………関口理郎 18 20(1)  
 NOAA ……………岩崎三夫 18 20(1)  
 TOPCAT ……………神子敏朗 18 74(2)  
 CISK ……………片山 昭 18 74(2)  
 Resolution ……………土屋 清 18 116(3)  
 Oxidant ……………川村 清 18 116(3)  
 雨傘効果(Umbrella effect)…根本順吉 18 190(4)  
 Inverse Problem ……………嘉納宗靖 18 190(4)  
 ポリウォーター……………山本勝弘 18 264(5)  
 GHOST balloon ……………関口理郎 18 264(5)  
 エコロジー (Ecology)……………根本順吉 18 372(7)  
 Fine mesh と medium ス  
 ケール……………片山 昭 18 452(8)  
 相関シノプティクス……………朝倉 正 18 492(9)  
 SIRS ……………土屋 清 18 492(9)  
 大気生物学・SCOPE ……………河村 武 18 528(10)  
 しきい値 Threshold……………山田文雄 18 582(11)  
 4次元解析(4-dimensional  
 analysis)……………新田 尚 18 582(11)  
 GATE……………関口理郎 18 642(12)  
 Billow Cloud……………神子敏朗 18 642(12)  
 国際学術団体について……………神山恵三 19 39~40(1)  
 BOMEX, IRLS…関口理郎・土屋 清 19 94(2)  
 窓領域 (Window Region),  
 混合層高度 (Mixing Depth,  
 MD) ……………村井深三・河村 武 19 1(3)  
 CENEX レーダー情報伝達  
 網……………村井深三・成川二郎 19 277(5)  
 FGGE, Enstrophy  
 ……………新田 尚・時岡達志 19 277(5)  
 AIDJEX, AMSG  
 ……………樋口敬二・河村 武 19 298(6)  
 Bogus Data (ボーガス・デ  
 ータ), JIM ソンデ  
 ……………新田 尚・沖政進一 19 363(7)  
 Cryosphere, 地域気象観測  
 網計画……………樋口敬二・真木宏一 19 414(8)  
 Cloud Cluster, Warm  
 Conveyor Belt  
 ……………飯田睦治郎・中山 章 19 508(9)  
 Omega システム, G.D.P.  
 ……………桑名十郎・安井 正 19 578~579(10)  
 Vacillation, スモッグ  
 ……………廣田 勇・河村 武 19 631(11)  
 Symmetric Instability,  
 慣性プラットフォーム  
 ……………時岡達志・竹田 厚 19 664(12)  
 ITOS, 熱汚染……………土屋 清・河村 武 20 44(1)  
 SCR, 環境基準…廣田 勇・河村 武 20 96(2)  
 CAT Index, Vault  
 ……………神子敏郎・小元敬男 20 130(3)  
 プラネタリー境界層, 花火  
 式種まき……………竹田 厚・小元敬男 20 170(4)  
 Southern Oscillation,  
 統計的判別関数  
 ……………土屋 巖・能登正之 20 262(5)  
 GMSS (静止気象衛星シス  
 テム) ……………中村 繁 20 311(6)  
 トレンド予報, パラメタリ  
 セーション…股野宏志・山岸米二郎 20 361(7)

|                                       |              |  |  |
|---------------------------------------|--------------|--|--|
| Semi-implicit method                  |              |  |  |
| 大雨のポテンシャル予報                           |              |  |  |
| ……………相原正彦・浅野 芳 20                     | 426(8)       |  |  |
| 大気のパックランド汚染,                          |              |  |  |
| ソーダ (SODAR)                           |              |  |  |
| ……………原田 朗・福島 圓 20                     | 488(9)       |  |  |
| キャリヤバルーンシステム,                         |              |  |  |
| VISSR (可視赤外自転走                        |              |  |  |
| 査放射計) ……矢田 明・土屋 清 20                  | 532, 541(10) |  |  |
| Critical Level, STD                   |              |  |  |
| ……………時岡達志・竹田 厚 20                     | 584(11)      |  |  |
| Hough function (ホフ関数),                |              |  |  |
| NOx ……………新田 尚・川村 清 20                 | 682(12)      |  |  |
| African Wave, 海風前線・                   |              |  |  |
| 陸風前線……………丸山健人・浅井富雄 21                 | 46(1)        |  |  |
| 視程と視距離,                               |              |  |  |
| パリンジャー相関スペク                           |              |  |  |
| トロメータ……………新井重男・大喜多敏一 21               | 108(2)       |  |  |
| DAPP, Nephanalysis                    |              |  |  |
| ……………小平信彦・神子敏朗 21                     | 144(3)       |  |  |
| GEMS (地球環境監視シス                        |              |  |  |
| テム),                                  |              |  |  |
| Monsoon Depression                    |              |  |  |
| ……………河村 武・村上勝人 21                     | 192(4)       |  |  |
| 春一番……………宮沢清治 21                       | 244(5)       |  |  |
| 下層ジェット……………小元敬男 21                    | 244, 243(5)  |  |  |
| 北高型と北東気流型,                            |              |  |  |
| コナ・ストーム……………百足虎治・杉本 豊 21              | 313, 312(6)  |  |  |
| 中間規模じょう乱と中規模                          |              |  |  |
| じょう乱,                                 |              |  |  |
| 西谷型と東谷型                               |              |  |  |
| ……………二宮洸三・百足虎治 21                     | 346(7)       |  |  |
| KEYPS の式                              |              |  |  |
| クライマトノミー                              |              |  |  |
| ……………竹内清秀・山下脩二 21                     | 392(8)       |  |  |
| 環境アセスメント……………河村 武 21                  | 468(9)       |  |  |
| Lid ……………河村 武 21                      | 533(10)      |  |  |
| レーダーエコーのデジタ                           |              |  |  |
| ル化,                                   |              |  |  |
| COF (Coded Digital                    |              |  |  |
| Facsimile) ……立平良三・唐沢孝一 21             | 590(11)      |  |  |
| Potential Ice Nuclei,                 |              |  |  |
| Mid-Pacific Trough (MPT)              |              |  |  |
| ……………北川寿江・村上勝人 21                     | 645(12)      |  |  |
| Thermal Mapping,                      |              |  |  |
| レイズド・ミニマム                             |              |  |  |
| ……………井沢龍夫・近藤純正 22                     | 41(43)(1)    |  |  |
| Stormfury-Pacific,                    |              |  |  |
| 亜熱帯前線 Subtropical                     |              |  |  |
| Front ……………宮崎正衛・黒沢真喜人 22              | 78(2)        |  |  |
| ブーメラン気球……………清水逸郎 22                   | 144(3)       |  |  |
| UDC ……………八田琢哉 22                      | 145(3)       |  |  |
| MONEX,                                |              |  |  |
| DDA ……………朝倉 正・篠原武次 22                 | 252(251)(5)  |  |  |
| 大気電気,                                 |              |  |  |
| フィトンチッド……………三崎方郎・神山恵三 22              | 296(6)       |  |  |
| ブライトバンド,                              |              |  |  |
| SINAP ……………志崎大策・神子敏朗 22               | 354(7)       |  |  |
| 群落微気象……………丸山栄三 22                     | 492(530)(9)  |  |  |
| 環流型……………関根勇八 22                       | 492(530)(9)  |  |  |
| 上空エコー,                                |              |  |  |
| MOS ……………加藤一靖・立平良三 22                 | 556(10)      |  |  |
| OSSE,                                 |              |  |  |
| Comma-Shaped Clouds                   |              |  |  |
| ……………伊藤 宏・嶋村 克 22                     | 622(11)      |  |  |
| Occluded Frontogenesis,               |              |  |  |
| Climatic Impact および CIAP              |              |  |  |
| ……………嶋村 克・土屋 巖 22                     | 681(12)      |  |  |
| Reference-Level Problem ……住 明正 23     | 42(41)(1)    |  |  |
| McIDAS ……………前田紀彦 23                   | 42(1)        |  |  |
| Transverse Lines ……………嶋村 克 23         | 84(2)        |  |  |
| Cloud Street ……………浅井富雄 23             | 84(2)        |  |  |
| MMIPS ……………神子敏朗 23                    | 138(3)       |  |  |
| Sun Glint ……………嶋村 克 23                | 138(3)       |  |  |
| Bubble Model ……………大西晴夫 23             | 204(4)       |  |  |
| Significant Weather Chart……………菊地正武 23 | 204(203)(4)  |  |  |
| 大気イオン……………関川俊男 23                     | 254(5)       |  |  |
| Air Pollution Monitoring              |              |  |  |
| System (APMS) ……………横山長之 23            | 306(6)       |  |  |
| Climatron ……………内嶋善兵衛 23               | 346(7)       |  |  |
| Chaff ……………青柳二郎 23                    | 346(7)       |  |  |
| 射出更正……………山本孝二 23                      | 390(389)(8)  |  |  |
| SEM ……………河野 毅 23                      | 390(389)(8)  |  |  |
| T-Number ……………嶋村 克 23                 | 480(9)       |  |  |
| 気象資料自動編集継装置                           |              |  |  |
| (ADESS) ……………本山康雄 23                  | 581~582(10)  |  |  |

critical latitude...林 良一・村上勝人 23 629~630(11)  
 AMeDAS .....安田清美 23 629~630(11)  
 Tropical Easterly Jet .....飯田睦次郎 23 666(665)(12)  
 Freak wave .....松本次男 23 696(695)(12)

象業務.....土屋 喬 28 267~281(5)  
 WMO の最近の動向 .....田巻 健 28 343~350(6)

**\*短報**

中国気象業務に関する最近  
 の報道記事(Ⅰ).....吉田菊治・  
 大野久雄・譚 佐強 25 53~55(1)

**\*写真**

日中学術交流 顧雲潮博士  
 の来日..... 11 (3)  
 ユーゴスラビアの気象事業  
 (その1)..... 11 (9)  
 ユーゴスラビアの気象事業  
 (その2)..... 11 (10)

**\*質疑応答**

WMO の組織について .....岩崎三夫 21 226~227(4)

**\*その他**

定点問題の経過.....金水 和夫 1 32(1)  
 潮岬測候所だより..... 1 13(5)  
 琉球気象台を訪ねて.....大後美保 2 208(8)  
 ウズホールとサコーロ.....孫野長治 6 399~402(12)  
 世界気象機関について..... 9 147(4)  
 大気圏研究所の設立..... 9 159(5)  
 日中の気象交流について..... 9 400(12)  
 世界日.....中村 繁 10 164(5)  
 気象界国際交流...内川規一・関口理郎 10 337(10)  
 中国気象界の現状(顧震潮  
 博士講演内容).....喜多村一男 11 92~94(3)  
 ユーゴスラビアの気象事業  
 (その1).....大井正一 11 308(9)  
 " (その2) " 11 356~358(10)

“International Journal of  
 Atmospheric Environment”  
 の発足..... 14 721(1)  
 大気物理研究所設立計画に  
 ついて.....山本龍三郎 17 297~299(6)  
 アメリカの大学における気  
 象部門の概要  
 .....大気物理学総合研究班 19 95~100, 84(2)  
 気象を研究する仲間として  
 一大学院生の研究生活,  
 その詩と現実.....木田秀次 19 17~18(1)  
 学問・思想・政治.....米谷恒春 19 133~134(3)  
 最近のベルリン.....大井正一 19 135~137(3)

**6 気象事業**

**\*論文**

サハリン島より.....堀内剛二 1 17(4)  
 内務省における気象観測の  
 開始の経緯と気象台の名  
 称.....鯉沼寛一 16 105~108(3)

**\*解説**

ヨーロッパの気象台をめぐ  
 って.....佐貫亦男 1 1(5)  
 ヨーロッパの気象台を巡っ  
 て.....佐貫亦男 1 12(6)  
 ソビエトの科学機関.....当倉万寿夫 1 26~31(8)  
 ソヴェトの科学機関(Ⅱ).....当倉万寿夫 2 26(1)  
 ソヴェトの科学機関(Ⅲ).....当倉万寿夫 2 53(2)  
 インド・タイ・香港気象台  
 めぐり.....高橋浩一郎 2 85(4)  
 ソビエトの気象学.....当倉万寿夫 2 133(5)  
 中国の気象界の一つの断面  
 (1) 教育及び研究のこと  
 について.....岸保勘三郎 4 339~342(11)  
 ソ連邦の人工降雨.....当倉万寿夫 7 193~198(7)  
 中国の気象事業のありかた  
 (Ⅰ).....神山恵三 8 167~173(5)  
 同(Ⅱ)..... " 8 205~208(6)  
 ヨーロッパ諸国の新聞天気  
 図.....吉野正敏 10 46~49(2)  
 ソ連来日学者による気象講  
 演要旨..... 11 365~368(11)  
 中国気象界の現状について...橋本清美 14 35~41(2)  
 ランヌメザントロット.....孫野長治 15 479~480(11)  
 米国およびソ連における気  
 象調節研究.....小元敬男 17 301~309(7)  
 気象サービスの長期的展望...小野俊行 21 2~12(1)  
 気象学会事始.....根本順吉 23 177~182(4)  
 英国気象局の業務.....小野俊行 23 645~654(12)  
 オーストラリアにおける気

- 日本気象学会に望む……………根山芳晴 19 275~276(5)  
 新春放談……………稲山嘉寛・高橋浩一郎  
                           神山恵三…………… 20 2~6, 43(1)  
 巻頭言:大気の科学として  
   の気象学の研究体制につ  
   いて……………磯野謙治 22 1~ 2(1)  
 外国の気象観測所めぐり  
   (1)……………中島暢太郎 22 314(6)  
 白い大陸への道……………沖政進一 22 321~323(6)  
 外国の気象観測所めぐり  
   (2)……………中島暢太郎 22 379(7)  
 オーストラリアにおける気  
   象学の研究教育体制の一  
   断面……………浅井富雄 22 444~445(8)  
 外国の気象観測所めぐり  
   (3)……………中島暢太郎 22 472(8)  
 外国の気象観測所めぐり  
   (4)……………中島暢太郎 22 491(9)  
 Oxford 大学 大気物理 教室  
   から……………廣田 勇 22 646(11)  
 外国の気象観測所めぐり  
   (5)……………中島暢太郎 22 647(11)  
 外国の気象観測所めぐり  
   (6)シンガポール航空測  
   候所……………中島暢太郎 23 62(1)  
 九州大学理学部における気  
   象学の教育と研究……………澤田龍吉 23 94(2)  
 外国の気象観測所めぐり  
   (7)……………中島暢太郎 23 102(2)  
 気象学会の大会運営につい  
   て—日本科学者会議気象  
   研究所分会月例会の討論  
   から……………三寺光雄 23 272~274(5)  
 “大会運営について” 衆知  
   を集めたい……………講演企画委員会 23 274~275(5)  
 アメリカ大気研究センター  
   (NCAR) を訪問して ……古川武彦 24 125~131(2)  
 学会の運営と将来について…根本順吉 24 778~779(12)  
 東京-北京回線設立に際し  
   て……………有住直介 25 69~ 71(1)  
 わが国の大気物理学(気象  
   学)の研究・教育体制に  
   ついて……………山元龍三郎 25 843~844(11)

1982年4月

- FGGE観測網とデータ処理  
   の現状……………新田 尚・田巻 健 26 413~417(7)  
 オーストラリア数量気象研  
   究センター滞在報告……………土屋 喬 28 107(106)(2)

## 601 研究及び気象事業体制

## \* 論文

- 国際地球物理年……………北岡竜海 1 31(3)  
 国際地球観測年のねらい……………北岡竜海 2 80(3)  
 突風月間協同観測調査につ  
   いて……………大沢綱一郎 3 111~117(4)

## \* 解説

- 世界気象監視(World Wea-  
 ther Watch-WWW) に  
   ついて……………山本 孜 13 1~ 10(1)  
 地球大気研究計画(Global  
 Atmospheric Research  
 Programme-GARP) に  
   ついて……………小倉義光 13 225~230(7)  
 日本の地球大気開発計画…窪田正八 14 102~106(3)  
 南方海域特別気象観測計画  
   ……………窪田正八・渡辺和夫 14 107~108(3)  
 放射の観測計画…田中正之・嘉納宗靖 18 338~340(7)  
 GARPの数値実験実施プロ  
   グラム……………新田 尚 18 521~527(10)  
 日本の AMTEX 計画(解  
   説欄参照) …… 18 325~340(7)  
 動きだした MAP ……廣田 勇 25 709~714(10)  
 NWW—National Weather  
   Watch—……………浅田暢彦 26 197~204(4)  
 MAP について……………柳原一夫 26 508~530(9)

## \* シンポジウム

- 気象学長期計画シンポジウム…………… 17 401~408(9)  
 Second GARP について…岸保勘三郎 21 594~604(12)  
 昭和54年春季大会シンポジウム「中層  
   大気の組成と力学」——MAP(中層  
   大気観測計画)に關係して——… 26 508~530(9)

## \* 質疑応答

- サンシャイン計画について…吉田作松 22 473~474(8)

## \* その他

- 南極の観測計画……………川畑幸夫 2 197(8)

- GARP ニュース ……………柳井迪雄 17 131~133(3)  
 大循環部会 17 409~410(9)  
 GARP 国内委 17 585~592(12)
- AMTEX について ……………市栄 誉 18 371(7)
- GARP ニュース  
 南西諸島海域における気  
 団変質に関する特別観  
 測計画—AMTEX—  
 …………… GARP 国内委員会 18 75~84(2)
- 気団変質に関する副計画  
 について…………… 18 290~300(6)
- GARP における基礎資料群計画  
 …… T. Thompson (訳, 本母利広) 18 413~415(8)
- AMTEX 第二次案「日本海における気団  
 変質に関する特別観測計画」—JOC-V  
 の勧告に沿った中間試案—1971年5月  
 …………… GARP 国内委員会 18 549~554(10)
- GARP NEWS: 実施第1年度  
 を迎えた AMTEX ……竹田 厚 20 257~258(5)
- GARP NEWS: GARP に  
 関する最近の動向……………浅井富雄 20 364~368(7)
- GARP NEWS: GARP の全地球実験計画  
 —主として FGGE を中心に—(1)  
 ……………新田 尚 20 622~627(11)
- GARP NEWS: GARP の全地球実験計画  
 —主として FGGE を中心に—(2)  
 ……………新田 尚 20 648~652(12)
- MONEX について……………村上多喜雄 21 215~216(4)
- GAO 通信第1号……………新田 尚 22 159(3)
- GAO 通信第2号……………新田 尚 22 325(6)
- GAO 通信第3号……………新田 尚 22 453(8)
- GAO 通信第4号……………新田 尚 22 540(9)
- GAO 通信第5号……………新田 尚 22 682~683(12)
- 現時点での GARP の展望…山本義一 23 55~58(1)
- GAO 通信第6号……………新田 尚 23 114~115(2)
- GAO 通信第7号……………新田 尚 23 230(229)(4)
- GAO 通信第8号……………新田 尚 23 276(275)(5)
- GAO 通信第9号……………新田 尚 23 498(497)(9)
- GAO 通信第10号……………新田 尚 23 556(555)(10)
- FGGE観測体系と研究計画  
 の現状……………新田 尚 24 751~768(12)
- FGGE全地球天気実験への中  
 国の参加決定…………… 25 500(7)

- モンsoon実験計画(MONEX/  
 GARP) ……MONEX 作業委員会 25 579~590(8)
- 国際協力事業について…………岸保勘三郎 26 1(1)
- WCP に関する国内・国外の  
 機関について……………内田英治 28 493~494(8)

## 602 会 議

## \* 解 説

- 国際放射会議に出席して…………関原 疆 12 1~4(1)
- 第11回太平洋学術会議(第  
 1部門気象)…………… 13 377~386(11)
- 「地球大気開発計画(GARP)  
 研究会」印象記……………小倉義光 14 379~388(10)
- 第4回国際大気電気会議報告…………… 15 317~325(8)
- アメリカにおける気象統計  
 の会議……………鈴木栄一 15 326~328(8)
- GARP 組織委員会第1回会  
 合報告……………小倉義光 15 473~476(11)
- 第15回 IUGG (モスクワ)  
 報告……………山本義一・磯野謙治・  
 武田喬男・孫野長治・  
 北川信一郎・光田 寧・  
 杉村行勇・樋口敬二・  
 宮崎正衛…………… 18 557~572(11)
- SMIC会議の概要……………矢野 直 19 55~59(2)
- 気団変質観測計画(AMTEX)  
 に関する研究会議について  
 …………… GARP 国内委員会 19 107~111(3)
- 大気の研究に関する国連人  
 間環境会議のアクション  
 プロポーザル……………河村 武 19 112~114(3)
- 京都 IAGA 会議の印象…………関原 疆 20 607~608(11)
- 世界気候会議と世界気候計  
 画……………片山 昭 26 733~743(12)
- \* シンポジウム
- 昭和38年度関東・中部地区  
 気象研究会アブストラクト…………… 11 146~149(4)
- 1964年北京シンポジウムに  
 参加して……………小平信彦・増田善信 12 288~294(9)
- ブリュッセルにおける気象  
 資料処理に関するシンポ  
 ジウムに出席して……………村上多喜雄 12 301~304(9)



- 第16回 IUGG (グルノーブル) 報告…23 183~203(4)
- 第2回 IAMAP 総会に出席して  
 ……山本義一・岸保勤三郎・  
 田中正之・片山 昭・  
 二宮洸三・武田喬男・  
 廣田 勇……………25 3~17(1)
- 第17回 IUGG 総会に出席して  
 ……磯野謙治・関原 疆・  
 山元龍三郎・小野 晃・  
 瓜生道也・福山 薫・  
 林 泰一・廣田 勇 27 469~478(7)
- \*報 告**
- GARP 組織委員会第三回  
 会合報告……………小倉義光 17 228~230(5)
- 日本気象学長期計画非公式  
 会議……………長期計画委 17 343~346(7)
- GARP 立案会議報告 ……小倉義光 17 389~391(8)
- 学術会議シンポジウム印象  
 記……………駒林 誠 17 563~564(11)
- 気象学長期計画シンポジウ  
 ム……………長期計画委 18 85~90(2)
- 遠隔探査研究計画および実  
 施に関する連合会議……………落合弘明 19 91~93(2)
- 47年度春季大会シンポジウ  
 ム「AMTEX の観測計  
 画」……………19 563~574(10)
- 1972年 IUCRM コロキウ  
 ムに出席して……………福島 圓 19 681~685(12)
- メルボルン IAMAP/IAPSO  
 特別集会出席報告……………山本義一, 他 21 285~294(6)
- 国際環境保全科学会議の概要……………22 236(5)
- 第5回国際大気電気会議「報告」  
 ……大気電気研究会 22 355~364(7)
- 昭和49年度秋期若手勉強会  
 報告……………中村健治 22 645(11)
- 夏季モンスーン実験計画観  
 測センターでの活動……………新田 勅 27 45~50(1)
- MONEX 第6回計画会議  
 について……………光易 恒 27 193~195(3)
- 日本学術会議第78回総会と  
 米国スリー・マイル・ア  
 イランド原発事故に関す  
 る学術シンポジウム……………増田善信 27 248(4)
- 科学者憲章採択される——  
 日本科学者会議第79回総  
 会報告……………増田善信 27 578(577)(8)
- 「国・公立試験研究機関の  
 運営の改善について」の  
 勧告など採択—日本学術  
 会議第80回総会終る……………増田善信 22 878(12)
- パース国際会議(熱帯低気  
 圧)報告……………土屋 喬 27 199~202(218)(3)
- オーストラリア, ニュージ  
 ーランド GARP シンポ  
 ジウム報告……………土屋 喬 27 270(3)
- IAMAP at Hamburg, 1981 ……27 675(9)
- 気候変動と海洋に関する研  
 究の最近の動向  
 —POMS計画会議(マイ  
 アミ, 1979)の報告……………浅井冨雄 27 367~372(5)
- 第3回 IAMAP 研究集会の  
 報告……………岸保勤三郎ほか 28 835~847(12)
- 第3回 MONEX 研究会の  
 報告……………浅井冨雄 28 93~99(2)
- 第4回 MONEX 研究会の  
 報告……………28 869~874(12)
- 気候変動と海洋に関する研  
 究の最近の動向(2)  
 —TSO M研究会議(東  
 京, 1981)の報告……………浅井冨雄 28 670~679(10)
- \*写 真**
- IGY 西太平洋地区会議の一コマ ……4 (5)
- \*その他**
- IGY 西太平洋地区会議 ……大井正一 4 161~162(5)
- 座談会「初期大会の回顧と  
 地区研究会のあり方につ  
 いて」についてのコメン  
 ト……………堀内剛二 17 341~342(7)
- GARP ニュース: 大気大  
 循環と関連分野の問題に  
 関する会議 ……GARP 大循環部会 19 37~38(1)
- 第2回 AMTEX 研究会議  
 の報告……………竹田 厚 20 369~374(7)
- GARP/MONEX 第1回勉  
 強会の報告……………朝倉 正・新田 尚・  
 廣田 勇・岸保勤三郎 21 214~215(4)

|  |   |                |
|--|---|----------------|
| 第3回 AMTEX 研究会議の報告……  | 21  | 527~533(10)    |
| GARP/MONEX 第2回勉強会の報告……                                     | 21  | 534~536(10)    |
| 第2回 MONEX 研究計画会議の報告……                                      | 新田 尚  | 22 30~31(1)    |
| MONEX 小委員会, POLEX 小委員会について……                               | 岸保勘三郎   | 22 32(1)       |
| GARP/MONEX Informal meeting の報告……                          | 朝倉 正・田中康夫                                     | 22 318(6)      |
| GARP/POLEX 小委員会の報告……                                       | 関口理郎・樋口敬二・楠 宏・田中正之・川口貞男・高野健三・駒林 誠・石田 完・片山 昭…… | 22 460~469(8)  |
| GARP/MONEX 小委員会の報告……                                       | 朝倉 正・田中康夫                                     | 22 470(8)      |
| FGGE政府間パネル第2回会議に出席して……                                     | 須田 建  | 23 58~62(1)    |
| MONEX 小委員会の動き……  | 朝倉 正・田中康夫                                     | 23 101~102(2)  |
| 英国大学連合大気大循環モデルグループ(UKUA MG)の現状……                           | 廣田 勇  | 23 116(2)      |
| 第4回 AMTEX 研究会議の報告……  | 23  | 139~150(3)     |
| 第9回政府間海洋学委員会に出席して……  | 寺田一彦  | 23 163~166(3)  |
| 第1回 AMTEX Workshop の報告<br>日本学術会議国際協力事業<br>特別委員会 GARP 分科会…… | 24  | 121~124(2)     |
| MONEX 第3回計画会議に出席して……                                       | 新田 尚  | 24 281~289(5)  |
| 日本学術会議第74回総会報告……   | 増田善信  | 25 287~288(4)  |
| 日本学術会議第10期地球物理学研究委員会気象分科会の活動について……                         | 山元龍三郎   | 25 467~468(6)  |
| 第1回 MONEX 研究会の報告……   | 浅井富雄  | 25 845~849(11) |
| 中層大気国際協同観測計画(MAP)の勧告採択をめぐって——日本学術会議                        |   |                |

|                                  |                                  |                |
|----------------------------------|----------------------------------|----------------|
| 第76回総会報告——                       | 増田善信                             | 25 913(12)     |
| 台風業務実験(TOPEX)とその準備会開催について……      | 新田 尚                             | 26 562~564(9)  |
| 第2回 MONEX 研究会の報告……               | 日本学術会議国際協力事業<br>特別委員会 GARP 分科会…… | 26 703~709(11) |
| 第12期の活動要綱など決定——日本学術会議第82回総会終わる—— | 28                               | 389(6)         |

## 603 文献・刊行物

### \* 解説

|                |                   |               |
|----------------|-------------------|---------------|
| 中国気象論文概要の紹介……  | 日本気象学会国際学術交流委員会…… | 13 249~253(7) |
| 気象庁刊行物の種類と内容…… | 八田琢哉              | 15 182~185(5) |

### \* 講座

|  |                  |               |
|--|------------------|---------------|
| 気象学外国文献集紹介<br>[General Circulation]……    | 新田 尚             | 18 315~318(6) |
| Dynamic Meteorology I, II<br>——外国文献集紹介—— | 廣田 勇・新田 尚・時岡達志…… | 20 499~503(9) |

### Radar Meteorology

|                           |           |                |
|---------------------------|-----------|----------------|
| ——外国文献集紹介——               | 小平信彦      | 20 542~544(10) |
| Long Range Forecasting …… | 和田英夫      | 20 617~619(11) |
| Tropical Meteorology ……   | 浅井富雄      | 20 693~696(12) |
| 気象学教科書・参考書のリスト……          | 新田 尚・田中康夫 | 27 351~363(5)  |

### \* その他

|                                     |         |               |
|-------------------------------------|---------|---------------|
| 昭和43年度大学院卒業論文一覧(気象学関係)……            | 16      | 323~324(7)    |
| 昭和44年度大学院卒論文(気象学関係)および気象大学校卒論文一覧……  | 17      | 253~254(5)    |
| 大学院生からみた今後の気象学……                    | 東大気象研究室 | 17 310~312(7) |
| 昭和45年度大学院卒業論文(気象学関係)および気象大学校卒論文一覧…… | 18      | 268(5)        |
| 気象研究ノート特集「70年代の気象学のあり方」読            |         |               |

- 後雑感……………廣田 勇 18 319~320(6)
- 昭和46年度大学院卒業論文  
(気象学関係) および気  
象大学校卒業論文一覧…………… 19 373, 388(7)
- 昭和46年度管区気象研究会  
研究発表題目…………… 19 223~230(4)
- 昭和47年度大学院卒業論文  
(気象学関係) および気  
象大学校卒業論文一覧…………… 20 447~448(8)
- 昭和48年度大学院卒業論文  
および気象大学校卒業論  
文一覧…………… 21 591~592(11)
- 昭和49年度大学院卒業論文  
(気象学関係) および気  
象大学校卒業論文一覧…………… 22 568(546)(10)
- 昭和49年度大学院卒業論文  
(気象学関係) 追加…………… 23 34(1)
- 気象学会の大会運営と気象  
集誌論文の数に思う……………近藤純正 23 495~497(9)
- 昭和50年度, 昭和51年度大  
学院卒業論文(気象学関  
係) および気象大学校卒  
業論文…………… 24 627~629(10)

## 604 気象学史

### \* 論文

- 易经における気象観……………田村専之助 7 106~110(4)
- 孟子の気象観…………… // 7 212~216(7)
- 楚辞における気象観…………… // 7 236~239(8)
- 「函会蘭説三才窺管」に見  
られる気象関係記事につ  
いて……………田村竹男 10 145~148(4)
- 気象学研究の歴史的展望……………高橋浩一郎 12 12~14(1)

### \* 解説

- ベルギーの気象史……………渡辺和夫 1 5(2)
- 組織的気象観測の始まり……………奥田 稷 2 48(2)
- 第二次大戦後欧米気象学は  
どのように輸入されたか……………渡辺次雄 2 177(7)
- 気候学50年の歩み……………福井英一郎 18 386~394(8)

### \* その他

- 大森氏の気象記事  
(日本の気象学史断片)……………遠藤二郎 1 19(7)

- 気象学史ならびに気象教育  
についての講演会……………根本順吉 5 300(9)
- 中国における気象学の最近  
の歩み……………顧震 潮 5 165~167(5)
- 台風の語源……………根本順吉 9 152(5)
- 気象学史および気象教育…………… 17 表紙 4(6)(7)

## 7 気象教育

### \* 論文

- 日本の初中教育における気  
象気候のカリキュラムの  
批判と試案……………関口 武 12 329~333(10)
- 小学校における気象教育  
(1) 気温について……………竹内丑雄 14 151~155(4)
- 台風と学童避難……………竹内丑雄 14 444~448(12)
- 小学校における気象教育(2)  
風・湿度・雨・雲につい  
て……………竹内丑雄 15 391~395(9)
- 小学校における気象教育  
(3)……………竹内丑雄 17 69~73(2)
- 学校気象観測による富山県  
内の風と視程……………太田芳夫 19 85~90(2)

### \* 解説

- 学校気象教育の当面する諸  
問題……………大喜多敏一 6 196~198(6)
- 気象教育の現状と問題点  
小・中学校の気象教育……………竹内丑雄 18 175~178(4)
- 高等学校地学の学習指導要  
領の変遷……………高橋喜彦 18 179~182(4)
- 大学と大学院と気象大学校  
の気象教育……………駒林 誠 18 183~189(4)

### \* その他

- 気象学史ならびに気象教育  
についての論講演会……………根本順吉 5 300(9)
- 高等学校の地学教育問題に  
ついても最近の動静…………… 7 155~156(5)
- 気象学史および気象教育…………… 17 表紙 4(6), (7)
- 現在における小中学校の気  
象教育に対する意見……………加藤寿芽 18 411~412(8)
- 教育系大学・新制大学にお  
ける気象学の発展……………会田 勝 19 628~629(11)

## 気象研究ノート編集委員会:

- 気象教育の研究推進のために…… 23 49~53(1)
- 巻頭言:『気象教育と普及』  
の委員会発足と学会の長期計画……岸保勘三郎 24 1(1)
- 小・中・高校の気象教育の  
現状と問題……伊藤久雄 24 553~560(9)
- わが国の大気物理学(気象学)の研究・教育体制について……山元龍三郎 25 843~844(11)
- 世界気候小委員会の発足……山元龍三郎 26 154(3)
- 小・中・高等学校理科における気象学習の扱い……伊藤久雄 26 235~242(4)
- 埼玉県内の中・高校における気象教育に関するアンケート……高橋忠司 26 721~724(11)
- 気象教育の効用と問題……渡辺 明 27 202~206(214)(3)
- 学校理科教育における気象教材の開発……川西 博 28 43~44(1)

## 8 人物

## \*論文

- 岡田武松事蹟(I)……堀内剛二 4 1~4(1)
- 岡田武松事蹟(II)……堀内剛二 4 56~61(2)
- 岡田武松事蹟(III)……堀内剛二 4 87~92(3)
- 岡田武松事蹟(IV)……堀内剛二 4 119~124(4)
- 岡田武松事蹟(V)……堀内剛二 4 157~161(5)
- 岡田武松事蹟(VI)……堀内剛二 4 192~198(6)
- 岡田武松事蹟追記……堀内剛二 5 17~20(1)
- 森 正隆, 前田未広, 本山 彦一氏などの関係……佐藤順一 5 29(1)
- 藤原咲平博士の地球物理学と宗教……竹内丑雄 13 104~106(3)

## \*解説

- 日本の測候史上におけるシボルトの業績……永山盛善 1 6(4)
- 雲物理学者の横顔……孫野長治 4 343~346(11)
- 回想録……日高孝次 24 299~316(6)
- 最初の10年間の履歴書……畠山久尚 24 717~720(12)

## \*シンポジウム

故中谷博士記念シンポジウム

- ム……孫野長治 11 1~2(1)
- \*写真
- 故岡田武松先生遺影と遺稿…… 3 (9)
- ありし日の堀口由己先生…… 6 (2)
- 古い写真(岡田武松先生)…… 6 (8)
- ありし日の中谷宇吉郎先生…… 9 (5)
- ありし日の田口竜雄氏…… 9 (3)
- 阿部正直博士…… 13 (7)
- 講演中のシェルハーク教授…… 16 口絵 1(6)
- シェルハーク教授とベルリンの風景…… 16 口絵 2(6)
- 故正野重方教授…… 16 口絵 2(12)
- 気候変動シンポジウム(記念写真)…… 17 表紙 4(8)
- Prof. Dr. Richard Scherhag…… 17 口絵 1(10)
- ナマイアス教授, ビアクネ ス教授の東京講演スナップ…… 18 口絵 1,2(5)
- \*講座
- 岡田武松先をしのんで…… 4 5~10(1)
- 岡田武松先をしのんで…… 4 37~42(2)
- \*その他
- 野中至君逝去を悼む……佐藤順一 2 140(5)
- 故伏木測候所長大森虎之助君をしのびて……佐藤順一 2 175(7)
- 初代中央気象台長荒井都之助……堀内剛二 2 183(7)
- フロモフ教授小伝……倉嶋 厚 2 189(7)
- 名誉会員岡田武松先生をしのぶ…… 3 269(9)
- 上利周一君の死を悼む…… 4 170(5)
- 毎日新聞社本山社長と気象…… 4 220(7)
- 岡田先生の思い出…… 4 222(7)
- アグラの水素工場長……佐貫亦男 4 264~265(8)
- Rosby 教授の思い出……毛利圭太郎 4 367~368(11)
- 平野烈介氏逝く…… 5 95(4)
- 田代武四郎氏の訃音…… 5 194(6)
- 堀口先生をしのぶ……肥沼寛一 6 33(2)
- 岡田武松先生……鈴木清太郎 6 241~244(8)
- 森林測候所創設当時の思い出……神保幸雄 6 403~409(12)
- 平田徳太郎博士を悼む…… 7 285(9)
- 故河田好敦君をしのんで…… 7 348(11)
- 70歳の誕生をむかえたベル シュロン教授…… 8 420(12)
- 田口竜雄君をいたむ……畠山久尚 9 65(3)

|  |    |               |
|--|----|---------------|
| 中谷吉郎先生をしのいで…孫野長治   | 9  | 149(5)        |
| 久保欣三君の殉職をいたむ……………  | 9  | 193(6)        |
| 涂長望氏の訃報……………田辺三郎   | 10 | 149(4)        |
| 顧震潮氏について……………当倉万寿夫                                       | 10 | 392(11)       |
| Sir David Brunt 逝く……………畠山久尚                              | 13 | 29(1)         |
| Sir Edward Appleton 逝く……………畠山久尚                          | 13 | 29(1)         |
| Sir George Simpson 逝く……………畠山久尚                           | 13 | 65(2)         |
| 雲の研究者, 阿部正直博士……………畠山久尚                                   | 13 | 223~224(7)    |
| 川崎英男氏逝く……………篠崎猛夫   | 14 | 422(11)       |
| Prof. John Alan Chalmers<br>逝く……………畠山久尚                  | 15 | 189(5)        |
| 田沢誠一, 葛西俊之両君の<br>死を悼む……………孫野長治                           | 15 | 223~225(5)    |
| 山本義一教授の「大気放射<br>の研究」に対し学士院賞<br>が与えられたことにつ<br>いて……………関原 疆 | 17 | 203~206(5)    |
| 名誉会員佐藤順一氏の逝去……………根本順吉                                    | 17 | i~ii (6)      |
| 会員築地宜雄氏の逝去……………大後美保                                      | 17 | i~ii (9)      |
| シエアハク先生逝く……………大井正一                                       | 17 | i~ii, 498(10) |
| Prof. Dr. Hans Israel 逝く……………畠山久尚                        | 18 | 96(2)         |
| 坂岸昇吉氏を悼む……………伊藤直次  | 19 | 194(4)        |
| 武田京一教授の逝去を悼む……………坂上 務                                    | 19 | i~ii (5)      |
| 藤井義之さんを悼む……………中島正一                                       | 19 | 484(9)        |
| 追悼文: 川野実教授の御逝<br>去を悼む……………北川信一郎・三崎方郎                     | 20 | 386~387(7)    |
| 追悼文: 曲田光夫氏を悼む……………大井正一                                   | 20 | 320, 321(6)   |
| 追悼文: 故丸山晴久氏をし<br>のんで……………森口 実・北川寿江                       | 21 | 370(7)        |
| 滑川忠夫先生の御逝去を悼<br>む……………山元龍三郎・星合 誠<br>光田 寧……………            | 22 | 266(5)        |
| 故ハンス・エステル教授を<br>偲んで……………Shröder W.                       | 22 | 320(6)        |
| 荒川昭夫, 真鍋淑郎両氏の<br>米国気象学会賞受賞について……………                      | 24 | 244(4)        |
| 故鈴木清太郎先生の御逝去<br>を悼む……………坂上 務                             | 24 | 291~292(5)    |
| ベルシェロン教授逝く……………畠山久尚                                      | 24 | 571(9)        |
| 10年前のベルシェロン先生……………大田正次                                   | 24 | 572~573(9)    |
| 大谷東平先生を偲ぶ……………斎藤将一                                       | 24 | 781~783(12)   |
| IUGG その他に出席した<br>山本義一博士からの便り……………                        | 1  | 190(7)        |

|   |    |              |
|---|----|--------------|
| 在外会員からのたより<br>……………松本誠一・渡辺和夫                  | 4  | 29~30(1)     |
| トロントの IUGG 第12回<br>総会に出席した松本誠一<br>君からの便り…………… | 4  | 370(11)      |
| ドイツに留学した吉野正敏<br>君からの便り……………                   | 8  | 365(11)      |
| E.T. ピアス博士逝く……………畠山久尚                         | 27 | 283(4)       |
| 故山本義一先生の御逝去を<br>悼む……………田中正之                   | 27 | 380~382(5)   |
| 故山本義一君の一周忌に際<br>しての想い出……………寺田一彦               | 28 | 103~106(2)   |
| 故 Jule Gregory Charney<br>の御逝去を悼む……………小倉義光    | 28 | 666(670)(10) |

## 9 気象学関連雑記

### \*論文

|                             |    |            |
|-----------------------------|----|------------|
| 150年前の八月十五夜……………千葉徳爾        | 1  | 10(4)      |
| 米子の大火……………遠藤二郎              | 8  | 82(3)      |
| 季節のトピックス暦につ<br>いて……………北村幸房  | 8  | 72~74(3)   |
| 付記 シーボルト台風につ<br>いて……………根本順吉 | 9  | 282~283(9) |
| 考証豊旗雲……………伊藤亀雄              | 22 | 297~302(6) |

### \*短報

|                 |    |        |
|-----------------|----|--------|
| 豊旗雲の正体……………伊藤亀雄 | 15 | 116(3) |
|-----------------|----|--------|

### \*質疑応答

|                  |   |        |
|------------------|---|--------|
| 花曇りについて……………荒川秀俊 | 7 | 222(7) |
|------------------|---|--------|

### \*写真

|   |   |      |
|---|---|------|
| 1955年10月1日新潟の大火……………  | 3 | (1)  |
| 思い出の写真集(明治39年<br>第7回気象協議会記念写<br>真その他)……………                  | 4 | (1)  |
| 安政2年10月2日(1885.<br>XI. 11)の地震後の瓦版<br>と大阪の大火を表示した<br>瓦版…………… | 8 | (12) |

### \*その他

|                          |   |       |
|--------------------------|---|-------|
| 風という字はなぜ虫を書<br>か……………TW生 | 1 | 9(5)  |
| 天気と相場師……………渡辺和夫          | 1 | 16(5) |

|                              |    |             |
|------------------------------|----|-------------|
| 自然現象指示者としての蛙…大後美保            | 1  | 28(5)       |
| 222 ……………平塚和夫                | 2  | 108(4)      |
| 気象ジャーナリズムについて……………堀内剛二       | 2  | 306(11)     |
| 冷奴とすき焼……………関口 武              | 3  | 14(1)       |
| 気象・こたつ・火事……………蔵重一彦           | 3  | 95(3)       |
| シーボルト事件と台風……………根本順吉          | 3  | 235(7)      |
| 天気に関する伊須気余理姫の歌……………肥沼寛一      | 8  | 150(5)      |
| 杜甫と呉船録……………渡辺欲雄              | 8  | 219(7)      |
| 啓蒙書の進歩……………根本順吉              | 9  | 171(5)      |
| CSM こぼれ話……………仁科仲彦            | 9  | 303~306(9)  |
| 競馬入場者数と天候との関係……………奥田 稔       | 10 | 95(3)       |
| 新宮殿の壁画と豊旗雲論争…伊藤亀雄            | 17 | 36~ 38(1)   |
| 「豊旗雲論争」について……………根本順吉         | 17 | 38~ 41(1)   |
| 南極委員会だより：昭和基地の越冬生活……………福谷 博  | 22 | 569~571(10) |
| 秋季大会を終えて……………長田英二            | 22 | 32(1)       |
| 鳴子こけし……………田口龍造               | 22 | 60(2)       |
| シンポジウム裏方の苦勞……………浅野 芳         | 22 | 94(2)       |
| 化石……………藤村郁雄                  | 22 | 143(3)      |
| 「天気」にひとこと ……………小島隆義          | 22 | 203(4)      |
| 或る研究の思い出……………丸山栄三            | 22 | 310(6)      |
| 春の晩に緑のサハラを見た…安田延寿            | 22 | 323(6)      |
| 雑感……………金谷光三                  | 22 | 393(7)      |
| 沖縄の地名……………赤羽俊朗               | 22 | 470(8)      |
| ヨーレイ……………安藤 清                | 22 | 564(10)     |
| 「史蹟と雪道」……………佐藤和敏             | 23 | 53(1)       |
| バドュー大学での1年……………新野 宏          | 27 | 59~ 62(1)   |
| ハワイ大学の院生生活……………住明 正          | 27 | 127~128(2)  |
| 研究発表の時のスライド考…内田英治            | 27 | 633~634(9)  |
| 学会講演会のあり方について、再度の意見……………近藤純正 | 28 | 112~113(2)  |

|   |    |             |
|---|----|-------------|
| と第7回環境測定国際シンポジウム……………土屋 清   | 18 | 341~344(7)  |
| 地球資源探査衛星(ERTS)と宇宙実験所(Sky Lab, EREP) 計画について……………土屋 清                     | 18 | 345~346(7)  |
| *シンポジウム<br>電子計算機の気象学ならびに地球物理学への応用についてのシンポジウム……………正野重方・今村茂雄<br>……………磯部谷郎 |    |             |
| (I)……………  | 5  | 386~390(12) |
| (II)……………   | 6  | 19~ 23(1)   |
| (III)……………  | 6  | 57~ 60(2)   |
| (IV)……………   | 6  | 65~ 74(3)   |

## 01 天文

|   |    |              |
|---|----|--------------|
| *論文<br>昭和33年4月19日の富士近傍における日食臨時結果観測……………富士山測候所               | 6  | 40~ 49(2)    |
| *解説<br>太陽系惑星科学の可能性……………堀内剛二                                 | 22 | 446~452(8)   |
| *その他<br>太陽活動と気象現象との関係についてのアンケート集計結果並にこれに関する討論……………太陽活動コロキウム | 2  | 101(4)       |
| 太陽面爆発による宇宙線の異常増加……………石井千尋                                   | 3  | 83(3)        |
| 気象と IQSY (I)……………関口理郎                                       | 10 | 380, 384(11) |
| IQSY (II)——日本の IQSY 計画……………関口理郎                             | 11 | 275~276(8)   |
| IQSY (III) ……………関口理郎  | 12 | 152(4)       |

## 0 地球関連分野

### \*解説

|                                |    |           |
|--------------------------------|----|-----------|
| 宇宙空間探査および平和利用に関する国連会議……………土屋 清 | 16 | 10~ 11(1) |
| 地球資源探査システムに関する国際ワークショップ        |    |           |

## 02 超高層大気

### \*解説

|                     |   |            |
|---------------------|---|------------|
| ロケットによる超高層探測…川畑幸夫   | 2 | 281(11)    |
| オーロラ覚え書……………山口 協    | 5 | 106~112(4) |
| 超高層大気と太陽活動……………古畑正秋 | 5 | 237~240(8) |

超高層大気の問題……堀内剛二 13 343~358(10)  
 超高層気象学中的新たな  
 問題提起……ケログ博士 13 387~399(11)  
 極地高層大気と極光  
 ……前田嘉一・石川業六 14 401~422(11)  
 COSPAR(宇宙空間研究委  
 員会)第11回東京総会……関口理郎 15 427~432(10)  
 超高層大気エネルギー論的  
 考察 大気の潮汐に関す  
 る最近の話題……沢田竜吉 17 473~480(10)  
 地球磁気圏の力学……佐藤哲也 26 63~ 81(2)  
 \*シンポジウム  
 宇宙線と気象に関するシンポジウム… 13 73~ 89(3)  
 第2回宇宙線と気象に関する  
 シンポジウム…… 14 389~400(10)  
 \*写真  
 1958年2月11日のオーロラ…… 5 (4)  
 オーロラ…… 9 (2)  
 \*講座  
 超高層大気への誘い  
 [入門講座(9)]……堀内剛二 16 411~414(9)

航空機搭載用マイクロ波兩  
 域散乱計/放射計による  
 海洋のリモートセンシ  
 グ……増田治信・岡本謙一・  
 吉門 信・尾嶋武之・  
 猪股英行・畚野信義 28 751~767(11)

\*解説  
 ユネスコ国際海岸シンポジ  
 ムについて……市栄 誉 3 6~ 8(1)  
 最近の海洋大循環論……高野健三 17 97~108(3)  
 海洋物理学における最近の  
 話題……尹 宗煥 25 419~430(6)  
 \*報告  
 ビキニ環礁付近海域の調査  
 について……杉浦吉雄 1 19(4)  
 \*短報  
 カムチャッカ半島東岸に発  
 生した海水の渦……元木敏博 24 605~606(10)  
 オホーツク海の海水の移動…木村隆昭 27 827~830(11)  
 \*写真  
 北海道オホーツク海沿岸沖の流水…… 6 (6)  
 カムチャッカ半島東部に発  
 生した海水の渦…… 24 口絵 ii (10)

### 03 海洋

\*論文  
 海水観測の歴史と現況(I)…沢田照夫 2 104(4)  
 海水観測の歴史と現況(II)…沢田照夫 2 157(6)  
 海水観測の歴史と現況  
 (終報)……沢田照夫 3 118~120(4)  
 流水と海難……沢田照夫 4 355~360(11)  
 1958年1月~4月網足・雄  
 武における流水中の塩素  
 量, カルシウム, マグネ  
 シウムについて……大久保勲 6 156~158(5)  
 オホーツク海北海道沖にお  
 ける流水の到来とそれに  
 前駆する海況の変動……渡辺貫太郎 6 190~195(6)  
 高汐予想の一つの試み……鯨井孝一 7 161~163(6)  
 APT 資料による海水縁の  
 追跡について……沢田照夫 15 531~536(12)  
 水面近くの薄い層の水域に  
 ついて……近藤純正・渡辺英雄 16 501~511(11)  
 1982年4月

### 04 測地

\*論文  
 富士山の高さについて……堀内剛二 1 7(2)  
 \*解説  
 空中写真測量と空中写真解  
 析法……淵本正隆 16 12~ 15(1)  
 \*その他  
 論争のすすめ—富士の高さ  
 を測ったのは誰か……堀内剛二 15 397~398(7)

### 05 地理

\*解説  
 国際地理学会議の記録……吉野正敏 5 69~ 72(3)  
 \*その他  
 国際地理学会議開かる…… 4 286(9)

|                        |      |     |                 |                        |     |             |
|------------------------|------|-----|-----------------|------------------------|-----|-------------|
| 国際地理学会議の一コマ……………       | 5    | (3) | 浅間山……………        | 田中康裕                   | 2   | 70(3)       |
|                        |      |     | 阿蘇山……………        | 本多 彪                   | 2   | 72(3)       |
|                        |      |     | 三原山……………        | 本多 彪                   | 2   | 74(3)       |
|                        |      |     | 桜 島……………        | 種子田定勝                  | 2   | 76(3)       |
|                        |      |     | 大気・海洋と地球回転…………… | 内藤勲夫                   | 24  | 645~669(11) |
| <b>* 論 文</b>           |      |     | <b>* 写 真</b>    |                        |     |             |
| 噴火の前兆……………             | 水上 武 | 2   | 57(3)           | 桜島噴火……………              | 3   | (4)         |
| 日本の火山とその研究……………        | 諏訪 彰 | 2   | 62(3)           | 桜島火山の赤熱噴石……………         | 4   | (11)        |
| 火山の活動と太陽活動の盛<br>衰…………… | 荒川秀俊 | 12  | 389(11)         | <b>* その他</b>           |     |             |
| <b>* 解 説</b>           |      |     |                 | 地震活動区域震度分割の問<br>題…………… | 季邦善 | 1 29(2)     |
| 昭和新山……………              | 石川俊夫 | 2   | 68(3)           |                        |     |             |



## 2. キーワードによる索引〔1巻(1954)～28巻(1981)〕

<この索引の使い方>

1. この索引は、「天気」1巻(1954)から28巻(1981)までの主要項目(主要項目の範囲は、「総索引について」参照)の表題から選んだキーワードをアイウエオ順に並べたものである。その後、そのキーワードを表題に含む記事が内容別分類表のどの項目に存在するかを節の番号で示してある。
2. この索引の目的は、求める記事が分類表のどこにあるのかを捜す手懸りを与えることである。
3. 言葉は、次の規則に従って配列した。
  - i) たとえば、  
「スーパープレッシャー気球」  
は、「スハプレッシャ気球」と読んでアイウエオ順に配列した。すなわち、濁点、のばす印などは無視して分類した。また、レッ、シャはレッ、シアとして扱った。
  - ii) 英語も適当に読んでアイウエオ順に配列した。ただし、読み方は片仮名で示した。
  - iii) va, vi, vu, ve, vo は、バビブベボとして扱った。しかし、fa, fi, fu, fe, fo は、ファ、フィ、フ、フェ、フォとした。
  - iv) アルファベットで読む略語は、発音を示していない。
  - v) 英語読みをする略語は片仮名で読みを示した。
6. 節の番号の後にある略語の意味は次の通り。
  - 論——論文
  - 解——解説(論説)
  - シ——シンポジウム
  - 報——報告
  - 短——短報(〈「ひまわり」の画像から〉を含む)
  - 写——写真
  - 講——普及講座, 入門講座, 研究へのアドバイス
  - 質——質疑応答
  - 語——語学講座
  - 用——用語解説

## あ

IRLS 507用  
IQSY 1他, 01他  
IGY 502他, 601論  
ITOS 507用  
ITCZ 1071論, 短  
秋雨 302短  
秋雨(気候学) 1042短  
秋雨前線 104質  
悪視程 1094他  
悪臭(石巻) 402論  
悪臭(伊勢湾) 402論  
浅間山 06解

亜視程(南関東) 1051論  
ASDAR(アスダー)システム 5013他  
阿蘇山 06解  
暖かい雨 202質  
ADESS(アデス) 504解  
亜熱帯気流 104解  
亜熱帯ジェット 103論  
亜熱帯前線(subtropical front) 507用  
African(アフリカン)wave 507用  
AMTEX 105論, 109解  
アムンゼン・スコット南極点基地 106解  
雨(鬼怒川上流) 1042論  
雨傘効果(umbrella effect) 507用  
雨(上川) 104論

雨(高気圧性) 1042論  
 雨(佐賀県) 1042論, 302論  
 雨(宮崎県) 104解  
 雨台風 1071論  
 AMeDAS(アメダス) 104論, 507用  
 アメダス雨量 1042短  
 あられ(密度) 202論  
 あられ(粒度分布) 202論  
 亜硫酸ガス 402論  
 アリュージョン高気圧 108論  
 R 202論  
 アルデヒド類 201解  
 アルミニウム 201論  
 安定示数 101他  
 安定層(日本海) 104論  
 アンモニア結晶 110解

## い

異常音(桜島噴火) 207論  
 異常乾燥 304解  
 異常気候 3他  
 異常天候(西日本) 103論  
 委託観測 503論  
 一酸化炭素 201解  
 稲作(岩手県) 409論  
 index(インデックス) stage 507質  
 index(インデックス) trend 507質  
 inverse(インバース) problem 507用

## う

ウイリウィリーズ 107他  
 羽越豪雨 1052論  
 warm(ウォーム) conveyor belt 507用  
 渦状雲 208短  
 渦度(新潟) 104シ  
 渦度(300 mb) 401論  
 渦巻き 101講, 他  
 渦巻き(北緯20度) 104写  
 宇宙線 02シ  
 雨滴計 5011論  
 雨滴の速度 202論  
 雨滴粒度分布 202論  
 うねり 405論

雨水 2021写  
 海風(鹿島灘) 10921論  
 海風(神奈川県) 402論, 10921論  
 海風(九州北部) 10921論  
 海風(四日市) 402論  
 海風前線・陸風前線 507用  
 海霧 104写  
 海霧(石狩平野) 104論  
 海鳴 207論  
 裏御光 206写  
 雨量(岩手県) 1042論, 302論  
 雨量(最大値) 1042論  
 雨量(船上) 501論  
 雨量計 5011論, 解, 他  
 雨量予報(雲物理) 1042シ  
 雨量予報(仙台) 1042シ  
 雨量予報(府県中枢) 1042シ  
 雨量予報(プリミティブモデル) 1042シ  
 雲海 208論  
 雲鏡 208他  
 雲仙温泉 4論  
 雲底高度 1094論  
 雲量 102論  
 雲量(下層) 102論  
 雲量(GMS 赤外資料) 107短  
 雲量(宮崎) 102論

## え

air(エア) pollution monitoring system (APMS)  
 507用  
 エアロゾル 102解, 106解, 201講  
 エアロゾル(輸送と除去) 204シ  
 エアロゾル混合比 204短  
 AIDJEX(エイジェクス) 507用  
 衛星気象 408解, シ  
 衛星雲移動ベクトル 1041短  
 衛星写真受画装置 5013講  
 AMSG 507用  
 液滴(落下中の形) 202論  
 エクマン層 109質  
 エコー(うず状) 413論, 写  
 エコー(渦状) 104写, 1051論  
 エコー(渦状, 名瀬, 石狩平野) 104論

- エコー (帯状) 104論  
 エコー (かぎ状) 104論  
 エコー (降雪分布) 104論, 1042論  
 エコー (合流現象) 1052論  
 エコー (弧状) 104論  
 エコー (線状) 104論, 208論  
 エコー (デジタル化) 5012解  
 エコー (デジタル合成) 104論  
 エコー (点) 104論  
 エコー (東北地方) 104解  
 エコー (分布図) 5012写  
 エコー方式 5011解  
 エコロジー (ecology) 507用  
 SIRS 108解, 507用  
 SCR 507用  
 STD 507用  
 ATS 208論  
 ATS 写真 506写  
 NOx 402論, 507用  
 APT 受画装置 5013写  
 NWW 601解  
 FGGE 507用, 601他  
 MMIPS 507用  
 APMS 507用  
 エーロゾル (中層大気) 108シ  
 塩害 4論  
 enstrophy (エンストロフィー) 507用  
 エンゼルエコー 413論, 5012論  
 塩素イオン濃度 201論  
 延長予報 401講  
 鉛直温度分布放射 412解, 502解  
 煙突の煙 402論  
 煙霧 (東京) 304論

## お

- 大雨 (夏季) 1042論  
 大雨 (下層ジェット) 105論  
 大雨 (関東) 1042論  
 大雨 (熊本県) 1042論  
 大雨 (山陽) 1042論  
 大雨 (静岡県) 1052論  
 大雨 (島根県) 1042論  
 大雨 (上層風ベクトル) 1042短

- 大雨 (台風) 302論  
 大雨 (中国) 1042他  
 大雨 (土佐) 1052論  
 大雨 (宮崎県) 104論  
 大雨 (山形・最上) 1042他  
 大雨のポテンシャル予報 507用  
 Ox 濃度 402論  
 OSSE 507用  
 応用気象学 4講  
 オキシダント 201論, 402論  
 oxidant (オキシダント) 507用  
 occluded (オクルーデイド) frontogenesis 507用  
 汚染気塊 402論  
 オゾン 102解, 1081解, 1091論, 402論  
 オゾン (全量) 1081論  
 オゾン (変動量) 1081論  
 オゾン (励起原子) 1081論  
 オメガ高層風観測システム 501他  
 omega (オメガ) システム 507用  
 大雪 (長野県) 1042論  
 おろし 1093解  
 オーロラ 02解, 写, 206写  
 温室効果 102他  
 温暖前線 1051論  
 温度計 (17世紀) 501他  
 音波レーダー 109解

## か

- 海塩粒子 204論  
 海況変化 405解  
 回転水槽実験 101解  
 回転流体 101解, 505解  
 kite-sonde (カイト-ゾンデ) 109論  
 海難 405論  
 海難防止 401論  
 海氷 03論, 短, 写  
 海風→うみかぜ  
 海風前線 (汚染物質) 10921質  
 海風前線 (光化学スモッグ) 10921短  
 海風前線 (レーダー) 10921論  
 海風前線・陸風前線 507用  
 海面気圧 405論  
 海面境界層 109解

海面浮遊物 405質  
 海洋大循環 03解  
 海陸風(一般風) 10921論  
 海陸風(愛媛県) 10921論  
 海陸風(エンゼルエコー) 10921論  
 海陸風(大阪) 10921論  
 海陸風(岡山) 10921論  
 海陸風(季節変化) 10921論  
 海陸風(佐賀) 10921論  
 海陸風(清水) 10921論  
 海陸風(瀬戸内海) 10921解, シ  
 海陸風(新潟) 10921論  
 海陸風(広島) 10921論  
 海陸風(四日市) 10921論  
 海陸風(理論) 10921解  
 GAO(ガオ) 601他  
 価格変動 4短  
 拡散シミュレーション 1091論  
 拡散幅 1091論  
 拡散モデル 402論  
 確率予報 1042講, 401講, 他  
 崖くずれ 407論  
 火災(岐阜県) 4論  
 火災(熊本) 407論  
 笠雲 208論, 写  
 火山塵 202論  
 火山噴煙量 306解  
 火山噴火 306解  
 火山雷 203論  
 果樹園 409論  
 可照時間 102論  
 風(岩手県) 104論  
 風(エネルギー) 109解  
 風(津軽海峡) 1041論  
 風(稚内) 1041論  
 河川流量 403論, 406論  
 下層雲 104質  
 下層ジェット 507用  
 下層ジェット(大雨) 105論  
 下層ジェット(統計) 1051論  
 濁水 303論, 406論  
 可能発電電力 403論  
 過飽和域 1052論

雷(雲) 104解  
 雷(熱界雷) 104論  
 GARP(ガルブ) 601他  
 含塩類霧 202論  
 カンガルー 412他  
 寒気舌 104論  
 環境アセスメント 507用  
 環境基準 507用  
 環境保全科学 1他  
 乾湿計 5011論  
 慣性プラットフォーム 507用  
 観測網 501解, シ  
 寒帯前線帯 107短  
 貫入性対流 505解  
 干ばつ 407解  
 干ばつ(佐賀県) 302論  
 環流型 507用  
 寒冷渦 1052論

## き

気圧 5011論  
 気圧(最低) 104論  
 気圧(蛸型) 104論  
 気圧(波動) 104論  
 気圧(半日周期) 101質  
 気圧(冬型) 104論  
 気圧(分布) 104論  
 気圧(北高型, 福島) 104論  
 気圧計 5011質  
 気圧じょう乱(北海道) 105論  
 気圧配置 502論  
 気圧配置ごよみ 302論  
 気温(異常高温) 104論  
 気温(急変現象, オホーツク) 104論  
 気温(対流圏) 104論  
 気温(十勝) 302論  
 気温(宮城県) 302論  
 気温異常(京都盆地) 303論  
 気温極値 109論  
 気温減率(白馬) 104論  
 気温年較差 3論  
 気塊(周防灘) 104論  
 気管支ぜんそく 408論

- 気球破裂高度 501論  
 気候(大分県) 306論  
 気候(沖縄) 302解  
 気候(勝浦市) 303論  
 気候(新潟県) 302論  
 気候統計 3解  
 気候変動(数値モデル) 306シ  
 気候変動(北海道) 306解  
 気候変動サイクル 1052論  
 気象(後立山) 410論  
 気象(上高地) 410シ  
 気象(霧ヶ峰) 410論  
 気象(北アルプス) 410論  
 気象(杓子尾根) 410シ, 写  
 気象(大雪山) 410論  
 気象(谷川岳) 410論, シ  
 気象(夏山) 410論  
 気象(ヒマラヤ) 410解  
 気象(富士山) 410論  
 気象(南アルプス) 410論  
 気象(ヨーロッパアルプス) 410他  
 気象衛星(低高度) 104シ  
 気象観測のはじまり 501他  
 気象資料自動編集集中継装置 504解  
 気象資料自動編集集中継装置(ADESS) 507用  
 気象注意報 401質  
 気象ロケット 108解  
 季節変動 103報, シ  
 季節風(アジア) 104論  
 季節風(多度津) 104論  
 季節風(冬期) 401論  
 北半球天気図 104解  
 気団変質 104論, 105解  
 KEYPs(キープス)の式 507用  
 CAT(キャット) 404論  
 CAT(キャット) index 507用  
 キャリアバルーンシステム 507用  
 carrot(キャロット)-shaped cloud 104短  
 強雨(気候学) 3論  
 強雨(四国南部) 1052論  
 強雨(地形) 1052シ  
 凝結核(濃度測定) 202論, 202解  
 凝結核数 201論  
 共軸図 1042論  
 強制波(超長波) 103シ  
 強風(関東地方) 1041解  
 強風(瀬戸内海) 1041論  
 強風(館野) 1041論  
 強風(銚子) 1041論  
 強風(都市) 304論  
 強風(浜田) 1041論  
 強風(稚内) 405論  
 極運動 3論  
 極光 106解  
 局地雨量 1042論, 401論  
 局地気候学 303解  
 局地的前線 1093論  
 局地熱源 1092論  
 局地風 1093解  
 局地風(関東地方) 1092論  
 霧 202論, 他  
 霧(秋吉台) 109短  
 霧(飯塚) 407論  
 霧(海) 104写  
 霧(消散試験) 414写  
 霧(人工消散) 202論, 解  
 霧(筑豊) 303論  
 霧(東京) 304論  
 霧(日本海) 104論  
 気流(山岳地) 410論  
  
 <  
 空振(桜島噴火) 207論  
 空中写真 04解, 506解  
 雲(呼び方) 208他  
 雲粒測定器 5011論  
 雲分布(ひまわり) 104短  
 cryosphere(クライオスフィア) 507用  
 climatic(クライマティック) impact 507用  
 クライマトノミー 507用  
 climatron(クライマトロン) 507用  
 cloud(クラウド) cluster 507用  
 cloud(クラウド) street 507用  
 クラカトア噴火塵 204論  
 critical(クリティカル) latitude 507用  
 critical(クリティカル) level 507用

グリーンゴルテン図表 401論  
closure (クロージャー) model 109論  
群落微気象 507用

## け

傾度風 101論  
係留気球 109短, 5011論, 他  
係留気球用大気乱流測定ゾンデ 109短  
血圧 408論  
華厳滝 303論  
結氷日(諏訪湖) 401論  
月齢 407論, 503論  
GATE (ゲート) 507用, 107解  
煙 109論  
煙拡散 109論, 解  
巻雲 208他  
絹雲 208質  
絹雲(地形性) 208論  
原水爆実験 201報  
巻積雲 208写  
顕明度 1094論

## こ

鯉のぼり気球 5011他  
降雨(人工放射能) 201論  
降雨(地形性) 1042論  
降雨(中間規模じょう乱) 1042論  
降雨(電計資料) 1042論  
豪雨(アジア南東部) 1052論  
豪雨(渥美半島) 1052論  
豪雨(諫早) 1052論  
豪雨(紀伊半島) 1052論  
豪雨(九州北部) 1052論  
豪雨(山陰) 1052論  
豪雨(静岡) 1052論  
豪雨(小低気圧) 1052論  
豪雨(水蒸気収支) 1052論  
豪雨(地形) 1052シ  
豪雨(東京) 1052論  
豪雨(度数) 1052論  
豪雨(西三河) 1052論  
豪雨(梅雨前線) 1052解  
豪雨(兵庫県西播) 1052論

豪雨(福岡) 1052論  
豪雨(北陸) 1052論  
豪雨(36. 6) 1052論  
降雨域(上川地方) 1051論  
豪雨回数 1052論, 306論  
豪雨監視 1052論  
降雨機構 202解, 414シ  
降雨セル 1042論  
降雨セル(移動) 1052論  
公害 402シ  
光化学反応 201論  
降下塵 201論  
高気圧(太平洋) 104論  
工業気象 403論  
航空事故 4報  
黄砂 1041短, 204論, 短  
降水( $Zn^{2+}$ ,  $Ca^{2+}$ ,  $Mg^{2+}$ ,  $K^+$ ,  $Na^+$ ) 201論  
降水(化学) 2報  
降水(確率予報) 1042講  
降水(荷電) 2報  
降水(成長過程) 2報, 202報  
降水(対流性) 105論  
降水(福島県) 1042論  
降水(富士山) 1042論  
降水(pH) 201解  
降水(予測) 1042講  
降水域(带状) 1042論  
降水エコー 1042解  
降水機構 202シ  
降水強度 202論  
降水セル 202解  
降水セル(長続きする) 1042解  
降水予報 1042論  
降水粒子(落下速度) 202論  
降水量(沖縄) 1042論  
降水量(関東地方) 1042論  
降水量(極東の変動) 1042論  
降水量(徳島) 1042論  
降水量(日本の長期変動) 1042論  
降水量(ニュージーランド)(鳥取県) 1042論  
降水量(北陸) 1042論  
洪水 407論  
洪水流出 1052シ

- 高積雲 208写  
 高積雲(局地的) 105論  
 降雪(石狩湾) 1042論  
 降雪(裏日本) 1042論  
 降雪(新潟県) 302論  
 豪雪 104解  
 豪雪(九州) 1052論  
 豪雪機構(長期予報) 1052解  
 降雪分布(新潟県) 1042論  
 降雪量(岐阜県) 1042論, 302論  
 降雪量(雲バンド) 1042論  
 降雪量(千歳空港) 1042論  
 降雪量(福島県) 1042論  
 高層観測 108解  
 高層大気(極地) 106解  
 高層天気図 104講  
 耕地(風蝕) 409解  
 交通事故 403論  
 好天ベース 104論  
 高度計 5011論  
 降ひょう抑制 414解  
 氷(圧縮) 202論  
 氷(電気) 202論, 解  
 国際雲図帳 208論  
 国際学術団体 507用  
 国際単位系(SI) 5解  
 酷暑(名古屋) 304論  
 酷暑(福島市) 303論  
 極微小粒子 204論  
 湖水 4論  
 GHOST(ゴースト) balloon 507用  
 コナ・ストーム 507用  
 COF(コフ)(codal digital facsimile) 507用  
 コリオリカ 101解, 質  
 孤立峰 410論  
 混合層高度(mixing depth, MD) 507用  
 混濁度 3解  
 コンマ型雲 208短  
 comma(コンマ)-shaped clouds 507用
- 細氷(帯広) 2021論  
 最大混合層高度 109質, 402論, 質  
 魚 408短  
 作物(被害) 409論  
 桜 411論, 他  
 桜島 06解, 写  
 southern(サザン) oscillation 507用  
 鎖状雲 208短  
 砂塵嵐 203解  
 SIRS(サーズ) 108解, 507用  
 里雲(北陸) 1042論  
 里雪 104論  
 thermal(サーマル) mapping 108解, 507用  
 山岳(力学効果) 103解, 他  
 sun(サン) glint 507用  
 サンシャイン計画 601質  
 3ジェット気流系 103論  
 酸性雨 201質  
 残雪 410論
- し  
 CIAP(シアップ) 507用  
 シアー不安定 101質  
 シアー風図 404解  
 ジェット雲 208論  
 GEMS(地球環境監視システム) 507用  
 ジェット気流 103解  
 ジェットストリーム飛行 404論  
 GMSS(静止気象衛星システム) 507用  
 潮風(諏訪湖) 1092論  
 紫外線 501論  
 紫外線湿度計 5011論  
 四季(北陸東部) 104解  
 しきい値 507用  
 視距離 1094他  
 significant(シグニフィカント) weather chart 507用  
 CISK(シスク) 507用  
 自然放射能 203シ  
 シックネス解析 401論  
 実験気象学 202報  
 実効大気透過率 102論  
 湿潤断熱曲線 101質  
 湿舌 104論
- さ  
 災害科学 407講  
 最高気温(岩手県) 104論

湿度計 5011シ  
 視程(異常) 1094論  
 視程(羽田) 1094論  
 視程指数 1094論  
 視程と視距離 507用  
 G.D.P. 507用  
 SINAP(シナップ) 507用  
 シベリア気団 104論  
 死亡率 408解  
 JIM(ジム)ゾンデ 507用  
 CIMO(シモ) 501解, 他  
 しもばしら 2021写  
 霜予報 401論  
 弱風 109質  
 射出更生 507用  
 射出率 5013短  
 斜面風 101論, 1093論  
 重相関係数 503短  
 収束帯状雲 1051短  
 収束線(地形効果) 105論  
 集中豪雨 104シ, 1052シ, 質  
 自由波(超長波) 103シ  
 重力波 101論, 解  
 出生 408論  
 出梅 104論, 質  
 順圧不安定 101解  
 準定常拡散モデル 402論  
 準定常波 103論  
 準2年振動 103解  
 昭和基地 106論, 解  
 上空エコー 507用  
 上層雲 104質  
 小低気圧(石狩湾, 積雲) 104論  
 小低気圧(北海道西岸) 1051論  
 蒸発散位 406論  
 蒸発量(日本海) 104論, 405論  
 じょう乱(渦状) 1051論  
 じょう乱(局地)(北陸) 1051論  
 じょう乱(中規模)(北陸) 1051論  
 昭和新山 06解  
 ceiling(シーリング) 404解  
 塵あい 203他, 204論, 他  
 じんあい 1094短

singularity(シンギュラリティー) 503論  
 人工気候室 3他  
 人工降雨 414解, 講, 質  
 人工降雨(効果判定) 202論  
 人工放射性物質 201解  
 人工放射能 201論  
 じん旋風 1041写  
 symmetric(シンメトリック) instability 507用  
 森林火災 4短

## す

水害(諫早) 407論  
 水銀気圧計(誤差) 501論  
 水源かん養 406解  
 水平虹 206論  
 数値実験 103解, シ  
 数値シミュレーション 103解  
 数値予報 101他, 401解  
 スカラー平均 109論  
 スケール(現象の) 1質  
 SCOPE(スコープ) 507用  
 スコール(東京) 1052論  
 スコールライン 104質  
 図式法 401論  
 筋状雲 208短  
 steering(ステアリング) 507質  
 storm(ストーム) fury-Pacific 507用  
 ストレス学説 408他  
 Sr(ストロンチウム)—90 201論  
 Sr(ストロンチウム)—90 204論  
 スーパープレッシュャ気球 501報  
 スペクトル解析 504解  
 スペクトル解析(時空間) 103解  
 スペクトル解析(大規模大気擾乱) 103解  
 スモッグ 507用, 402論

## せ

生気候 408シ  
 生気象学 402シ  
 製織 403論  
 成層圏(熱帯) 103解  
 成層圏(微量成分) 201解  
 成層圏循環指数 108論



成層圏突然昇温 108論, 解  
 晴天乱流 404論  
 生物季節 411解  
 世界気候計画 3解  
 世界日 6他  
 積雲対流 105解, 107解  
 赤外分光計 108解  
 赤外放射計 5013論, 解, 質  
 赤外放射計 (カメラ) 102論, 他  
 積算雨量曲線 406論  
 積雪 (最深, 東北地方) 104論  
 積雪深計 5011論  
 積雪量 501論  
 Cs (セシウム)-137 201論  
 接地逆転 109論  
 Z 202論  
 雪氷面積 306論  
 CENEX (セネックス) 507用  
 semi-implicit (セミインプリシット) method 507用  
 SEM (セム) 507用  
 先行強雨 1052論  
 前線 105論  
 前線 (最近の研究) 104他  
 前線 (停滞) 104論  
 前線解析 104質  
 ぜんそく 408短  
 全天写真 208写  
 全天日射量 (日本) 102論  
 旋風 1041他  
 鮮明度 1094論

## そ

霜害 409写  
 相関シノプティックス 507用  
 相関分析 503論  
 相関法 104論  
 層積雲 (日本南海上) 104短  
 層状雲 104論, 208解  
 ソーダ (SODAR) 507用  
 粗度長 1091論  
 粗度定数 109論  
 zonal (ゾーナル) wind 507質  
 遭難 (山) 410論, シ

そめいよしの 411論  
 空 (九州) 104解  
 空の色 206論  
 ゾンデ (オゾン) 50111論, 写  
 ゾンデ (空ごう) 50111解  
 ゾンデ (上昇速度) 50111論  
 ゾンデ (世界の) 50111他  
 ゾンデ (低層) 50111解  
 ゾンデ (ドロップ) 50111論, 写  
 ゾンデ (日射) 50111論  
 ゾンデ (放射能) 50111論  
 ゾンデ (U-D) 50111論  
 ゾンデ (露点) 50111写

## た

耐寒実験 408他  
 大気 (火星) 110解  
 大気 (九州) 104論  
 大気 (組成) 103解  
 大気 (大規模拡散) 103解  
 大気 (チベット高原) 103論  
 大気 (年平均場) 103論  
 大気 (立体構造) 103論, 108論, 109論  
 大気イオン 507用  
 大気音波探査 501報  
 大気・海洋相互作用 103解, 405解  
 大気環境アセスメント 402シ  
 大気混濁度 (綾里) 402論  
 大気成層 108論  
 大気生物学 507用  
 大気組成 201解  
 大気潮汐 101他  
 大気電気 507用  
 大気電場 203質, 501質  
 大気のパックグラウンド汚染 507用  
 大気微粒子 102解  
 大気乱流 109解  
 台風 (傾角) 1071論  
 台風 (経路) 1071論  
 台風 (語源) 604他  
 台風 (災害) 1071論  
 台風 (最低気圧) 1071論, 他  
 台風 (シーボルト) 9論

- 台風(周期性) 1071論  
 台風(進路外挿法) 1071論  
 台風(進路予想) 1071論, 解, 資, 401論  
 台風(進路予報) 401質  
 台風(衰弱予想) 1071論  
 台風(数値予報) 1071シ, 講  
 台風(速度予想) 1071論  
 台風(第2室戸) 1071論, 他  
 台風(地形) 1071論  
 台風(蛇行) 1071論  
 台風(長期予報) 1071論  
 台風(転向点) 1071論  
 台風(統計) 1071論  
 台風(波浪) 1071論  
 台風(古い日本名) 1071論, 他  
 台風(眼) 1071論  
 台風(屋久杉) 1071論  
 台風(横からみた) 1071論  
 台風(予報の限界) 1071論  
 台風(ループ運動) 1071短  
 台風(5415号) 1071報  
 台風(5909号) 1071論  
 台風(6214号) 1071論  
 台風(6420号) 1071論  
 台風(6517号) 1071論  
 台風(6619号) 1071論  
 台風(6807号) 1071短  
 台風(6809号) 1071短  
 台風(7123号) 1071論  
 台風(7813号) 1071短  
 台風(7916号) 1071短  
 耐風特性 4シ  
 太平洋高気圧(消長) 401論  
 太陽活動 1他, 104論  
 太陽黒点 301論  
 太陽放射 102論, 講  
 対流 101講  
 対流(回転) 101論  
 対流(実験) 101解  
 対流(中国) 101解  
 対流(ベナード) 101解  
 対流雲 104論, 105シ, 208短  
 対流雲(浅い) 104短  
 対流雲(梅雨前線) 104短  
 対流雲(山焼き) 105論, 写  
 滞留時間 201論  
 対流性降雨雲 105論  
 高潮 405論  
 龍巻 101写  
 龍巻(伊豆近海) 1053写  
 龍巻(九州)(山口県) 1053論  
 龍巻(航空機から) 1053写  
 龍巻(スコールライン) 1053論  
 龍巻(大王崎) 1053写  
 龍巻(台風6214号) 1053論  
 龍巻(銚子半島) 1053論, 写  
 龍巻(東京) 1053論  
 龍巻(東西線列車転覆) 1053論  
 龍巻(発生原因) 1053質  
 龍巻(宮崎市) 1053解  
 DAPP(ダップ) 507用  
 建物周辺の風 109論  
 WCP 601他  
 W 13-66 ジェット気象偵察機 501写  
 ターボボウズ 507用  
 暖域内スコールライン 1052論  
 炭酸ガス 201論

## ち

- 地域気象観測網計画 507用  
 地下水位 406論  
 地球回転 06解, 101解  
 地球磁気圏 02解  
 地球放射 102講  
 地球流体力学 101解  
 地空相互作用 109解  
 地形性降雨 105論  
 地形風 1093論  
 地磁気活動度 3論  
 地衡風 101論, 解  
 窒素酸化物 201解  
 着氷 2021論  
 chaff(チャフ) 507用  
 中間規模擾乱と中規模擾乱 507用  
 中間圏大気 108シ  
 中層雲 104質

中層大気力学 101シ  
 超音波風速計 5011論  
 長期予報 103他, シ, 解, 他  
 長期予報(日本海の雪) 401解  
 超長波 103シ  
 長波 103論  
 直達日射 402論  
 沈降性逆転層 105論

## つ

通風式乾湿計 501論  
 露 202他  
 つらら 2021写  
 吊し雲 208解

## て

低気圧(移動) 104論  
 低気圧(降雨, 雲域) 104論  
 低気圧(背の高い) 105論  
 低気圧(地形分裂) 104論  
 低気圧(中間規模) 1051論  
 低気圧(統計的性質) 104論  
 低気圧(発達) 104論  
 低気圧(波動性) 104論  
 低気圧(波動論) 1051シ  
 低気圧(東シナ海) 104シ  
 低気圧(冬の) 104シ  
 ディグリーデー 406論  
 定差方程式 504他  
 低層シア 404質  
 データ伝送 502質  
 DDA 507用  
 定点問題 6他  
 T(テイ)-number 507用  
 テバリング クラウド 104短  
 天気(悪天, 関東地方) 104論  
 天気(異常, 西日本) 104論  
 天気(解析) 104解  
 天気(勝浦) 104論  
 天気(静岡, 興津) 104他  
 天気(持続性) 503論, 他  
 天気(西暖東冷型) 104論  
 天気(徳島) 104論

天気(日本) 103講  
 天気(ひまわり) 104講  
 天気(三崎) 104論  
 天気り言 401論, 他  
 電荷発生機構 203解  
 電計資料 502論  
 電線着雪 2021論  
 電波気象 501解, 講  
 電波伝播 101シ, 413シ  
 電離層電位 501論  
 電力負荷 403論

## と

等雨量線図 502論  
 透過率 101論  
 統計気象力学 101解, 401解  
 統計的判別関数 507用  
 統計予報 401解  
 東西指数 103論  
 凍霜害 409解  
 洞爺丸 407報  
 土佐沖低気圧 1051シ  
 都市(大気汚染) 402他  
 土砂崩壊 1042論, 407論  
 土壌侵蝕 409論  
 土壌水分 409他  
 土壌水分計 409論, 解  
 トータライザー 501論  
 突然昇温 103シ  
 突風(寒冷渦) 1053論  
 突風(津軽海峡) 1053論  
 突風(日光) 1053写  
 TOPCAT(トップキャット) 507用  
 TOPEX(トペックス) 602他, 1071講  
 豊旗雲 9論, 短, 他  
 トラフ 104他  
 transverse(トランスバース) lines 507用  
 トルネード(シカゴ) 1053他  
 トレンド予報 507用  
 tropical(トロピカル) easterly jet 507用

## な

雪崩 410シ, 他

夏雲 208論  
鉛-210, 201解  
波→波動  
奈良朝人 305他  
南極昭和基地(エーロゾル) 204論  
南極昭和基地(気象観測) 5011解  
南極昭和基地(雲物理) 202解  
南極氷床斜面 109他, 1091解  
南氷洋 106論

## に

新居浜大火 1092論  
二酸化硫黄 402論  
二酸化炭素 201解  
西谷型と東谷型 507用  
二重指数分布 504論  
日射測定(スケール) 501他  
日射量(水平面) 102論  
日射量(大気汚染) 102論  
日射量(月平均, 全天, 日本) 102論  
日射量(東京) 304論  
日射量(東北地方) 302論  
日射量(四日市) 102論  
日射利用度 102論  
日照 302論  
日照率 102論  
日本海 405報  
入梅 104論, 質  
にわとり雲 410他  
人間活動 306解  
にんじん状雲 104短

## ぬ

## ね

熱汚染 507用  
熱核反応爆発 201他  
熱経済→熱収支  
熱収支 102シ  
熱収支(地表面) 102解  
熱収支(舞鶴湾) 102論  
熱収支モデル 3シ  
熱帯気流 104解

熱帯収束帯(ITCZ) 107論, 短, 301論  
熱的高低気圧(中部日本) 105論  
熱放射 102シ  
熱雷 203論  
熱雷(長野県) 1052論  
nephanalysis(ネファナリシス) 507用

## の

NOAA(ノア) 507用  
Neuburger(ノイバーガー)法 401論  
農業技術 409論  
濃霧(安芸灘) 104論  
濃霧(瀬戸内海) 1051論, 402論

## は

梅雨 104シ  
梅雨(入り) 104論  
梅雨(上層場) 104論, 108論  
梅雨(長期変動) 104論  
梅雨(長期予報) 1071論, 401論  
梅雨(統計) 502論  
梅雨(偏西風) 103論  
梅雨前線 104論, 質, 1052解  
煤煙(飯塚) 402論  
バイキング 110解  
煤紙 202論  
HC(ハイドロカーボン)濃度 402論  
爆発日 201論  
はげとひげ 202報  
波状雲 208短  
波数 103質  
バス交通 4解  
波長 103質  
vacillation(バッシレイション) 507用  
発雷警報器 501論  
波動(顕熱輸送) 103論  
波動(成層圏) 103解  
波動(大規模) 103解  
波動(伝播) 101解  
波動(分散性) 101解  
波動(平均流) 101解  
花曇り 9短  
花火式種まき 507用

花芽 411写, 他  
 Hough (ハフ) function 507用  
 バフモデル 402論  
 bubble (バブル) model 507用  
 パラメタリゼーション 103解, 507用  
 ハリケーン 1071質  
 針状結晶 2021論  
 バリンジャー相関スペクトロメータ 507用  
 春一番 507用  
 バルク法 504論  
 パルス積分器 5012論  
 ハロー 206論  
 波浪 (伊勢湾) 405論  
 波浪 (紀伊水道) 405論  
 波浪 (台風) 1071論

## ひ

光散乱特性 102解  
 微気象 303論  
 ビキニの風 108解  
 非球形粒子 102解  
 visible (ビジブル) meteorology 208解  
 PT 偏差図 401論  
 ヒートアイランド 1092論  
 微風 109質, 1091論  
 皮ふ温 408論  
 微量金属元素 201論  
 ヒューミダチーデップ 1071論, 1091論  
 ひょう (東北地方) 104論  
 ひょう (抑制実験) 202解  
 氷河 205解, 3解  
 病気 (月齢) 408論  
 氷晶核 202論, 202講  
 氷晶核 (希土類フッ化物) 202論  
 氷晶核 (砂糖溶液) 202論  
 氷晶核数 202論  
 氷晶成長 202論  
 氷霧 (旭川) 202解  
 平戸の風 1093論  
 billow (ビロー) cloud 507用  
 貧乏風 1093解

## ふ

fine (ファイン) mesh と medium スケール 507用  
 ファインメッシュプリミティブモデル 1042解, 401解  
 不安定示数 101他  
 不安定線 104質, 他  
 VISSR (可視赤外自転走査放射計) 507用  
 VHF 異常伝播 207論  
 V字型雲ボタン 1042論  
 VTPR 102解, 103論, 412解, 502他, 5011他  
 フィトンチッド 507用  
 風圧 109論  
 風向 501他  
 風向 (人吉) 1041論  
 風語解析 507他  
 風塵 204論  
 風水害防止 4論  
 風洞 101論, 505講, 質  
 風力階級 104他, 1041他  
 風力記号 104他  
 風力発電 403論  
 風浪 405論  
 フェーン 104論, 質, 1093質  
 フォールアウト 202論  
 不快指数 408論  
 ふく射線図 102解  
 ふく射ゾンデ 102写  
 富士山 (高さ) 04論  
 腐食雰囲気 4論  
 船 405解  
 ブーメラン気球 507用  
 浮遊煤塵 402論  
 ブライトバンド 413論, 507用  
 ブラネタリー境界層 507用, 109解  
 ブラネタリー波 103論, 解, 他  
 フーリエ・スペクトル法 401論  
 freak (フリーク) wave 507用  
 ブリックナー周期 306論  
 プリンス・ハラルド 106解  
 プール代数 503他  
 predictability (プレディクタビリティ) 1解, 401シ  
 ブロッキング 103解  
 ブロッキング高気圧 104論, 講

フロントゲネシス 401論

## へ

米作 409論

べき法則 109論

ベクトル平均 109論

ヘリウム気体 110論

ペリオドグラム 504論

ベーリング海 405報

ベール雲 208論, 写

偏東風(極小面, 館野) 103論

偏東風波動—103論, 107論

## ほ

放射(高層大気) 108解

放射環境 102解

放射収支量 109論

放射化分析 204論

放射能 201論

放射能汚染 201論, 402シ

防潮堤 407写

防風 409論

暴風雨 104論

防風林 204論

防霧網 409写

飽和蒸気圧表 101質

bogus (ボーガス) data 507用

ボックスモデル 402論

北高型 104論

北高型と北東気流型 507用

potential (ポテンシャル) ice nuclei 507用

ポプラ 411他

BOMEX (ボームックス) 507用

圃面 409論

ポリウォーター 507用

vault (ボールド) 507用

POLEX (ポーレックス) 106他

## ま

maximum (マキシマム) entropy method 504質

McIDAS (マッキダス) 507用

MAP (マップ) 601解, 108解

まつぼり風 1041論

松本の南風 1093論

窓領域 (wind region) 507用

マリナー 110解

## み

mid-pacific (ミッド-パシフィック) trough (MPT) 507用

南半球大気循環 103論, 解

三原山 06解

## む

霧虹 206写

霧氷(霧島山) 2021論

## め

めい虫網 409論

メソ気象学 1051講

メソ低気圧 1051論

## も

MOS (モス) 507用

モニタリングポスト 202論

Monin-Obukhov (モニン-オブコフ) の長さ 109論

MONEX (モネックス) 507用, 601他

紅黄葉(もみじ) 411論

モンスーン 103シ, 104シ

モンスーン入り 104論

monsoon (モンスーン) depression 507用

モンテカルロ法 407論, 503他

## や

夜間最低気温 409他

屋久杉 411論

夜光雲 202他, 302論

山雲 208論, 410論, 写

山越気流 1093論

やまじ風 1093論

ヤマセ 1093論

山谷風 10921論

山雪 104論

## ゆ

有効ポテンシャルエネルギー 101他

UDC 507用

融雪増水 406論  
 有線障害 403論, 他  
 雪しぐれ (東海・北陸) 1042論  
 雪紐 2021写  
 雪 (日本海側) (長期予報) 1042解  
 雪 (平地) 1042論

## よ

沃化鉛地上発煙 208写  
 沃素-131 204論  
 4次元解析 (4-dimensional analysis) 507用  
 予報解説 401他  
 予報可能性 1解, 101解, 1052解, 401シ, 質  
 予報者 401他  
 夜 (あかるさ) 206論

## ら

雷雨 203論  
 雷雨 (関東) 1052論  
 雷雨 (宗谷) 1052論  
 雷雨 (鳥取県) 1052論  
 雷雨 (発生分布) 1052論  
 雷雲 (アメリカ) 1052論  
 雷雲 (レーダ) 203論  
 ライダー 403解  
 電力気象 203解  
 落雷 (西穂高) 407解, 写  
 ラジオアイソトープ 501論  
 ラドン 201論, 解  
 ラムダロケット 412写  
 乱気流 104論, 短, 109論  
 ランタンスライド 506解  
 乱流計測器 5011解  
 乱流輸送 109シ

## り

lid (リッド) 507用  
 reference (リファレンス)-level problem 507用  
 硫酸 201論  
 流出率 406論  
 流体実験 505解  
 流氷 03論, 写  
 療養地気候 408報  
 臨界層 101解, シ, 109解

## る

## れ

冷気流出 109論  
 冷水魂 405論  
 レイズド・ミニマム 507用  
 レインバンド (地形性) 105論  
 レーザ・レーダ 413解  
 resolution (レゾリューション) 507用  
 レーダー (中層大気) 108解  
 レーダー (反射因子) 5012論  
 レーダー (反射係数) 202論  
 レーダー (富士山) 5012解, 写  
 レーダー (ミリ波) 5012論  
 レーダー (レーザ) 413解  
 レーダーエコー→エコー  
 レーダーエコーのデジタル化 507用  
 レーダー情報伝達網 507用  
 レプリカ 501論

## ろ

6月の流れ 1071論  
 ロケット観測 103論  
 ロクターン 501写, 5011写  
 long (ロング)--range forecasting 401講